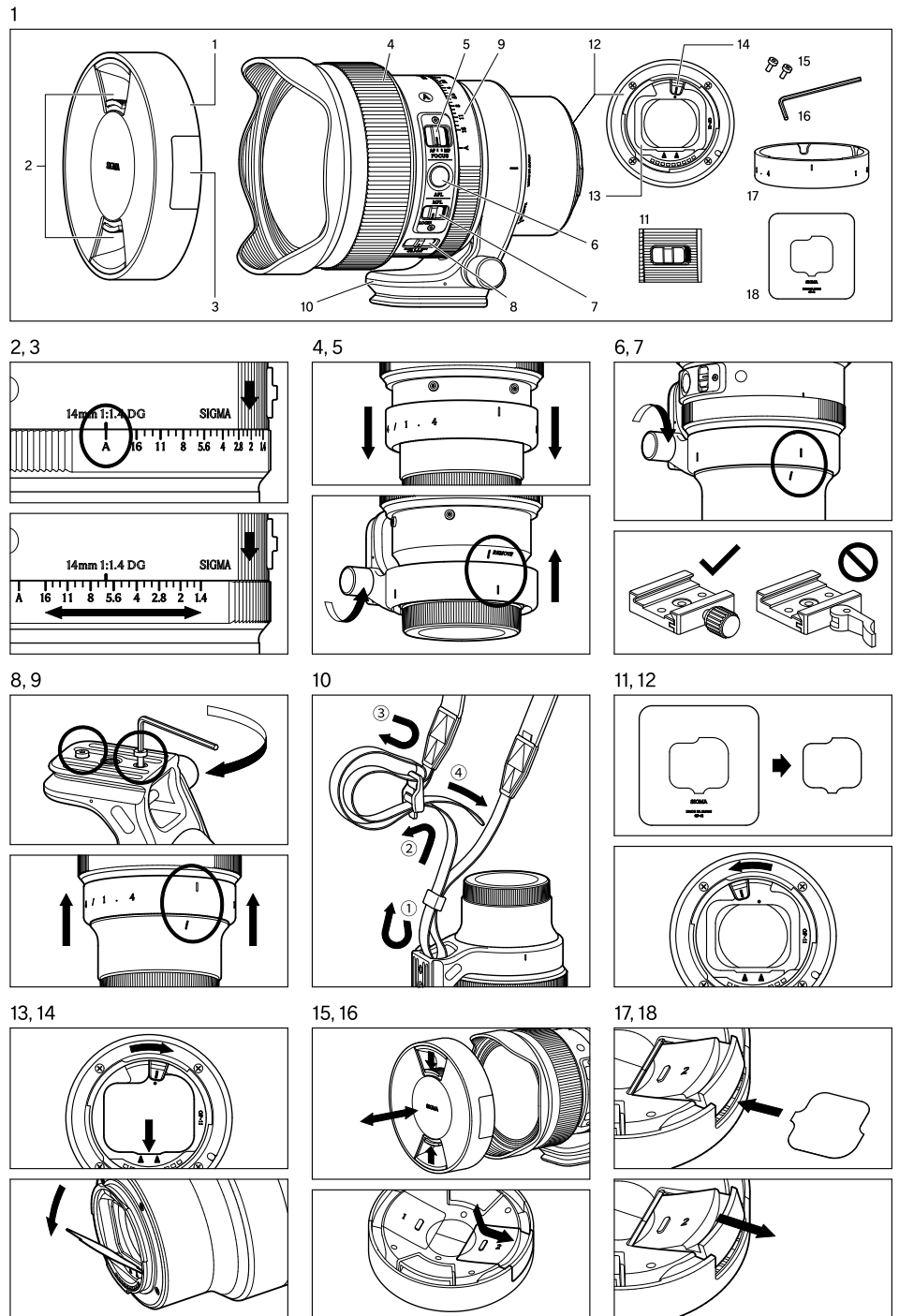


# SIGMA

# ART 14mm F1.4 DG

|                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| 使用説明書                          | 1         |
| Instructions                   | 4         |
| Bedienungsanleitung            | 7         |
| Mode d'emploi                  | 10        |
| Gebruiksaanwijzing             | 13        |
| Instrucciones                  | 16        |
| Istruzioni per l'uso           | 19        |
| Bruksanvisning                 | 22        |
| Brugsanvisning                 | 25        |
| 用户手册                           | 28        |
| 用戶手冊                           | 30        |
| 사용자 설명서                        | 32        |
| Руководство По<br>Эксплуатации | 35        |
| Manual de instruções           | 38        |
| 43                             | التعليمات |
| Caution note                   | 44        |

図1-18



# ART 14mm F1.4 DG

## 日本語 使用説明書

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読の上、レンズの機能、操作、取り扱い上の注意点を正しく理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共用となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所をお読みになり、ご使用カメラの説明書もあわせてご覧ください。

### 安全上のご注意

警告：取り扱いを誤ると、使用者が重傷を負う可能性があります。

- － レンズで太陽を見ないでください。失明や視力障害の原因となります。

注意：取り扱いを誤ると、使用者が障害を負うか、物的損害が発生する可能性があります。

- － レンズ、またはレンズを付けたカメラに、レンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が集光現象を起こし、火災の原因となる場合があります。
- － マウント及びその周辺の部品は、複雑な形状をしておりますので、手荒に扱うと怪我する恐れがあります。
- － 三脚は十分に強度のあるものをご使用ください。弱いものをご使用になりますと、転倒する恐れがあります。
- － このレンズには磁石が内蔵されています。心臓ペースメーカーなどの医療機器に悪影響を及ぼす恐れがあるので、5cm以上離してご使用ください。
- － 磁力に弱いキャッシュカード(磁気カード)などをレンズに近づけないでください。記録内容が消失する恐れがあります。

### 各部の名称

1. フロントキャップ
2. 取付けつまみ
3. フィルタースロット
4. フォーカスリング
5. フォーカスモード切換えスイッチ
6. AFLボタン
7. MFLスイッチ
8. 絞りリングクリックスイッチ
9. 絞りリング
10. 三脚座(同梱品)
11. 絞りリングロックスイッチ
12. マウント
13. フィルターホルダー
14. フィルター固定レバー
15. セーフティストップスクリュー(2本)
16. 六角レンチ
17. プロテクティブカバー(レンズに装着されています)
18. ガイドプレート

### ご注意

レンズ収差補正のON/OFFを選択できるカメラをお使いのお客様は、カメラメニューから各種収差補正をON(AUTO)に設定してご使用ください。

### レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。

- － マウント面には電気接点があります。キズや汚れがつくと誤作動や故障の原因となりますのでご注意ください。

### ピント合わせ

オートフォーカス(AF)で撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチ(図1-5)をAFにセットします。マニュアルフォーカス(MF)で撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチをMFにセットし、フォーカスリング(図1-4)を回してピント調整してください。

- － カメラのフォーカスモードの切換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。

### AFLボタン

AF作動中にAFLボタン(図1-6)を押すと、AFをストップさせることができます(AFロック / AFストップ機能)。

- － カメラによっては、AFLボタンが対応していない場合があります。
- － カメラ側でAFLボタンの機能をカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

### MFLスイッチ

MFLスイッチを(図1-7)「LOCK」にすると、フォーカスリングの操作を無効にすることができます。

- － 通常は「LOCK」と反対側のポジションにセットしてください。

### 絞りリングについて(図1-9)

絞り優先オートやマニュアル露出モードのとき、絞り値の設定に便利な絞りリングを備えています。

- － 露出の調整方法はカメラの説明書をご参照ください。
- － カメラによっては、絞りリングが対応していない場合があります。

### 絞りリングクリックスイッチ(図1-8)

絞りリングのクリックを無くすことにより、絞りをスムーズに絞る、または開けることが可能になり、動画撮影時などに効果を発揮します。クリックを無くしたい場合は「OFF」にセットしてください。

### 絞りリングロックスイッチ

Aポジションのときにロック側にセットすると、Aポジションで固定されます。カメラ側でF値を設定する場合に便利です(図2)。

A以外のポジションでロック側にセットすると、開放から最小絞りの範囲で回転します。絞りリングでF値を設定する場合に便利です(図3)。

### 三脚座

出荷時、このレンズはプロテクティブカバーが装着されています。三脚座を使用する場合は、プロテクティブカバーを外し、同梱の三脚座を取り付けます。

### 三脚座の取り付け

1. プロテクティブカバーをまっすぐ引き抜きます(図4)。
2. 三脚座の固定ノブをゆるめ、三脚座の上位置指標をREMOVEの位置に合わせ、まっすぐ差し込みます(図5)。
3. レンズの指標と三脚座の指標を合わせ、三脚座の固定ノブを締めます(図6)

- － 三脚座は固定ノブをゆるめると、360度フリーに回転しますので、画面の縦横の調節が簡単にできます。
- － 着脱の時以外は三脚座の上位置指標をREMOVEの位置に合わせないでください。三脚座からレンズが外れ落下の原因となります。また、不用意に三脚座が回転しないように、通常は固定ノブをしっかり締めてご使用ください。
- － カメラに装着したままで、三脚座の取り外しはできません。
- － この三脚座は、ねじ込み式のアルカスイスタイプのクランプに対応しています。使用前には十分に締め込み、しっかりと固定されているかを必ず確認してください。レバー式のクランプは使用しないでください。レバー式のクランプの中には構造上、しっかりと固定できない製品が確認されています(図7)。
- － アルカスイスタイプのクランプを使用する際は、脱落防止のために必ず付属のセーフティストップスクリューを取り付けてください。(図8)のように付属の六角レンチを用いて、2か所のセーフティストップスクリュー取り付けねじ穴に取り付けてください。

### 三脚座の取り外し

三脚座の固定ノブをゆるめ、三脚座の上位置指標をREMOVEの位置に合わせ、まっすぐ引き抜きます。

### プロテクティブカバー

三脚座を外して使用する際、三脚座取付部の保護やホールディング時の感触を向上させるプロテクティブカバーを付属しています。三脚座を外した後、(図9)のようにレンズとプロテクティブカバーの指標を合わせ、まっすぐに押し込みしっかりと固定します。

- － プロテクティブカバー部を持つての移動は、レンズが外れ、落下する恐れがあるのでおやめください。

### ショルダーストラップ

このレンズは、携帯時に便利なショルダーストラップを取り付けることができます。三脚座のストラップ取り付け金具に(図10)のようにストラップを通し、確実に取り付けてください。

### フィルターホルダー

このレンズは、レンズ後部にシートタイプのフィルターを装着できるフィルターホルダーを備えています。

1. 細めの油性ペンでガイドプレートの形をフィルターに写し取り、ハサミでカットします。(ラインの外側に沿ってカットしてください。)(図11)。
2. フィルター固定レバーを左側にスライドします(図12)。
3. フィルターをフィルターホルダーに差し込み、フィルター固定レバーを右側にスライドし固定します(図13)。

- － フィルターに指紋や傷が付かないよう十分ご注意ください。
- － フィルターを使用しないときはフィルター固定レバーを右側(固定側)にしてください。
- － フィルターを外す際は、レンズを傾けると取り外しやすくなります(図14)。

### フロントキャップ

取り外しは、上下の取付けつまみをつまんで引き抜きます。取り付けは、図のように上下を合わせて止まるまで差し込みます。(図15)

ART  
14mm F1.4  
DG

日本語  
使用説明書

このフロントキャップは、カットしたフィルターを収納できるフィルタースロットをふたつ設けています。

1. フロントキャップの裏側を表に向け、フィルタースロットの突起部を押さえながらスライドさせます(図16)。

2. 図のような向きでフィルターを止まるまで差し込みます(図17)。

3. フィルタースロットの縁に指を掛け、スライドさせるとフィルタースロットが閉じます(図18)。
- フィルターをフィルタースロットに長期保管しないでください。

保管、取扱上の注意

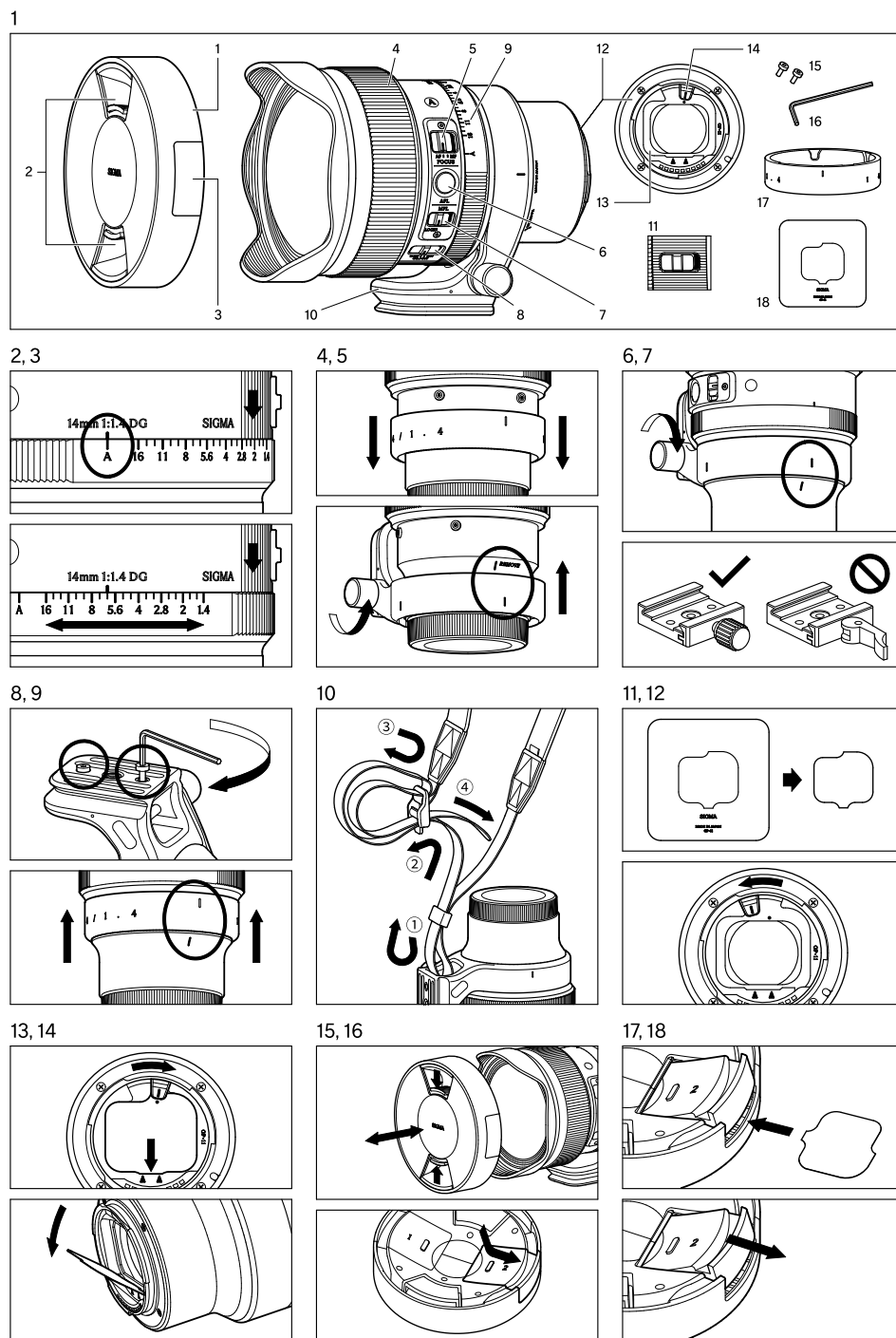
- 湿気はカビや錆の原因となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。ナフタリン等、防虫剤のある場所には保管しないでください。
- レンズ面には直接指で触れないでください。ゴミや汚れが付いたときには、ブロアーかレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は絶対に使わないでください。
- このレンズは防塵・防滴に配慮した構造となっており、小雨などでの使用は可能ですが、防水構造ではありません。水辺などでの使用では、大量の水が掛らないように注意してください。水がレンズ内部に入り込むと、大きな故障の原因となり、修理不能になる場合があります。
- 急激な温度変化により、レンズ内部に水滴が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入るときなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてからご使用ください。

品質保証とアフターサービスについて

品質保証とアフターサービスに関しては、弊社WEBサイトにてご確認ください。

|      |                                    |         |          |                    |
|------|------------------------------------|---------|----------|--------------------|
| 主な仕様 | 主レンズ構成<br>(群 - 枚)                  | 15 – 19 | 最大撮影倍率   | 1 : 11.9           |
|      | 画角                                 | 114.2°  | 最大径 × 長さ | ø 101.4 × 149.9 mm |
|      | 最小絞り                               | F 16    | 質量       | 1,170 g            |
|      | 最短撮影距離                             | 30 cm   |          |                    |
|      | – 大きさ重さは、Lマウントのものです。               |         |          |                    |
|      | – このレンズは、鉛やひ素を含まない環境対策ガラスを使用しています。 |         |          |                    |

Fig. 1–18



Thank you for purchasing a Sigma lens. Please read this instruction manual carefully to correctly understand the lens's functions, operation, and handling precautions, and enjoy taking photographs.

#### WARNING!! : SAFETY PRECAUTIONS

- Do not look directly at the sun through the lens. Doing so can cause damage to the eye or loss of eyesight.
- Do not leave the lens in direct sunlight without the lens cap attached, whether the lens is attached to the camera or not. This will prevent the lens from concentrating the sun's rays, which may cause fire.
- The shape of the mount and its surrounding parts are very complex. Please be careful when handling them so as not to cause injury.
- Please use a sturdy tripod that is capable of supporting the weight of this lens. If the tripod is not sturdy enough, it may tip over.
- This lens has a built-in magnet. Please keep it at least 5cm (2in) away from medical devices such as cardiac pacemakers as it may adversely affect them.
- Please do not place credit cards featuring a magnetic strip (or any other object that is sensitive to a magnetic field) close to the lens as it could damage the data stored on the card.

#### DESCRIPTION OF THE PARTS (Fig.1)

1. Front Cap
2. Front Cap Tab
3. Filter Slot
4. Focus Ring
5. Focus Mode Switch
6. AFL Button
7. MFL Switch
8. Iris Ring Click Switch
9. Iris Ring
10. Tripod Socket (included)
11. Iris Ring Lock Switch
12. Mount
13. Filter holder
14. Fixing lever
15. Safety stopper screws (2 pieces)
16. Hex key
17. Protective Cover (attached to the lens)
18. Guide plate

#### CAUTION

On cameras where lens aberration correction is controlled with 'ON' or 'OFF' in the camera menu, please set all aberration correction functions to 'ON'(AUTO).

#### ATTACHING TO THE CAMERA BODY

Please refer to the camera's instruction manual for details on how to attach it to or detach it from the camera body.

- On the lens mount surface, there are electrical contacts. Please be careful with their

handling as scratches or dirt on them could cause malfunctions or damage.

#### FOCUSING

For autofocus operation, set the focus mode switch (Fig.1-5) on the lens to the "AF" position. If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the "MF" position. You can adjust the focus by turning the focus ring (Fig.1-4).

- Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

#### AFL BUTTON

It is possible to cancel autofocus by pressing the AFL button (Fig.1-6) while the AF is operating (AF lock / AF stop function).

- With some cameras, the AFL Button does not work.
- Some camera bodies can customize the function of the AFL Button, so please check the details of the camera's instruction manual.

#### MFL SWITCH

You can disable the focus ring operation by setting the MFL switch (Fig.1-7) to "LOCK".

- Normally, set it to the position opposite of "LOCK".

#### IRIS RING (Fig.1-9)

It incorporates an iris ring that is useful to adjust the aperture value during Aperture Priority Auto mode and Manual Exposure mode.

- Check the camera's instruction manual for how to adjust exposure.
- With some cameras, the iris ring does not work.

#### IRIS RING CLICK SWITCH (Fig.1-8)

It is possible to select to activate/deactivate the click of the iris ring, and this function would be effective for movie shooting.

To deactivate the click of the iris ring, set the switch to "OFF".

#### IRIS RING LOCK SWITCH

If you use the Iris Ring Lock Switch when the aperture is set to A, it will be fixed on A. This function will be useful when adjusting the F-stop via the camera (Fig.2).

If you use the Iris Ring Lock Switch when the aperture is on any aperture setting other than A, the aperture ring can still be rotated from maximum to minimum aperture. This function will be useful when adjusting the F-stop via the Iris ring (Fig.3).

#### TRIPOD SOCKET AND COLLAR

When you purchase this lens, the Protective Cover is attached. To use the Tripod Socket, remove the Protective Cover and attach the Tripod Socket included with the lens.

#### ATTACHING THE TRIPOD SOCKET

1. Pull the Protective Cover straight off (Fig.4).
  2. Loosen the tripod collar locking knob and align the upper index mark on the Tripod Socket with the REMOVE position. Insert the Tripod Socket straight on (Fig.5).
  3. Align the index mark on the lens with the index mark on the Tripod Socket, and tighten the tripod collar locking knob (Fig.6).
- When you loosen the locking knob on the collar, the lens and camera can rotate freely to easily position the camera horizontally or vertically.
  - Please do not align the upper index mark on the tripod collar with the REMOVE position except when attaching or detaching the tripod collar, as the lens may inadvertently detach from the collar and fall. Also, please ensure the locking knob is kept tightly secured during normal use to prevent the tripod collar from rotating unintentionally.
  - When the lens is mounted on the camera, the tripod collar cannot be removed from the lens.
  - This product is compatible with the Arca Swiss screw knob clamp. Please ensure that it is screwed and fixed tightly. This product is not designed for lever type clamps. There are some lever clamps available that do not fix firmly and safely (Fig.7).
  - Please ensure that 2 Safety Stopper Screws (supplied) are always fixed so that the Arca Swiss clamp will not fall off. As shown in (Fig.8), please attach them to the safety stopper screw holes using the hex key.

#### REMOVING THE TRIPOD SOCKET

Loosen the tripod collar locking knob, align the upper index mark on the Tripod Socket with the REMOVE position, and pull the Tripod Socket straight off.

#### PROTECTIVE COVER

As an accessory, [Protective Cover] comes with this lens for the purpose of protecting the attaching portion for tripod socket, and improving the touch when the lens is held by hand. In order to attach [Protective Cover] to the lens, first, the tripod socket must be removed. Then, as shown in Fig.9, position the mark on [Protective Cover] to the same mark on the lens. After that, push the cover straight to the lens until it is attached.

- Please do not carry the lens holding the Protective Cover part while the cover is attached. It might cause a drop of the lens.

#### SHOULDER STRAP

Please attach the shoulder strap to the sling as described in Fig.10.

#### FILTER HOLDER

This lens has a filter holder that can attach a sheet filter to the rear part of the lens.

1. Trace the shape of the guide plate using a fine permanent marker and cut it with scissors (Please cut along the outline.) (Fig.11).

2. Slide the fixing lever to the left (Fig.12).

3. Insert the filter into the filter holder, and slide the fixing lever to the right to fix the filter (Fig.13).

– Please be careful to avoid finger prints and scratches on the filter.

– Please keep the fixing lever to the right when a sheet filter is not in use.

– Tilting the lens enables the filter to be removed easily (Fig.14).
- Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from a cold environment, it is advisable to keep the lens in the case to allow the lens to reach room temperature more gradually.

FRONT CAP

To remove the cap, pinch the upper and lower front cap tabs and pull away from the lens. To attach the cap, align the top and bottom tabs as shown and slide on the cap until it stops (Fig.15). This front cap has two filter slots for storing cut filters.

1. With the back of the cap facing upwards, gently push outwards and down on the raised bump to open the filter slot (Fig.16).

2. Slide in the filter in the direction shown until it stops (Fig.17).

3. Gently push outwards then raise your finger and the filter slot will automatically close (Fig.18).
- Do not store filters in the filter slots for long periods of time.

BASIC CARE AND STORAGE

- Avoid exposing the lens to extreme temperatures or high humidity environments.

– Please store this lens in a cool, dry place with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.

– Do not use thinner, benzine or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Instead, clean with a soft, moistened lens cloth or lens tissue.

– The lens has a dust and splash resistant structure. Although this construction allows the lens to be used in light rain, it is not the same as being waterproof, so please prevent large amounts of water from splashing on the lens. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components if they are damaged by water.

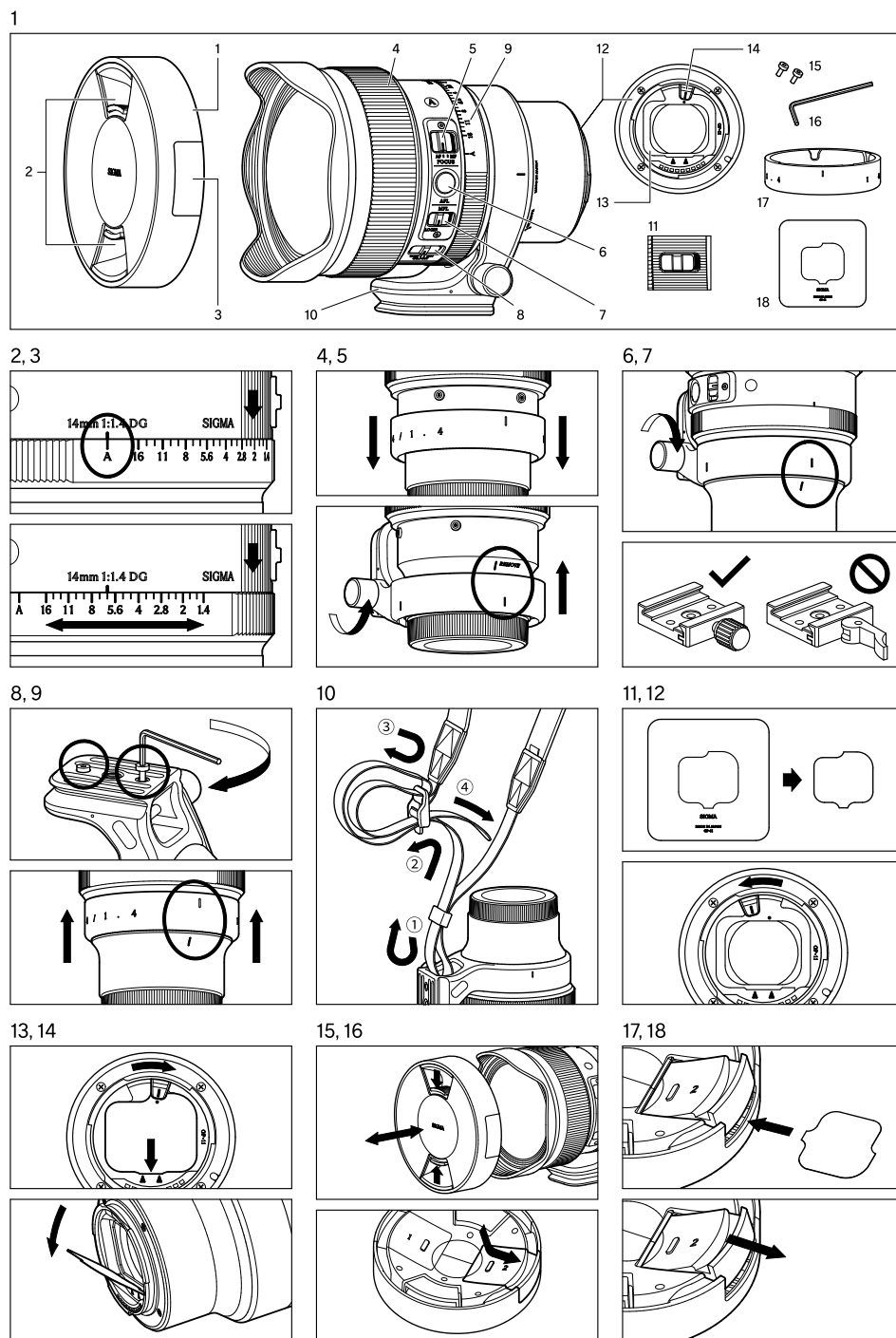
TECHNICAL SPECIFICATIONS

- The figures are for L-mount.

– The glass materials used in the lens do not contain environmentally hazardous lead and arsenic.

|                   |                 |                                        |                                     |
|-------------------|-----------------|----------------------------------------|-------------------------------------|
| Lens construction | 15 – 19         | Maximum Magnification                  | 1 : 11.9                            |
| Angle of View     | 114.2°          | Dimensions (Maximum Diameter × Length) | ø 101.4 × 149.9 mm (ø 4.0 × 5.9 in) |
| Minimum Aperture  | F 16            | Weight                                 | 1,170 g (41.3 oz)                   |
| Minimum Focusing  | 30 cm (11.9 in) |                                        |                                     |

Abb. 1–18



Vielen Dank, dass Sie sich für dieses Sigma Objektiv entschieden haben. Bitte lesen Sie diese Bedienungsanleitung vor der erstmaligen Verwendung des Objektivs sorgfältig durch, um die Funktionen, die Bedienung und die Vorsichtsmaßnahmen richtig zu verstehen, und um viel Spaß beim Fotografieren zu haben.

#### ACHTUNG!! : VORSICHTSMASSNAHMEN

- Schauen Sie nie direkt durch das Objektiv in die Sonne, da dies zu Verletzungen am Auge oder gar zum Verlust des Sehvermögens führen kann.
- Unabhängig davon, ob das Objektiv an der Kamera angebracht ist oder nicht, setzen Sie es bitte keinesfalls ohne Frontdeckel der direkten Sonneneinstrahlung aus. Dies gilt, um einen Brand zu vermeiden, der durch das Objektiv einfallende und gebündelte Strahlen ausgelöst werden könnte.
- Die Form des Anschlusses und seiner anliegenden Teile sind recht komplex. Bitte seien Sie vorsichtig bei der Handhabung, um Verletzungen zu vermeiden.
- Bitte wählen Sie ein stabiles Stativ, das für den Einsatz mit einem Objektiv wie diesem ausgelegt ist. Ein ungeeignetes Stativ könnte einen Sturz verursachen.
- Dieses Objektiv hat einen eingebauten Magneten. Bitte halten Sie es daher mindestens 5cm von medizinischen Geräten wie Herzschrittmachern fern, da es diese beeinträchtigen könnte.
- Bitte platzieren Sie weder Kreditkarten mit Magnetstreifen, noch andere magnetempfindliche Gegenstände in der Nähe des Objektivs, da dies die auf der Karte gespeicherten Daten beschädigen könnte.

#### BESCHREIBUNG DER TEILE (Abb.1)

1. Frontdeckel
2. Frontdeckel-Klips
3. Filterfach
4. Entfernungsring
5. Fokussierschalter
6. AFL-Taste
7. MFL-Schalter
8. Blendenring-Klick-Schalter
9. Blendenring
10. Stativanschluß (beiliegend)
11. Blendenring-Sperrschalter
12. Anschluß
13. Filterhalter
14. Fixierhebel
15. Sicherungsschrauben (2 Stück)
16. Sechskantschlüssel
17. Gummiabdeckung (an das Objektiv angebracht)
18. Schablone

#### ACHTUNG

An Kameras, bei denen die Objektiv-Aberrationskorrektur im Kameramenü mit „ON“ oder „OFF“ gesteuert wird, stellen Sie bitte alle

Aberrationskorrektur-funktionen auf „ON“ (AUTO).

#### ANSETZEN AN DAS KAMERAGEHÄUSE

Einzelheiten zum Ansetzen an das Kameragehäuse und auch zum Abnehmen vom Kameragehäuse finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

- Am Objektivanschluss befinden sich elektrische Kontakte. Behandeln Sie diese bitte vorsichtig und halten Sie sie sauber, da Kratzer oder Schmutz zu Fehlfunktionen oder Schäden führen können.

#### FOKUSSIEREN

Um die Autofokus-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter (Abb.1\_5) am Objektiv auf die AF-Position. Wenn Sie manuell fokussieren möchten, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die MF-Position. Sie können die Schärfe nun durch Drehen am Fokusring (Abb.1\_4) einstellen.

- Einzelheiten zum Ändern der Fokussierbetriebsart der Kamera entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

#### AFL-TASTE

Der Autofokus kann während des AF-Betriebs durch Drücken der AFL-Taste (Abb.1\_6) abgeschaltet werden (AF-Lock/AF-Stop-Funktion).

- In Kombination mit manchen Kameras funktioniert die AFL-Taste nicht.
- An diversen Kameragehäusen kann die Funktion der AFL-Taste individualisiert werden. Die Details dazu entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

#### MFL-SCHALTER

Sie können den Entfernungsringbetrieb deaktivieren, indem Sie den MFL-Schalter (Abb.1\_7) auf „LOCK“ stellen.

- Stellen Sie es normalerweise auf die Position gegenüber von „LOCK“ ein.

#### BLENDENRING (Abb.1\_9)

Der Blendenring ist hilfreich, um in der Zeitautomatik und im manuellen Belichtungsmodus den Blendenwert anzupassen.

- In Kombination mit manchen Kameras funktioniert der Blendenring nicht.
- Lesen Sie bitte in der Bedienungsanleitung nach, wie die Belichtung eingestellt wird.

#### BLENDENRING-KLICK-SCHALTER (Abb.1\_8)

Mittels des Blendenring-Klick-Schalters kann ein stufenloses Verstellen der Blende aktiviert oder deaktiviert werden. Diese Funktion ist für Filmaufnahmen wichtig. Um das stufenweise Verstellen der Blende zu deaktivieren, stellen Sie den Schalter auf „OFF“.

#### BLENDENRING-SPERRSCHALTER

Betätigen Sie den Blendenring-Sperrschalter, während der Blendenring auf A eingestellt ist,

um den Blendenring auf A zu fixieren. Das ist die Position, wenn Sie die Blende über die Kamera einstellen möchten (Abb.2). Betätigen Sie den Blendenring-Sperrschalter, während sich der Blendenring auf einer anderen Blendeneinstellung als A befindet, kann der Blendenring zwischen der maximalen und minimalen Blende hin und her gedreht werden. Das ist die Position, wenn Sie die Blende über den Blendenring am Objektiv einstellen möchten (Abb.3).

#### STATIVANSCHLUß

Beim Kauf dieses Objektivs ist die Gummiabdeckung angebracht. Um den Stativanschluß zu verwenden, entfernen Sie die Gummiabdeckung und bringen Sie den beiliegenden Stativanschluß an.

#### ANBRINGEN DES STATIVANSCHLUSSES

1. Ziehen Sie die Gummiabdeckung gerade ab (Abb.4).
  2. Lockern Sie den Feststellknopf und richten Sie die Obere Markierung am Stativanschluß auf die Position „REMOVE“ aus. Schieben Sie den Stativanschluß gerade auf (Abb.5).
  3. Richten Sie die Markierung am Objektiv mit der Markierung am Stativanschluß aus und ziehen Sie den Feststellknopf fest (Abb.6).
- Wenn Sie den Feststellknopf lösen, läßt sich das Objektiv frei im Ring des Stativsockels drehen.
  - Bitte richten Sie die Obere Markierung am Stativanschluß nicht auf die Position „REMOVE“ aus, außer wenn Sie den Stativanschluß anbringen oder abnehmen. Andernfalls könnte sich das Objektiv vom Stativanschluß lösen und herunterfallen. Achten Sie außerdem darauf, den Feststellknopf im normalen Gebrauch fest anzuziehen, um ein unbeabsichtigtes Verdrehen des Stativanschlusses zu verhindern.
  - Während das Objektiv an der Kamera montiert ist, läßt sich die Stativschelle nicht vom Objektiv abnehmen.
  - Dieses Produkt ist mit der Arca Swiss Schnellspannvorrichtung mit Feststellschraube kompatibel. Achten Sie bitte darauf, dass es fest angeschraubt und sicher befestigt ist. Dieses Produkt ist nicht für Schnellspannvorrichtungen mit Hebel geeignet. Bei einigen auf dem Markt erhältlichen Schnellspannvorrichtungen mit Hebel läßt sich die Stativschelle nicht ausreichend sicher befestigen (Abb.7).
  - Achten Sie bitte darauf, dass die beiden beiliegenden Sicherungsschrauben immer angezogen sind, sodass die Arca Swiss Schnellspannvorrichtung nicht herunterfällt. Benutzen Sie den Sechskantschlüssel, um die Sicherungsschrauben wie in Abb.8 gezeigt, in die Sicherungsschraubengewinde einzudrehen.

#### ENTFERNEN DES STATIVANSCHLUSSES

Lockern Sie den Feststellknopf, richten Sie die Obere Markierung am Stativanschluß auf die

Position „REMOVE“ aus und ziehen Sie ihn gerade ab.

#### GUMMIABDECKUNG

Für dieses Objektiv gibt es ein Zubehörteil [Gummiabdeckung], um die nach dem Abnehmen der Stativschelle erscheinende Nut abzudecken und das Objektiv dadurch komfortabler für die Freihandfotografie zu gestalten. Entfernen Sie zunächst die Stativschelle, um die Gummiabdeckung am Objektiv anzubringen. Dann positionieren Sie die Markierung der Gummiabdeckung in der Flucht der Markierung auf dem Objektiv, wie in der Abbildung 9 gezeigt. Dann schieben Sie die Abdeckung gerade auf das Objektiv, bis sie in der Nut sitzt.

- Bitte transportieren Sie das Objektiv nicht, indem Sie es lediglich an der Gummiabdeckung tragen, da sich die Abdeckung dadurch lösen und das Objektiv herunterfallen könnte.

#### TRAGERIEMEN

Bitte befestigen Sie den Trageriemen so an den Ösen des Objektivs, wie es in Abb.10 gezeigt wird.

#### FILTERHALTER

Dieses Objektiv besitzt einen Filterhalter, mit dem ein Folienfilter am hinteren Ende des Objektivs befestigt werden kann.

1. Zeichnen Sie die Kontur der Schablone mit einem dünnen Permanentmarker auf einer Filterfolie nach und schneiden Sie im Anschluss mit einer Schere entlang des Umrisses (Abb.11).
  2. Schieben Sie den Fixierhebel nach links (Abb.12).
  3. Setzen Sie den Filter in den Filterhalter ein und schieben Sie den Fixierhebel nach rechts, um den Filter zu fixieren (Abb.13).
- Vermeiden Sie bitte Fingerabdrücke und Kratzer auf dem Filter.
  - Wenn kein Filter verwendet wird, schieben Sie den Fixierhebel ebenso nach rechts.
  - Durch Neigen des Objektivs kann der Filter leicht entfernt werden (Abb.14).

#### FRONTDECKEL

Um den Frontdeckel zu entfernen, drücken Sie bitte die beiden Frontdeckel-Klips zusammen und nehmen den Frontdeckel vom Objektiv ab. Um den Frontdeckel anzubringen, drücken Sie

bitte die beiden Frontdeckel-Klips zusammen, setzen den Deckel vorn ans Objektiv und lassen die Klips wieder los (Abb.15).

Dieser Frontdeckel verfügt über zwei Filterfächer zur Aufbewahrung von Folienfiltern.

1. Drücken Sie auf der Frontdeckelrückseite die Erhebung des Filterfachs leicht nach unten und außen, um das Filterfach zu öffnen (Abb.16).
  2. Schieben Sie den Filter wie auf der Abbildung gezeigt in das Fach ein, bis er sich nicht mehr weiter hineinschieben lässt (Abb.17).
  3. Drücken Sie im Anschluss die Klappe des Filterfachs leicht nach außen, nehmen den Finger herunter, und das Filterfach schließt sich automatisch (Abb.18).
- Lagern Sie Filter bitte nicht über einen längeren Zeitraum in den Filterfächern.

#### PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG

- Setzen Sie das Objektiv nicht harten Stößen, extrem hohen bzw. niedrigen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit aus.
- Wählen Sie für längere Lagerung einen kühlen, trockenen und möglichst gut belüfteten Ort. Vermeiden Sie die Lagerung in der Nähe von Chemikalien, deren Dämpfe die Vergütung angreifen könnten.
- Verwenden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinesfalls Verdünner, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel, sondern ein sauberes, feuchtes Optik-Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.
- Das Objektiv ist staub- und spritzwassergeschützt. Aufgrund seiner Konstruktion kann das Objektiv bei leichtem Regen verwendet werden. Das aber ist nicht gleichbedeutend mit wasserdicht. Vermeiden Sie daher, dass große Wassermengen auf das Objektiv gelangen. Es ist oftmals nicht möglich, innere Mechanismen, Linsenelemente und elektrische Komponenten zu reparieren, die durch Wasser beschädigt wurden.
- Temperaturschocks können zum Beschlagen des Objektivs und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu belassen, bis es die Zimmertemperatur angenommen hat.

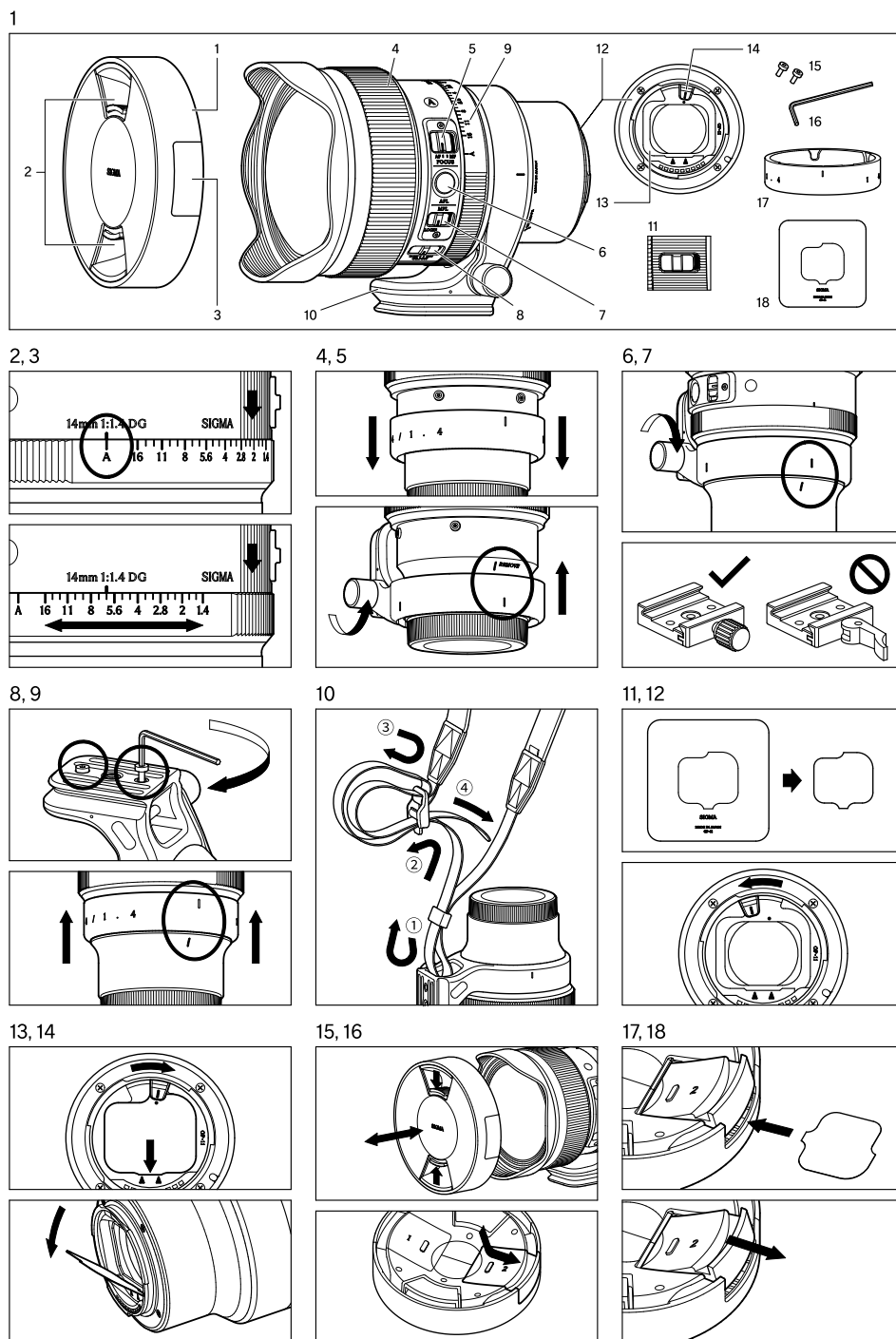
#### TECHNISCHE DATEN

- Abmessungen und Gewicht beziehen sich auf das Objektiv mit L-Mount.
- Das Glas, das für das Objektiv verwendet wird, enthält kein umweltschädliches Blei und Arsen.

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| Glieder - Linsen      | 15 – 19 |
| Diagonaler Bildwinkel | 114.2°  |
| Kleinste Blende       | F 16    |
| Naheinstellgrenze     | 30 cm   |

|                                       |                    |
|---------------------------------------|--------------------|
| Größter Abbildungsmaßstab             | 1 : 11.9           |
| Größe (Maximaler Durchmesser x Länge) | ø 101.4 × 149.9 mm |
| Gewicht                               | 1.170 g            |

Fig. 1–18



Nous vous remercions d'avoir acheté un objectif Sigma. Veuillez lire attentivement ce mode d'emploi afin de bien appréhender les fonctions de l'objectif, son maniement et les précautions à prendre lors de sa manipulation, et de savourer votre plaisir à prendre des photos.

#### AVERTISSEMENT!! : PRECAUTIONS D'UTILISATION

- Ne regardez jamais le soleil à travers l'objectif. Ceci pourrait entraîner une cécité définitive.
- Ne pointez pas l'objectif seul ou monté sur le boîtier vers le soleil sans son bouchon de protection avant. La concentration des rayons du soleil pourrait provoquer un incendie.
- La structure de la monture et les pièces qui la composent sont très complexes. Veuillez être prudent lorsque vous les manipulez afin de ne pas vous blesser.
- Pour supporter cet objectif, veuillez choisir un trépied robuste. Si le trépied n'est pas suffisamment solide, il peut causer la chute de l'ensemble.
- Cet objectif possède un aimant intégré. Veuillez le maintenir à une distance d'au moins 5cm des dispositifs médicaux tels que les stimulateurs cardiaques, il pourrait avoir un effet défavorable sur ces derniers.
- Veuillez ne pas placer de cartes de crédit comportant une bande magnétique (ou tout autre objet sensible au champ magnétique) à proximité de l'objectif, celui-ci pourrait endommager les données stockées sur la carte.

#### DESCRIPTION DES ELEMENTS (Fig.1)

1. Bouchon avant
2. Clips du bouchon avant
3. Emplacement pour filtre
4. Bague des distances
5. Sélecteur de mise au point
6. Bouton AFL
7. Commutateur MFL
8. Commutateur de bague de diaphragme
9. Bague de diaphragme
10. Attache pour trépied (inclus)
11. Curseur de verrouillage de la bague de diaphragme
12. Baïonnette
13. Porte-filtre
14. Levier de fixation
15. Vis de butée de sécurité (2 pièces)
16. Clé BTR
17. Collier de Protection (monté sur l'objectif)
18. Gabarit

#### AVERTISSEMENT

Sur les appareils photo où la compensation optique de l'objectif est contrôlée par 'ON' ou 'OFF' dans le menu de l'appareil, veuillez régler toutes les fonctions de compensation sur 'ON' (AUTO).

#### FIXATION SUR L'APPAREIL

Veuillez consulter le mode d'emploi de l'appareil pour plus d'informations sur la façon d'attacher ou de retirer l'objectif de l'appareil photo.

- La monture de l'objectif est pourvue de contacts électriques. Veuillez manipuler l'objectif avec toutes les précautions nécessaires, des rayures ou poussières sur les contacts électriques pouvant provoquer des dommages ou dysfonctionnements.

#### MISE AU POINT

Pour une mise au point automatique, placez le sélecteur de mise au point (Fig.1-5) en position "AF". Pour une mise au point manuelle, placez le sélecteur en position "MF", et ajustez le point en tournant la bague de mise au point (Fig.1-4).

- Veuillez vous référer au mode d'emploi du boîtier pour changer le mode de mise au point de l'appareil.

#### BOUTON AFL

Il est possible de désactiver l'autofocus en appuyant sur le bouton AFL (Fig.1-6) lorsque l'AF est en fonction (verrouillage AF / fonction d'arrêt AF).

- Le bouton AFL ne fonctionne pas avec certains boîtiers.
- Certains boîtiers permettent la personnalisation du bouton AFL. Veuillez vous référer au mode d'emploi de l'appareil pour plus de détails.

#### COMMUTATEUR MFL

Vous pouvez désactiver le fonctionnement de la bague des distances en réglant le commutateur MFL (Fig.1-7) sur "LOCK".

- Réglez-le normalement sur la position opposée à "LOCK".

#### BAGUE DE DIAPHRAGME (Fig.1-9)

L'objectif comporte une bague de diaphragme qui permet d'ajuster le diaphragme en modes de Priorité à l'ouverture et d'Exposition Manuelle.

- Veuillez vous référer au mode d'emploi du boîtier.
- L'activation de la bague de diaphragme ne fonctionne pas avec tous les boîtiers.

#### COMMUTATEUR DE BAGUE DE DIAPHRAGME (Fig.1-8)

Il est possible d'activer ou désactiver le crantage de la bague de diaphragme, une fonctionnalité très utile pour la vidéo. Pour désactiver la bague, placez le commutateur sur "OFF".

#### CURSEUR DE VERROUILLAGE DE LA BAGUE DE DIAPHRAGME

Si vous actionnez le curseur de verrouillage de la bague de diaphragme lorsque celle-ci est réglée sur A, la bague de diaphragme sera bloquée sur A. Cette fonction permet de régler l'ouverture via le boîtier (Fig.2).

Si vous actionnez le curseur de verrouillage de la bague de diaphragme lorsque l'ouverture est sur un réglage autre que la valeur A, la bague de diaphragme peut être tournée de l'ouverture maximale à l'ouverture minimale. Cette fonction permet régler le diaphragme par l'intermédiaire de la bague de diaphragme (Fig.3).

#### ATTACHE POUR TREPIED ET COLLIER

Lors de l'achat de cet objectif, le Collier de Protection est fixé. Pour utiliser l'Attache pour trépied, retirez le Collier de Protection et fixez l'Attache pour trépied inclus.

#### FIXATION DE L'ATTACHE POUR TREPIED

1. Retirez le Collier de Protection en tirant droit (Fig.4).
  2. Desserrez le bouton de serrage et alignez l'index supérieur de l'Attache pour trépied sur la position REMOVE. Insérez l'Attache pour trépied en poussant droit (Fig.5).
  3. Alignez l'index de l'objectif avec l'index de l'Attache pour trépied et serrez le bouton de serrage (Fig.6).
- Lorsque vous relâchez le bouton de serrage, l'objectif et l'appareil peuvent tourner librement pour positionner aisément le boîtier en position verticale ou horizontale.
  - Veuillez ne pas aligner l'index supérieur de l'Attache pour trépied sur la position REMOVE, sauf lorsque vous attachez ou détachez celle-ci. Dans le cas contraire, l'objectif pourrait se détacher involontairement de l'Attache pour trépied et tomber. De plus, veillez à bien serrer le bouton de serrage en utilisation normale afin d'éviter que l'Attache pour trépied ne pivote accidentellement.
  - Le collier de pied ne peut être retiré lorsque l'objectif est monté sur un boîtier.
  - Ce produit est conçu pour le système Arca Swiss avec vis de serrage. Veuillez-vous assurer qu'il soit vissé et fixé solidement. Ce produit n'est pas adapté au système à pince de serrage. Ces pinces de serrage n'assurent pas une fixation ferme et sécurisée (Fig.7).
  - Veuillez vous assurer que les 2 vis de butée de sécurité (fournies) sont toujours en place de sorte que la plaque de standard Arca Swiss reste bien en place. Comme illustré (Fig.8), veuillez les attacher par les trous de vis de butée sécurité à l'aide de la clé BTR fournie.

#### RETRAIT DE L'ATTACHE POUR TREPIED

Desserrez le bouton de serrage, alignez l'index supérieur de l'Attache pour trépied sur la position REMOVE et retirez-le en tirant droit.

#### COLLIER DE PROTECTION

Cet accessoire, [collier de protection] est livré avec l'objectif dans le but de couvrir l'emplacement du collier de pied lorsque celui-ci est retiré et également améliorer la prise en main. Pour placer le [collier de protection] sur l'objectif, enlevez d'abord le collier de pied. Puis placez le repère du collier de protection en face du repère correspondant sur l'objectif comme indiqué sur l'illustration (Fig.9). Enfin, poussez le collier de protection en le faisant glisser jusqu'à son maintien total.

- Ne tenez pas l'objectif par le collier de protection lors du transport, car il pourrait se désolidariser, entraînant la chute de l'objectif.

#### BANDOULIERE

Veuillez attacher la bandoulière comme indiqué à la figure 10.

#### PORTE-FILTRE

Cet objectif possède un porte-filtre permettant fixer un filtre gélatine à la partie arrière de l'objectif.

1. Tracez la forme du gabarit à l'aide d'un marqueur fin et découpez le filtre avec des ciseaux le long du contour.) (Fig.11).
  2. Faites glisser le levier de fixation vers la gauche (Fig.12).
  3. Insérez le filtre gélatine dans le porte-filtre et faites glisser le levier de fixation vers la droite pour attacher le filtre (Fig.13).
- Veillez à éviter les traces de doigts et les rayures sur le filtre gélatine.
  - Veuillez placer le levier de fixation sur la droite quand vous n'utilisez pas de filtre gélatine.
  - Il suffit d'incliner l'objectif pour retirer facilement le filtre gélatine (Fig.14).

#### BOUCHON AVANT

Pour retirer le bouchon, pincez les clips supérieure et inférieure du bouchon avant et tirez pour l'éloigner de l'objectif. Pour fixer le bouchon, alignez les clips supérieure et inférieure comme indiqué et glissez le bouchon jusqu'à ce qu'il se positionne en butée (Fig.15).

Ce bouchon avant comporte deux emplacements pour le rangement des filtres coupés.

1. L'arrière du bouchon étant tourné vers le haut, poussez doucement vers l'extérieur et vers le bas sur l'ergot en relief pour ouvrir le réceptacle du filtre (Fig.16).
  2. Faites glisser le filtre dans le sens indiqué jusqu'à ce qu'il se bloque (Fig.17).
  3. Poussez doucement vers l'extérieur puis relâchez votre doigt et l'emplacement pour filtre se referme automatiquement (Fig.18).
- Ne stockez pas les filtres dans les emplacements pour filtres pendant de longues périodes.

#### PRECAUTIONS ELEMENTAIRES ET RANGEMENT

- Ne pas exposer l'objectif aux chocs, ni à des températures extrêmes, ou à l'humidité.
- Si l'objectif n'est pas utilisé pendant longtemps, choisir un endroit frais, sec et bien ventilé. Ne pas placer l'objectif près de la naphtaline ou des produits anti-mites afin de

ne pas détériorer le revêtement multicouche des lentilles.

- Ne pas utiliser de dissolvant, d'essence ou autre matière organique pour le nettoyage de saletés ou d'empreintes de doigts sur les éléments optiques.
- Cet objectif bénéficie d'une construction résistant à la poussière et aux éclaboussures. Bien que cette construction permette d'utiliser l'objectif sous une pluie légère, elle n'est pas synonyme d'étanchéité, il faut donc éviter que de grandes quantités d'eau n'éclaboussent l'objectif. Il est souvent difficile de réparer le mécanisme interne, les éléments de l'objectif et les composants électriques s'ils sont endommagés par de l'eau.
- Des écarts soudains de température peuvent causer de la condensation ou de la buée peut apparaître sur la lentille frontale. Lorsque vous pénétrez dans un local chauffé en venant d'un extérieur froid, il est recommandé de placer l'objectif dans un étui jusqu'à ce que sa température avoisine celle du local.

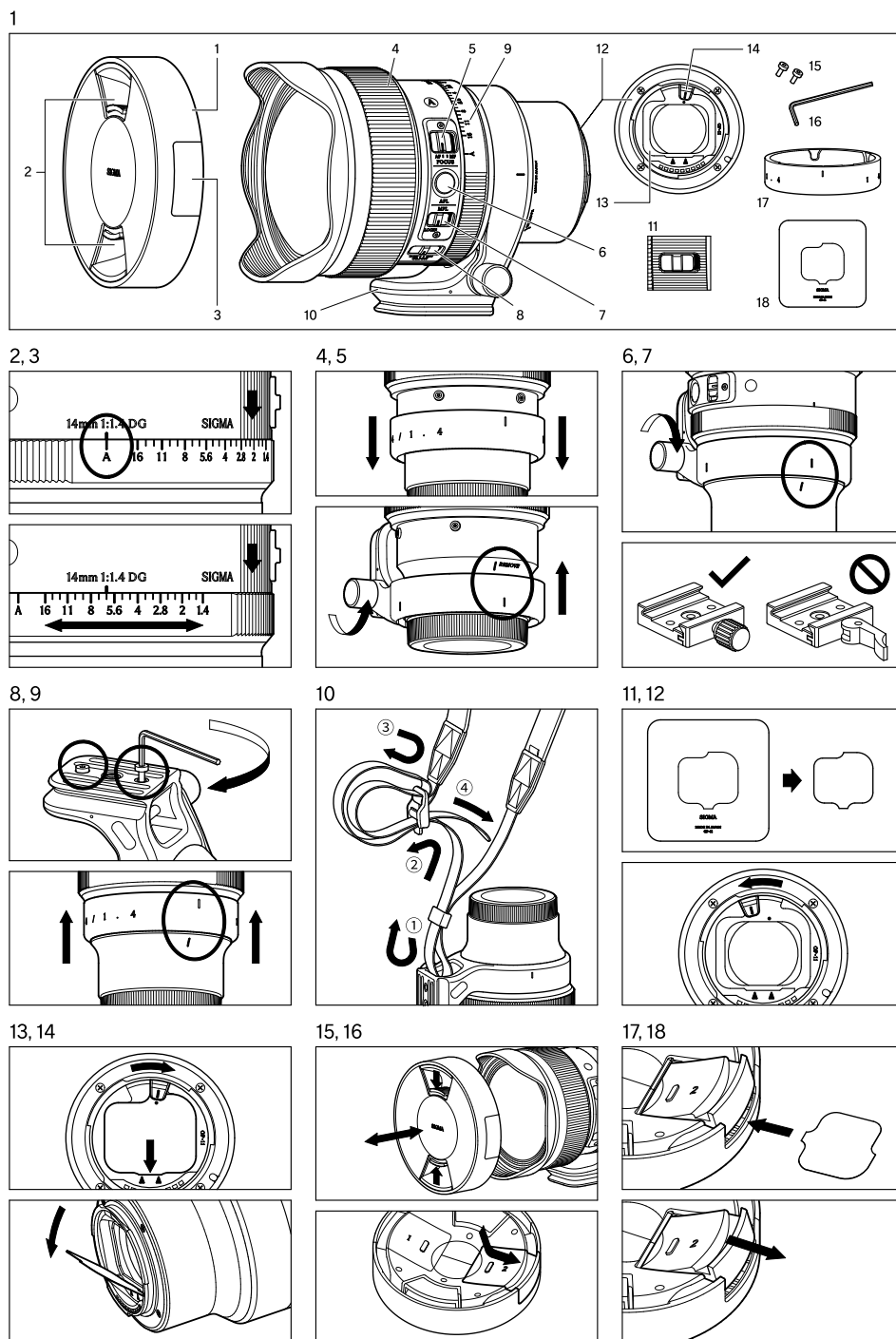
#### CARACTERISTIQUES

- Dimensions et poids indiqués pour la monture L.
- Les verres utilisés dans cet objectif ne contiennent aucune matière nuisibles à l'environnement telles que le plomb et l'arsenic.

|                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| Construction de l'objectif         | 15 – 19 |
| Angle de champ                     | 114.2°  |
| Ouverture minimale                 | F 16    |
| Distance minimale de mise au point | 30 cm   |

|                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| Rapport de reproduction        | 1 : 11.9           |
| Dimension: Diamètre x longueur | ø 101.4 × 149.9 mm |
| Poids                          | 1.170 g            |

Fig. 1–18



Bedankt voor de aankoop van een Sigma-lens. Lees deze handleiding zorgvuldig door om de functies en de bediening van de lens goed te begrijpen en de lens optimaal te gebruiken.

#### WAARSCHUWING!! VEILIGHEIDS VOORZORGSMATREGELEN

- Kijk niet door het objectief direct in de zon. Dit kan oogbeschadiging veroorzaken of gezichtsverlies.
- Laat het objectief nooit zonder lensdop achter in de zon, of het nu wel of niet is bevestigd op de camera. Hierdoor voorkomt u dat zonnestralen zich in het objectief kunnen bundelen waardoor brand zou kunnen ontstaan.
- De vorm van de vassing en haar omliggende delen, zijn zeer complex. Wees bij gebruik voorzichtig om eventueel letsel te voorkomen.
- Gebruikt u a.u.b. een zwaar en stabiel statief wat in staat is het gewicht van het objectief te dragen. Gebruikt u een te licht statief dan is het mogelijk dat het objectief valt.
- Dit objectief heeft een ingebouwde magneet. Houd het objectief tenminste 5cm weg van medische apparaten, zoals pacemakers, aangezien dit nadelige effecten kan hebben.
- Houd geen creditcards met magnetische strip (of andere objecten die gevoelig zijn voor een magnetisch veld) dichtbij het objectief, dit kan de data op de kaart beschadigen.

#### BESCHRIJVING VAN DE ONDERDELEN (Fig.1)

1. Lensdop
2. Lensdop lipje
3. Filter sleuf
4. Scherpstelring
5. Scherpstelkeuze schakelaar
6. AFL knop
7. MFL schakelaar
8. Iris ring click schakelaar
9. Iris ring
10. Statief aansluiting (meegeleverd)
11. Iris ring vergrendeling
12. Vassing
13. Filter houder
14. Vastzethendel
15. Veiligheidsstop schroeven (2 stuks)
16. Inbussleutel
17. Protective Cover (op de lens bevestigd)
18. Geleidingsplaat

#### VOORZICHTIGHEID

Zet de lenscompensaties op 'Automatisch' zodra deze via het cameramenu worden geregeld.

#### BEVESTIGING OP DE CAMERABODY

- Raadpleeg de instructiehandleiding van uw camerabody voor meer informatie betreffende het bevestigen en verwijderen van het objectief.
- Er bevinden zich diverse elektronische contacten op de vassing van het objectief, spring hier zorgvuldig mee om. Krassen of vuil kunnen storingen of beschadigingen veroorzaken.

#### SCHERPSTELLEN

Om de autofocus functie te activeren dient u het schuifje op het objectief op de AF positie te zetten (Fig.1-5). Wilt u handmatig scherpstellen zet dan het schuifje op het objectief op de MF positie. Vervolgens kunt u scherpstellen door aan de Scherpstelring (Fig.1-4) te draaien.

- Raadpleeg a.u.b. de gebruiksaanwijzing van uw camera om bovengenoemde instellingen op uw camera te wijzigen..

#### AFL KNOP

Door tijdens de autofocus op de AFL knop (Fig.1-6) te drukken, kan het autofocusproces worden onderbroken (AF Lock / AF stop functie).

- Bij bepaalde camera's zal de AFL knop niet werken.
- Sommige camera's bieden de mogelijkheid om een andere functie aan de AFL knop toe te kennen, raad hiervoor de handleiding van de camera.

#### MFL SCHAKELAAR

U kunt de werking van de scherpstelring uitschakelen door de MFL schakelaar (Fig.1-7) op "LOCK" te zetten.

- Zet hem normaal gesproken in de positie tegenover "LOCK".

#### IRIS RING (Fig.1-9)

Het objectief is voorzien van een iris ring, waarmee de diafragma waarde kan worden aangepast in de diafragma voorkeuze stand en manuele stand.

- Raadpleeg de handleiding van de camera voor meer informatie.
- Bij bepaalde camera's zal de iris ring niet werken.

#### IRIS RING CLICK SCHAKELAAR (Fig.1-8)

De click van de iris ring kan worden geactiveerd en gedeactiveerd, waardoor deze functie geschikt is voor video-opnames. Zet de schakelaar op "OFF" om de iris ring te deactiveren.

#### IRIS RING VERGRENDING

Met behulp van de iris ring vergrendeling kan het diafragma worden vergrendeld, zodra de ring op de A is uitgelijnd. Gebruik deze functionaliteit zodra u de diafragma waarde via de camera wenst te wijzigen (Fig.2).

Indien u de iris ring vergrendeling gebruikt bij een diafragma waarde anders dan A, dan kan met diafragramring de diafragma waarde naar wens worden aangepast. Gebruik deze functionaliteit zodra u diafragma waarde via de iris ring wenst te wijzigen (Fig.3).

#### STATIEF AANSLUITING

Bij aankoop van dit objectief is de Protective Cover bevestigd. Om de Statief aansluiting te gebruiken, verwijdert u de Protective Cover en bevestigt u de meegeleverde Statief aansluiting.

#### BEVESTIGING VAN DE STATIEF AANSLUITING

1. Trek de Protective Cover recht naar buiten (Fig.4).
  2. Draai de blokkeerknop los en lijn de bovenste markering op de Statief aansluiting uit met de positie "REMOVE". Schuif de Statief aansluiting er recht op (Fig.5).
  3. Lijn de markering op het objectief uit met de markering op de Statief aansluiting en draai de blokkeerknop vast (Fig.6).
- Wanneer u de blokkeerknop op de statiefring losdraait, kunnen objectief en camera vrij ronddraaien waardoor de camera op eenvoudige wijze zowel horizontaal als verticaal gebruikt kan worden.
  - Lijn de bovenste markering op de Statief aansluiting niet uit met de positie "REMOVE", behalve wanneer u de statief aansluiting bevestigt of verwijdert. Anders kan de lens onbedoeld van de aansluiting losraken en vallen. Zorg er bovendien voor dat de blokkeerknop tijdens normaal gebruik goed is vastgedraaid om te voorkomen dat de statief aansluiting ongewenst draait.
  - Indien het objectief op de camera is gemonteerd is het niet mogelijk de statiefgondel te demonteren.
  - Dit product is compatible met de Arca Swiss schroefknop klem. Zorgt u er alstublieft voor dat schroefknop voldoende stevig is vastgeschroefd. Er zijn een aantal klemmen met een hendel in omloop, welke niet voor de juiste fixering zorgen. Daarom kunnen dit type klemmen niet worden gebruikt i.c.m. dit product (Fig.7).
  - Zorg ervoor dat 2 veiligheidsschroeven (meegeleverd) te allen tijde zijn gemonteerd, hierdoor blijft de Arca Swiss klem goed vastzitten. Bevestig ze in de veiligheids schroefgaten zoals in (Fig.8) wordt aangegeven.

#### VERWIJDEREN VAN DE STATIEF AANSLUITING

Draai de blokkeerknop los, lijn de bovenste markering op de Statief aansluiting uit met de positie "REMOVE" en trek deze recht naar buiten.

#### PROTECTIVE COVER

Deze lens wordt geleverd met een Protective Cover. Deze dient ter bescherming van de lege statiefhouder en verbetert de handling van het objectief als u uit de hand fotografeert. Om de Protective Cover te bevestigen dient u eerst de statiefhouder te verwijderen van het objectief. Zorg er vervolgens voor dat de markering van de Protective Cover overeenkomt met de markering van het objectief, zoals getoond op Fig.9. Vervolgens drukt u de Protective Cover direct op het objectief.

- De Protective Cover is niet geschikt om uw objectief mee vast te houden, aangezien dit kan leiden tot de valschade aan uw objectief!

#### DRAAGRIEM

Bevestig de draagriem aan de lus zoals afgebeeld in Fig.10.

#### FILTER HOLDER

Dit objectief bevat een filterhouder waarmee een insteekfilter aan de achterzijde kan worden vastgemaakt.

1. Volg de vorm van de geleidingsplaat met een fijne permanent marker en snij het uit met een schaar (volg hierbij de randen.) (Fig.11).
  2. Schuif de vastzethendel naar links (Fig.12).
  3. Bevestig het insteekfilter in de filterhouder en schuif de vastzethendel naar rechts om het filter vast te zetten (Fig.13).
- Voorkom vingerafdrukken en krassen op het filter.
  - Zet de vastzethendel naar rechts wanneer deze niet wordt gebruikt.
  - Door het objectief schuin te houden kan het filter makkelijker worden verwijderd (Fig.14).

#### LENSDOP

Om de lensdop te verwijderen, knijpt u in het bovenste en onderste lipje van de lensdop en vervolgens trekt u de lensdop naar u toe. Om de lensdop te bevestigen, dienen de lipjes zoals afgebeeld te worden uitgelijnd en vervolgens schuift u de dop erop totdat het niet verder kan (Fig.15).

Deze lensdop is voorzien van twee filter sleuven.

1. Duw het lipje voorzichtig naar buiten en naar beneden op de verhoogde inkeping, om de filter sleuf te openen (Fig.16).
  2. Schuif het filter in de aangegeven richting in het vakje, totdat het niet verder kan (Fig.17).
  3. Duw voorzichtig naar buiten en til het met uw vinger op, de filter sleuf sluit automatisch (Fig.18).
- Bewaar filters niet voor langere tijd in de filter sleuven.

#### ONDERHOUD EN OPSLAG

- Vermijd vallen of stoten en stel het objectief niet bloot aan extreem hoge of lage temperaturen of hoge vochtigheid.
- Indien het objectief voor langere tijd wordt opgeborgen, kies dan voor een koele, droge en bij voorkeur goed geventileerde plaats. Houd het objectief, om beschadiging van de lens-

coating te voorkomen, weg van mottenballen of naftalinegas.

- Gebruik geen thinner, benzine of andere organische schoonmaakmiddelen om vuil of vingerafdrukken van de lenselementen te verwijderen. Gebruik daarvoor een speciaal lensdoekje of lenstissues.
- Dit objectief heeft een stof- en vochtbestendig ontwerp. Dankzij het stof- en vochtbestendige ontwerp, kan het objectief tijdens lichte regenval worden gebruikt. Dit houdt echter niet in dat het objectief waterdicht is, probeer daarom te voorkomen dat grote hoeveelheden water met het objectief in aanraking komen. Zodra de lenselementen en elektronische componenten met water in aanraking zijn geweest, is een reparatie aan het interne mechanisme doorgaans onuitvoerbaar.
- Plotselinge temperatuur verandering kan condensatie veroorzaken op het oppervlak van de lens. Bij het betreden van een warme kamer vanuit de koude buitenlucht, is het raadzaam het objectief in de tas te houden totdat de temperatuur van het objectief ongeveer gelijk is aan die van de kamertemperatuur.

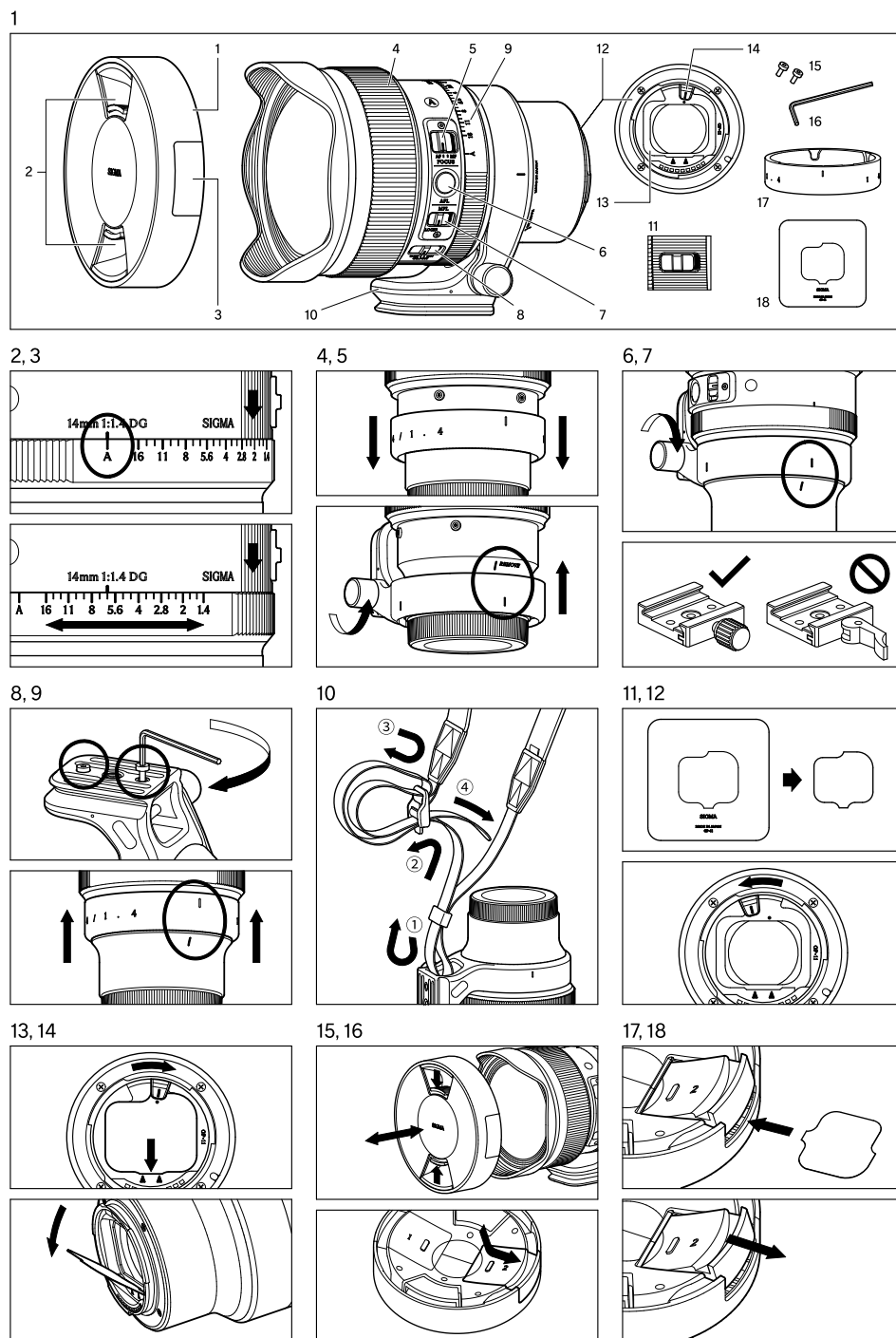
#### TECHNISCHE GEGEVENS

- Afmetingen en het gewicht bevatten de L-vatten.
- De glassoort die in dit objectief gebruikt werd bevat geen milieu belastend lood of a rsenicum.

|                                       |         |
|---------------------------------------|---------|
| Lensconstructie (groepen - elementen) | 15 – 19 |
| Beeldhoek                             | 114.2°  |
| Kleinste diafragma                    | F 16    |
| Kortste instelafstand                 | 30 cm   |

|                                         |                    |
|-----------------------------------------|--------------------|
| Maximale vergrotings maatstaf           | 1 : 11.9           |
| Afmetingen (maximale diameter x lengte) | ø 101.4 × 149.9 mm |
| Gewicht                                 | 1.170 g            |

Fig. 1–18



Gracias por adquirir un objetivo Sigma. Lea atentamente este manual de instrucciones para comprender correctamente las funciones, el manejo y las precauciones de uso del objetivo y poder sacarle el máximo provecho.

#### ¡¡ADVERTENCIA!! : MEDIDAS DE SEGURIDAD

- No mire directamente al sol, a través del objetivo. Hacerlo puede dañarle el ojo o provocarle la pérdida de visión.
- Tanto si está conectado a la cámara o no, no deje el objetivo al sol sin la tapa puesta. Es para evitar que se concentren los rayos del sol en el objetivo, lo que podría provocar un incendio.
- La forma de la montura y sus partes circundantes son muy complejas. Tenga cuidado al manipularlos para no causar lesiones.
- Por favor, seleccione un trípode robusto para este objetivo, capaz de cargar con él. Si el trípode no es lo suficientemente resistente, puede caerse.
- Este objetivo tiene un imán incorporado. Manténgalo a una distancia de al menos 5cm de dispositivos médicos como marcapasos cardíacos, ya que puede afectarlos negativamente.
- No coloque tarjetas de crédito que tengan una banda magnética (o cualquier otro objeto que sea sensible a un campo magnético) cerca del objetivo, ya que podría dañar los datos almacenados en la tarjeta.

#### DESCRIPCION DE LOS COMPONENTES (Fig.1)

1. Tapa delantera
2. Pestaña de la tapa delantera
3. Ranura del filtro
4. Aro de enfoque
5. Selector de enfoque
6. Botón AFL
7. Interruptor MFL (incluido)
8. Conmutador del aro de diafragma
9. Aro de Diafragma
10. Zapata para trípode
11. Interruptor de bloqueo del aro de diafragmas
12. Montura
13. Portafiltros
14. Palanca de fijación
15. Tornillos de seguridad (2 piezas)
16. Llave hexagonal
17. Tapa protectora (fijada en el objetivo)
18. Lámina de referencia

#### PRECAUCIÓN

En las cámaras en las que la corrección de la aberración del objetivo se controla mediante 'ON' u 'OFF' en el menú de la cámara, configure todas las funciones de corrección de la aberración a 'ON' (AUTO).

#### CONEXIÓN AL CUERPO DE CAMERA

Por favor, mire el manual de instrucciones de la cámara para más detalles sobre cómo acoplar o desacoplarlo del cuerpo de la cámara.

- Los contactos eléctricos se encuentran en la superficie de la montura del objetivo. Por favor, sea cuidadoso al manejarlo ya que la suciedad o cualquier arañazo puede causar daños o errores.

#### ENFOQUE

Para utilizar el autofocus, ponga el selector (Fig.1-5) en la posición "AF". Si quiere enfocar manualmente ponga el selector en la posición. Ajuste el foco moviendo el aro de enfoque (Fig.1-4).

- Para cambiar el modo de enfoque de la cámara, mírelo en el manual de instrucciones de la cámara.

#### BOTÓN DE AFL

Es posible detener el enfoque automático presionando el botón AFL (Fig.1-6) mientras el AF está en funcionamiento (función de bloqueo / parada de AF).

- Con algunas cámaras, el botón AFL no funciona.
- Algunos cuerpos de la cámara pueden personalizar la función del botón AFL, así que verifique los detalles del manual de instrucciones de la cámara.

#### INTERRUPTOR MFL

Puede desactivar la operación del aro de enfoque colocando el interruptor MFL (Fig.1-7) en "LOCK".

- Normalmente, ajústelo a la posición opuesta a "LOCK".

#### ARO DE DIAFRAGMA (Fig.1-9)

Incorpora un aro de diagrama, útil para ajustar el valor de apertura durante el modo de prioridad de apertura y también en el modo de exposición manual.

- Consulte el manual de instrucciones de la cámara para saber cómo ajustar la exposición.
- Con algunas cámaras, el anillo del diafragma no funciona.

#### CONMUTADOR DEL ARO DE DIAFRAGMA (Fig.1-8)

Es posible activar / desactivar el conmutador del aro de diafragma. Esta función es efectiva, por ejemplo, en la filmación de películas o vídeos. Para desactivar conmutador de diafragma coloque el interruptor en "OFF".

#### INTERRUPTOR DE BLOQUEO DEL ARO DE DIAFRAGMAS

Si utiliza el interruptor de bloqueo del aro de diafragmas para ajustarlo a la posición A, la apertura se fijará en A. Esta función será útil para ajustar los diafragmas desde la cámara (Fig.2). Si desbloquea el aro de diafragmas para que la apertura esté en cualquier ajuste que no sea A, el aro de aperturas se podrá girar desde la apertura máxima a la mínima. Esta función será útil para ajustar el diafragma desde el aro del objetivo (Fig.3).

#### ARO Y ZAPATA DE TRÍPODE

Cuando adquiere este objetivo, la Tapa protectora viene instalada. Para utilizar la Zapata para trípode, retire la Tapa protectora y coloque la Zapata para trípode incluido.

#### INSTALACIÓN DE LA ZAPATA PARA TRÍPODE

1. Tire de la Tapa protectora en línea recta para retirarla (Fig.4).
  2. Afloje el cierre del aro y alinee el índice superior de la Zapata para trípode con la posición REMOVE. Inserte la Zapata para trípode empujando en línea recta (Fig.5).
  3. Alinee el índice del objetivo con el índice de la Zapata para trípode y apriete el cierre del aro (Fig.6).
- Cuando afloje el cierre del aro, el objetivo y la cámara girarán libremente para facilitar el encuadre vertical u horizontal.
  - No alinee el índice superior de la Zapata para trípode con la posición REMOVE, excepto cuando vaya a colocar o a retirar el aro. De lo contrario, el objetivo podría separarse involuntariamente del aro y caerse. Además, recuerde apretar firmemente el cierre del aro durante el uso normal para evitar que el aro gire de forma inesperada.
  - Cuando el objetivo está montado en la cámara no se quede sacar el aro.
  - Este producto es compatible con la pinza de tornillo Arca Swiss. Por favor, asegúrese que queda bien atornillado y firmemente fijado. Este producto no se ha diseñado para pinzas de tipo palanca. En el Mercado existen algunas pinzas de palanca que no lo sujetan de forma firme ni segura (Fig.7).
  - Por favor, asegúrese que los dos tornillos bloqueadores de seguridad (Safety Stopper Screws) que vienen incluidos están siempre fijados para que la pinza Arca Swiss no se caiga. Como muestra la (Fig.8), por favor, únalos en los agujeros de seguridad usando la llave hexagonal.

**EXTRACCIÓN DE LA ZAPATA PARA TRÍPODE**  
Afloje el cierre del aro, alinee el índice superior de la Zapata para trípode con la posición REMOVE y retire la Zapata para trípode tirando en línea recta.

#### TAPA PROTECTORA

Como accesorio la tapa protectora viene con ese objetivo con el fin de proteger la sección de soporte para el trípode y además mejorar el manejo cuando se utiliza a mano. Para poner la tapa protectora en el objetivo, en primer lugar, hay que quitar el soporte de trípode. Tal como se muestra en la Figura 9, alinee la marca en la tapa protectora para que coincida con la misma marca en el objetivo. Después, presione la tapa directamente sobre el objetivo.

- Por favor, no transporte el objetivo sujetándolo por la tapa protectora ya que puede desprenderse causando la caída del objetivo.

#### CORREA

Coloque la correa por los pasadores tal como se muestra en la Figura 10.

#### PORTAFILTRO

Esta óptica tiene un portafiltros que permite colocar una lámina o hoja protectora en la parte trasera de la óptica.

1. Trace la forma que contiene la lámina de referencia con un permanente y córtela con unas tijeras (recortar el contorno de la figura) (Fig.11).
  2. Deslice la palanca de fijación hacia la izquierda (Fig.12).
  3. Inserte el filtro en el portafiltros y deslice la palanca de fijación hacia la derecha para fijar el filtro (Fig.13).
- Tenga cuidado para evitar dejar huellas y arañazos en el filtro.
  - Mantenga la palanca de fijación a la derecha cuando no esté utilizando ningún filtro.
  - La inclinación de la óptica permite retirar el filtro fácilmente (Fig.14).

#### TAPA DELANTERA

Para quitar la tapa, pellizque las lengüetas superior e inferior y retírela del objetivo. Para colocar la tapa, alinee las pestañas superior e inferior tal como se muestra y deslice la tapa hasta que encaje (Fig.15).

Esta tapa frontal tiene dos ranuras para guardar filtros de gelatina.

1. Con la parte posterior de la tapa hacia arriba, empuje suavemente hacia afuera y hacia abajo sobre la protuberancia elevada para abrir la ranura del filtro (Fig.16).
  2. Oriente el filtro como se muestra e insértelo hasta el tope (Fig.17).
  3. Empuje suavemente hacia afuera y luego levante el dedo y la ranura se cerrará automáticamente (Fig.18).
- No guarde filtros en las ranuras de filtro durante largos períodos de tiempo.

#### CUIDADOS BASICOS Y ALMACENAJE

- Evite los golpes o la exposición a temperaturas extremas, altas o bajas, y/o humedad.
- En caso de almacenaje por un tiempo prolongado, elija un lugar fresco y seco, preferiblemente con buena ventilación. Para evitar daños en el tratamiento de los objetivos, aléjelos de las bolas o gas de naftalina.

- No utilice diluyente, gasolina u otros limpiadores orgánicos para limpiar la suciedad de los objetivos. Para limpiarlos utilice un paño de tela suave o limpia objetivos.
- El objetivo tiene una estructura resistente al polvo y las salpicaduras. Aunque esta construcción permite que se use con lluvia ligera, no es lo mismo que ser impermeable, así que evite que grandes cantidades de agua lo salpiquen. No es aconsejable reparar el mecanismo ni los elementos ópticos internos, ni los componentes eléctricos si el agua los daña.
- Si hay cambios súbitos de temperatura puede haber condensación o velo en la superficie del objetivo. Cuando entre en una habitación cálida, viniendo de un lugar frío, es recomendable mantener el objetivo en su caja hasta que su temperatura se asemeje a la de la habitación.

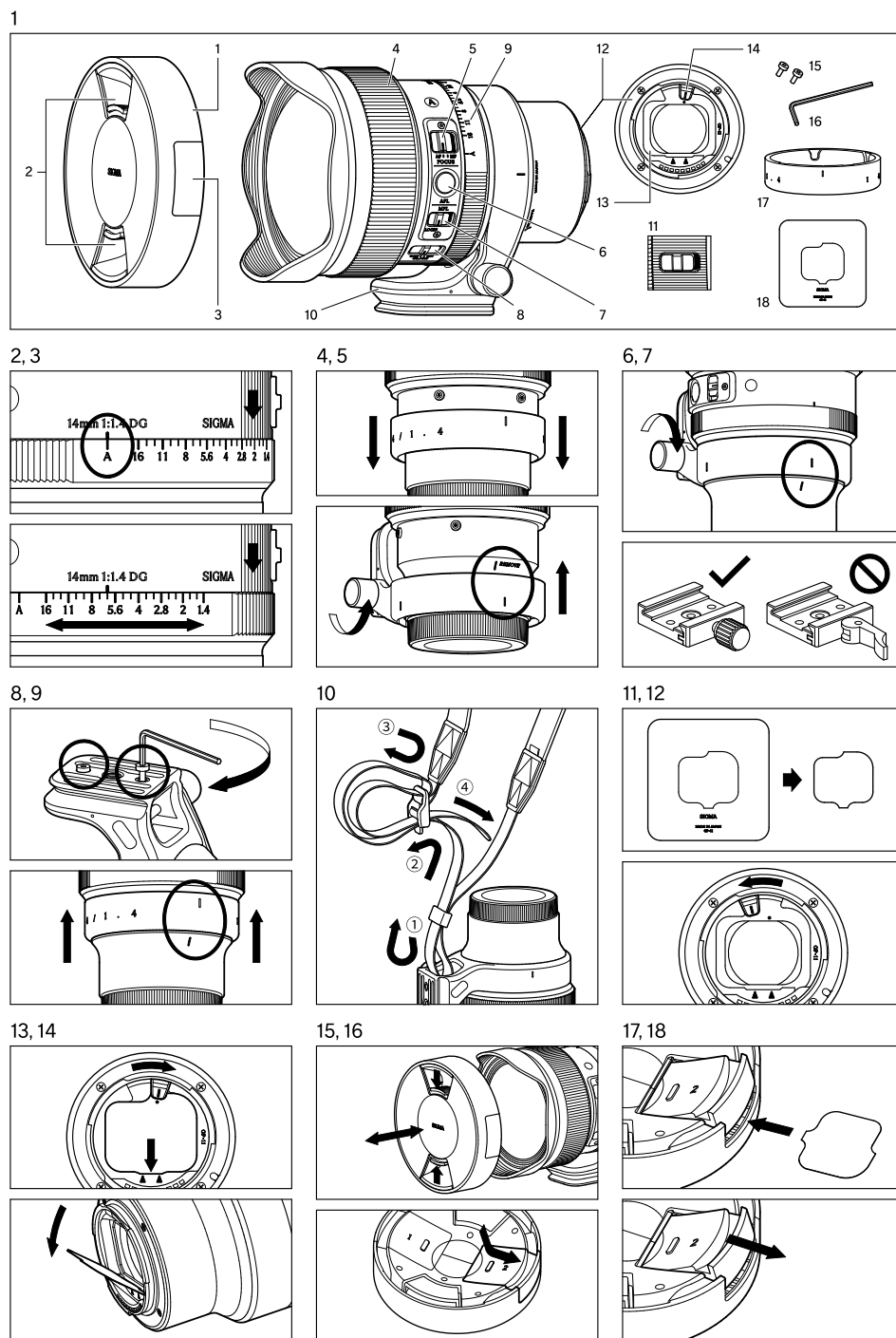
#### CARACTERÍSTICAS

- Las dimensiones y el peso incluyen la Montura-L.
- Los materiales empleados en el objetivo no contienen productos nocivos para la salud ni el medio ambiente.

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| Construcción del objetivo | 15 – 19 |
| Ángulo de visión          | 114.2°  |
| Apertura mínima           | F 16    |
| Distancia mínima enfoque  | 30 cm   |

|                                       |                    |
|---------------------------------------|--------------------|
| Ampliación                            | 1 : 11.9           |
| Dimensiones (diámetro máximo x largo) | Ø 101.4 × 149.9 mm |
| Peso                                  | 1.170 g            |

Fig. 1-18



Grazie per aver acquistato un obiettivo Sigma. Vi consigliamo di leggere attentamente questo manuale per comprendere correttamente le funzioni, il funzionamento, le precauzioni di utilizzo dell'obiettivo e divertirvi a fotografare.

#### ATTENZIONE!!!: PRECAUZIONI PER LA SICUREZZA

- Non guardare il sole attraverso l'obiettivo. Si corre il rischio di gravi danni all'occhio o una diminuzione della vista.
- Che si trovi o meno attaccato alla fotocamera, non lasciate l'obiettivo al sole senza il coperchietto frontale. Ciò per evitare il pericolo d'incendio, causato dai raggi del sole concentrati dalle lenti dell'obiettivo.
- La forma dell'innesto e delle sue parti circostanti è molto complessa. Si prega di fare attenzione quando si maneggiano in modo da non causare lesioni.
- Questo obiettivo va montato su un treppiede molto robusto. Se non lo è abbastanza, l'obiettivo potrebbe cadere a terra.
- Questo obiettivo ha un magnete incorporato. Si prega di tenerlo ad almeno 5cm di distanza da dispositivi medici come pacemaker cardiaci in quanto potrebbe influire negativamente su di essi.
- Si prega di non posizionare carte di credito con una striscia magnetica (o qualsiasi altro oggetto sensibile ad un campo magnetico) vicino all'obiettivo in quanto potrebbe danneggiare i dati memorizzati sulla carta.

#### DESCRIZIONE DELLE PARTI (Fig.1)

1. Tappo Anteriore
2. Sblocco del tappo anteriore
3. Alloggiamento filtro
4. Ghiera di messa a fuoco
5. Selettore di fuoco
6. Pulsante AFL
7. Selettore MFL
8. Corsore per la ghiera del diaframma
9. Ghiera del diaframma
10. Passo a vite per treppiede (incluso)
11. Selettore blocco diaframma
12. Innesto
13. Portafiltro
14. Leva di fissaggio
15. Viti di sicurezza (2 pezzi)
16. Brugola
17. Fascia di protezione (fissata sull'obiettivo)
18. Piastra di guida

#### PERICOLO

Quando sulla camera, la correzione delle aberrazioni si imposta con "acceso" o "spento" nel menu della stessa, si prega di impostare tutte le funzioni di correzione delle aberrazioni su "acceso" (auto).

#### APPLICAZIONE SUL CORPO MACCHINA

Leggere il manuale d'istruzioni della fotocamera per maggiori informazioni su come inserire l'obiettivo nel corpo macchina.

- Sull'innesto dell'obiettivo troviamo dei contatti elettrici. Nel maneggiarlo, fate attenzione a non sporcarli o graffiarli. Ciò potrebbe causare malfunzionamenti.

#### MESSA A FUOCO

Per attivare l'Autofocus, impostare la messa a fuoco scegliendo, sull'obiettivo, la posizione "AF" (Fig.1-5). Quando si desidera mettere a fuoco manualmente, scegliere, sull'obiettivo, la posizione "MF". In questo caso si mette a fuoco ruotando la ghiera di messa a fuoco (Fig.1-4).

- Consultare il libretto d'istruzioni della fotocamera per variare la modalità di messa a fuoco.

#### PULSANTE AFL

E' possibile escludere l'autofocus premendo il pulsante AFL (Fig.1-6) con AF attivo (funzione AFlock/AF stop).

- Con alcune fotocamere il pulsante AFL è inattivo
- Alcuni corpi macchina permettono di personalizzare la funzione del pulsante AFL, consultare i relativi libretti d'istruzione.

#### SELETTORE MFL

È possibile disabilitare il funzionamento dell'anello di messa a fuoco impostando l'selettore MFL (Fig.1-7) su "LOCK".

- Normalmente, impostarlo sulla posizione opposta a "LOCK".

#### GHIERA DEL DIAFRAMMA (Fig.1-9)

Possiede la ghiera del diaframma, utile per impostare la relativa apertura quando si fotografa in Automatismo con Priorità al Diaframma e in Manuale.

- Consultare il libretto d'istruzioni per conoscere come regolare l'apertura.
- Con alcune fotocamere la ghiera dei diaframmi non funziona.

#### CURSORE DELLA GHIERA DEI DIAFRAMMI (Fig.1-8)

Possiamo attivare/disattivare il click della ghiera quando si cambia valore diaframma, ciò è utile quando si usa l'obiettivo per riprese video. Per eliminare il click spostare il cursore su OFF.

#### SELETTORE BLOCCO DIAFRAMMA

Se usate il selettore blocco diaframma quando la ghiera è impostata su A, questa resterà impostata su A. Questa funzione è molto utile quando si desidera impostare l'apertura F direttamente sulla fotocamera (Fig.2).

Se usate il selettore blocco diaframma quando l'apertura diaframma si trova impostata su uno qualunque dei valori eccetto la posizione A, la ghiera diaframma potrà comunque essere ruotata dall'apertura minima alla massima. Questa funzione è utile quando si desidera impostare l'apertura F utilizzando la ghiera diaframma (Fig.3).

#### PASSO A VITE PER TREPPIEDE

Al momento dell'acquisto di questo obiettivo, la Fascia di protezione è montata. Per utilizzare il Passo a vite per treppiede, rimuovere la Fascia di protezione e installare il Passo a vite per treppiede incluso.

#### INSTALLAZIONE DEL PASSO A VITE PER TREPPIEDE

1. Estrarre la Fascia di protezione tirando dritto (Fig.4).
  2. Allentare la manopola di fissaggio e allineare l'indice superiore sul Passo a vite per treppiede con la posizione "REMOVE". Inserire il Passo a vite per treppiede spingendo dritto (Fig.5).
  3. Allineare l'indice sull'obiettivo con l'indice sul Passo a vite per treppiede e serrare la manopola di fissaggio (Fig.6).
- Previo sblocco della manopola di fissaggio del collare, si può far ruotare liberamente la fotocamera in modo che assuma senza difficoltà, secondo il caso, la posizione orizzontale o verticale.
  - Non allineare l'indice superiore sul Passo a vite per treppiede con la posizione "REMOVE" se non durante le operazioni di montaggio o smontaggio. In caso contrario, l'obiettivo potrebbe staccarsi involontariamente dal supporto e cadere. Inoltre, ricordarsi di serrare saldamente la manopola di fissaggio durante l'uso normale per evitare la rotazione indesiderata del Passo a vite per treppiede.
  - Quando l'obiettivo è montato su un apparecchio fotografico, il collare non può essere rimosso.
  - Il prodotto è compatibile con l'attacco a vite Arca Swiss. Assicurarsi che sia avvitato e fissato saldamente. Il prodotto non è costruito per gli attacchi di fissaggio a leva. Infatti esistono alcuni attacchi a leva che non assicurano un fissaggio saldo e sicuro (Fig.7).
  - Assicuratevi che le Due Viti di Fissaggio (di serie) siano fissate in modo che la slitta innesto per Arca Swiss non si sfili. Come indicato in (Fig.8) avvitarele usando la brugola.

#### RIMOZIONE DEL PASSO A VITE PER TREPPIEDE

Allentare la manopola di fissaggio, allineare l'indice superiore sul Passo a vite per treppiede con la posizione "REMOVE" ed estrarlo tirando dritto.

#### FASCIA DI PROTEZIONE

L'accessorio [Fascia di protezione] è fornito con questo obiettivo per proteggere la parte del barilotto quando non è coperta dalla slitta per l'attacco al treppiede e per migliorarne la trasportabilità. Per inserire la [Fascia di protezione], prima di tutto togliere la slitta per l'attacco al treppiede. Poi, come si vede nella Figura 9, allineare la linea di fede della [Fascia protettiva] con la corrispondente linea di fede presente sul bari-

lotto dell'obiettivo. Poi, spingere con decisione lungo l'obiettivo fino in fondo.

- Attenzione: Non impugnare l'obiettivo prendendolo per la Fascia di protezione, questa potrebbe staccarsi e far cadere l'obiettivo.

#### CINGHIA A TRACOLLA

La cinghia a tracolla va agganciata agli appositi attacchi come illustrato in Fig.10.

#### PORTAFILTRO

L'obiettivo possiede un portafiltro per inserire filtri in gelatina nella sua parte posteriore.

1. Con un pennarello indelebile seguire il contorno della placca/guida e poi tagliare con le forbici (Tagliare lungo il contorno) (Fig.11).
  2. Spostare la leva di fissaggio verso sinistra (Fig.12).
  3. Inserire il filtro nel portafiltro e spostare la leva di fissaggio verso destra per bloccare il filtro (Fig.13).
- Attenzione a non rigare il filtro o lasciarvi impronte.
  - Lasciare la leva di fissaggio verso destra quando non si usa il portafiltro.
  - Inclinando l'obiettivo potete togliere il filtro più facilmente (Fig.14).

#### TAPPO ANTERIORE

Per togliere il tappo, premere i blocchi superiore e inferiore e rimuoverlo dall'obiettivo. Per applicare il tappo, allineare i blocchi superiore e inferiore come mostrato e far scorrere il tappo fino a fine corsa. (Fig.15)

Questo tappo anteriore è dotato di due alloggiamenti per riporre filtri in folio ritagliati.

1. Con la parte posteriore del tappo rivolta verso l'alto, spingere delicatamente verso l'esterno e verso il basso sulla protuberanza in rilievo per aprire l'alloggiamento del filtro (Fig.16).
  2. Inserire il filtro nella direzione mostrata fino al completo inserimento (Fig.17).
  3. Spingere delicatamente verso l'esterno, quindi sollevare il dito e l'alloggiamento del filtro si chiuderà automaticamente (Fig.18).
- Non riporre filtri negli alloggiamenti per lunghi periodi di tempo.

#### CURA E CONSERVAZIONE

- Proteggete l'obiettivo da cadute e colpi, ed evitate di esporlo ad alte temperature o umidità eccessiva.

- In previsione di un prolungato periodo di inutilizzo, conservate l'obiettivo in un posto fresco, asciutto e, possibilmente, ben aerato. Evitate di esporlo a vapori di canfora o naftalina, che potrebbero deteriorarne i delicati rivestimenti antiriflessi.
- Non usate solventi, benzina o altri detergenti organici quando si tratta di eliminare dagli elementi ottici tracce di sporco o impronte digitali. Ripuliteli invece con un panno morbido inumidito o con una cartina per lenti.
- L'obiettivo ha una struttura resistente alla polvere e agli schizzi d'acqua. Sebbene questa costruzione consenta l'utilizzo dell'obiettivo in caso di pioggia leggera, non è la stessa cosa dell'impermeabilità, quindi si consiglia di evitare che grandi quantità di acqua arrivino sull'obiettivo. È spesso sconsigliato riparare meccanismi interni, lenti dell'obiettivo e componenti elettrici se risultano danneggiati dall'acqua.
- Improvvisi sbalzi di temperatura possono favorire la formazione di condensa o provocare la velatura della lente frontale. Quando entrate in un vano riscaldato mentre fuori fa molto freddo, vi consigliamo di tenere l'obiettivo nella relativa custodia finché la sua temperatura non si sarà adattata alla temperatura ambiente.

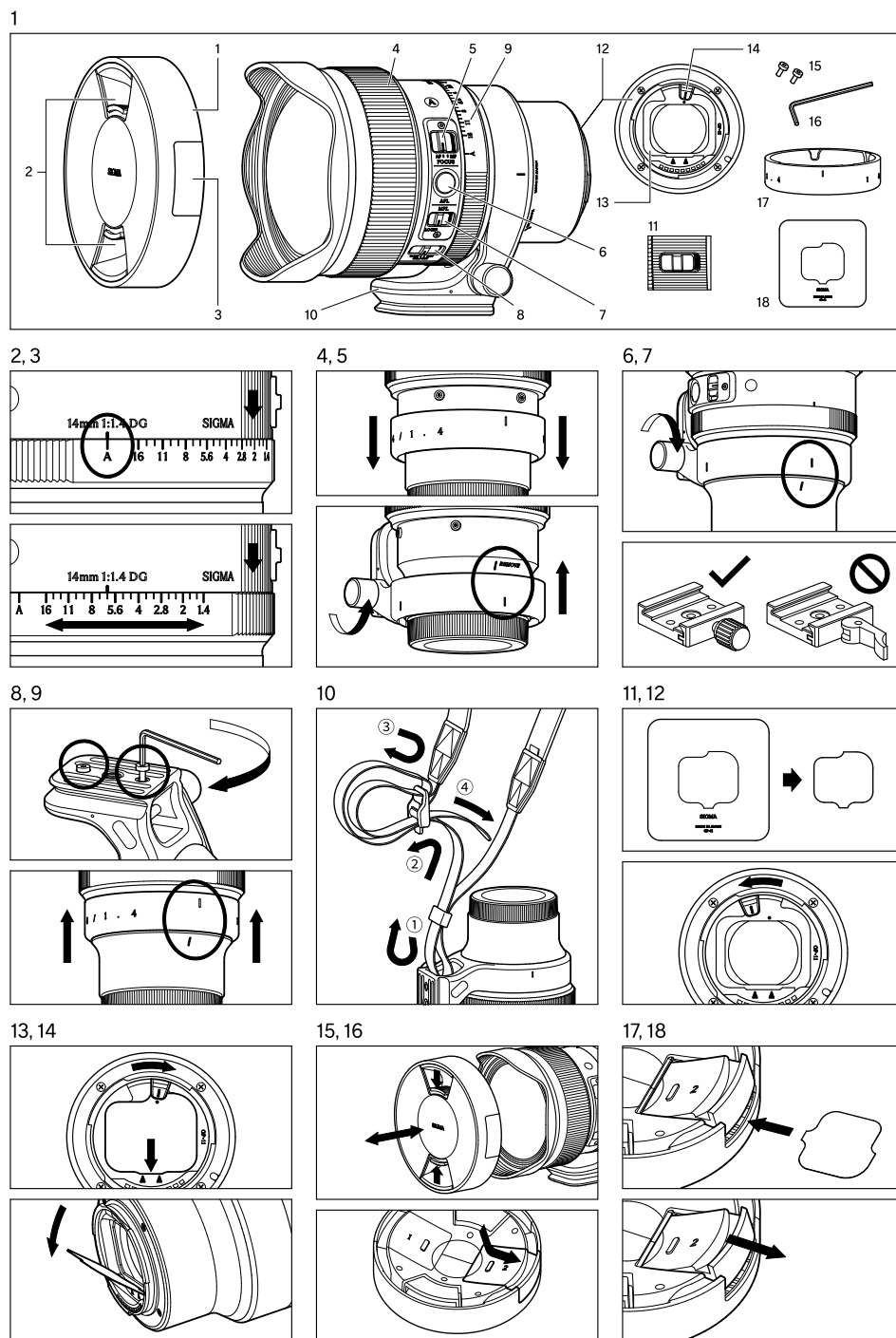
#### CARATTERISTICHE TECNICHE

- Dimensioni e peso compreso l'Innesto L-Mount.
- Le materie vitree usate per la realizzazione dell'obiettivo non contengono piombo né arsenico, sostanze potenzialmente pericolose sotto il profilo ecologico.

|                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| Costituzione ottica (Gruppi-El.) | 15 – 19 |
| Angoli di campo                  | 114.2°  |
| Apertura minima                  | F 16    |
| Distanza min. messa fuoco        | 30 cm   |

|                                           |                    |
|-------------------------------------------|--------------------|
| Rapporto di ingrandimento massimo         | 1 : 11.9           |
| Dimensioni (diametro massimo x lunghezza) | Ø 101.4 × 149.9 mm |
| Peso                                      | 1.170 g            |

Fig. 1–18



Tack för att du köpt ett objektiv från Sigma.  
Vänligen läs igenom denna bruksanvisning för att förstå objektivets funktioner och användning innan du börjar fotografera.

#### VARNING!! : SÄKERHETSANVISNINGAR

- Titta INTE mot solen genom objektiv, detta skada din syn allvarligt.
- Oavsett om objektivet sitter på kameran eller inte, bör det inte lämnas i direkt solljus utan objektivlocket på. Detta med anledning av brandrisken, då objektivet i princip fungerar som ett förstoringsglas!
- Formen på fattning och dess omgivande delar är mycket komplexa. Var försiktig när du hanterar dem för att inte orsaka skada.
- Välj ett stativ som tål höga belastningar och är väl lämpat för tunga objekt.
- Detta objektiv har en inbyggd magnet. Håll den minst 5cm borta från medicinsk utrustning såsom pacemakers eftersom det kan påverka dem negativt.
- Placera inte kreditkort som har en magnetremsa (eller något annat föremål som är känsligt för ett magnetfält) nära objektivet eftersom det kan skada data som lagras på kortet.

#### DELARNAS NAMN (Fig.1)

1. Främre linslock
2. Främre linslocksklämmor
3. Filterhållare
4. Fokusring
5. Omkopplare fokusfunktion
6. AFL Knapp
7. Omkopplare MFL
8. Omkopplare för Bländarring
9. Bländarring
10. Stativgänga (medföljer)
11. Låsknapp för Bländarring
12. Fattning
13. Filterhållare
14. Fixeringsvred
15. Skruvar för säkerhetsstopp, (2 st.)
16. Insexnyckel
17. Skydd för stativfäste (monterat på objektivet)
18. Mall

#### FÖRSIKTIGHET

På kameror där objektivets aberrationskorrigering kontrolleras med "PÅ" eller "AV" i kameramenyn, sätt alla aberrationskorrigeringsfunktioner till "PÅ" (AUTO).

#### MONTERA PÅ KAMERAHUSET

Vänligen se kamerans bruksanvisning för detaljer om hur du sätter på och lossar objektivet från kamerahuset.

- På objektivfattningen finns det elektriska kontakter. Var försiktig med hanteringen, eftersom repor eller smuts på dessa kan orsaka funktionsfel eller skador.

#### AVSTÅNDSINSTÄLLNING

För autofokusdrift, ställ in fokusmetod-omkopplaren (Fig.1-5) på objektivet till "AF"-läget.

Om du vill fokusera manuellt, ställ in fokusmetod-omkopplaren på objektivet till "MF"-läget.

Du kan då justera fokus genom att vrida på fokuseringsringen (Fig.1-4).

- Se kamerans bruksanvisning för detaljer om hur du ändrar kamerans fokuseringsmetod.

#### AFL KNAPP

Det är möjligt att avbryta autofokus genom att trycka ner AFL-knappen (Fig.1-6) medan AF arbetar (AF-lås/AF-stopp).

- Med visa kameror fungerar inte AFL-knappen.
- På vissa kamerahus går det att anpassa AFL-knappens funktion, vänligen se kamerans manual.

#### OMKOPPLARE MFL

Du kan inaktivera fokusringen genom att ställa Omkopplare MFL (Fig.1-7) på "LOCK".

- Ställ normalt in den på positionen mitt emot "LOCK".

#### BLÄNDARRING (Fig.1-9)

Objektivet har en bländarring som är användbar för att justera bländaren med i Av- samt i M-läge.

- Vänligen se kamerans manual för justering av exponering.
- På visa kameror fungerar inte bländarringen.

#### OMKOPPLARE FÖR BLÄNDARRING (Fig.1-8)

Det är möjligt att aktivera/avaktivera ringens funktion, detta är användbart vid filmläge. För att avaktivera ringens funktion, ställ omkopplaren i läge "OFF".

#### LÅSKNAPP FÖR BLÄNDARRING

Vid användning av "Låsknapp för bländarring" när bländarreglaget är i läge A, kommer det att låsas i A-läget. Funktionen är användbar vid justering av bländarvärdet via kameran (Fig.2). Vid användning av "Låsknapp för bländarring" när bländarreglaget är i annat läge än A, kan reglaget ställas från största till minsta bländare. Denna funktion är användbar när bländarvärdet justeras via ringen (Fig.3).

#### STATIVGÄNGA OCH VRIDBART FÄSTE

När du köper detta objektiv är Skydd för stativfäste monterat. För att använda Stativgängen, ta bort Skydd för stativfästet och fäst Stativgängen som medföljer.

#### MONTERING AV STATIVGÄNGAN

1. Dra rakt ut Skydd för stativfästet (Fig.4).
2. Lossa låsskruven och rikta in övre markeringen på Stativgängen med läget REMOVE. Sätt i Stativgängen genom att skjuta rakt in (Fig.5).
3. Rikta in markeringen på objektivet med markeringen på Stativgängen och dra åt låsskruven (Fig.6).

- Lossa låsskruven på fästet för att kunna ändra kamerainställningen. För höjdformat, för tvärformat eller bara för finjustering.
- Rikta inte in den övre markeringen på stativfästet med läget REMOVE annat än när du monterar eller tar bort det. I annat fall kan objektivet oavsiktligt lossna från fästet och falla. Kom också ihåg att dra åt låsskruven ordentligt vid normal användning för att förhindra att stativfästet roterar oavsiktligt.
- Stativfästet kan ej tas av när objektivet är monterat på kameran.
- Denna produkt är kompatibel med Arca Swissfästen med skruv. Vänligen säkerställ att skruven är ordentligt åtdragen. Produkten är INTE avsedd för Arca Swissfästen modeller med arm. Det finns vissa typer av fästen att tillgå på marknaden som INTE låser tillräckligt (Fig.7).
- Vänligen säkerställ så att de 2 st. stoppskruvarna (medföljer) alltid är åtdragna för att undvika att Arca Swissplattan faller av. Fäst skruvarna i skruvhålen med hjälp av den insexnyckeln (Fig.8).

#### DEMONTERING AV STATIVGÄNGAN

Lossa låsskruven, rikta in övre markeringen på Stativgängen med läget REMOVE och dra ut den rakt.

#### SKYDD FÖR STATIVFÄSTE

Skyddet till stativfästets yta medföljer objektivet för att skydda ytan samt för att förbättra greppet då objektivet handhålls. För att fästa skyddet på objektivet avlägsnas först stativfästet. Därefter riktas markeringen på skyddet mot motsvarande markering på objektivet (enligt Fig.9). Efter detta skjuts skyddet rakt över objektivet tills att det har fäst.

- Skyddet är INTE avsett för att bära objektivet I, detta kan göra att du tappar objektivet.

#### AXELREMMEN

Montera axelremmen i remöglorna som visas i Figur 10. Kontrollera att remmen sitter stadigt !

#### FILTERHÅLLARE

Objektivet har en hållare för filter på bakre änden av objektivet.

1. Rita upp mallens form med en fin permanent markör och klipp den med en sax (vänligen klipp längs konturen.) (Fig.11).
  2. För fixeringsvredet åt vänster (Fig.12).
  3. Sätt i filtret i hållaren, för sedan vredet åt höger för att låsa fast det (Fig.13).
- Hantera filtret varsamt för att undvika repor samt fingeravtryck.
  - Se till att fixeringsvredet är åt höger när filter inte används.
  - Håll objektivet i upprätt läge för att enklast ta ur filtret (Fig.14).

#### FRÄMRE LINSLOCK

För att ta bort locket, kläm ihop de övre och nedre klämmorna mot varandra och dra bort locket från objektivet. För att sätta tillbaka locket, rikta de övre och nedre klämmorna enligt illustrationen och skjut på locket tills det tar stopp (Fig.15).

Detta främre linslock har två filterhållare för förvaring av utskurna filter.

1. Med baksidan av locket riktat uppåt, tryck försiktigt utåt och nedåt på den upphöjda klacken för att öppna förvaringsutrymmet (Fig.16).
  2. Skjut in filtret i riktningen enligt illustrationen tills det tar stopp (Fig.17).
  3. Tryck försiktigt utåt och lyft fingret så stängs luckan av sig själv (Fig.18).
- Förvara inte filter i linslocket över en längre tidsperiod.

#### VÅRDA DITT OBJEKTIV

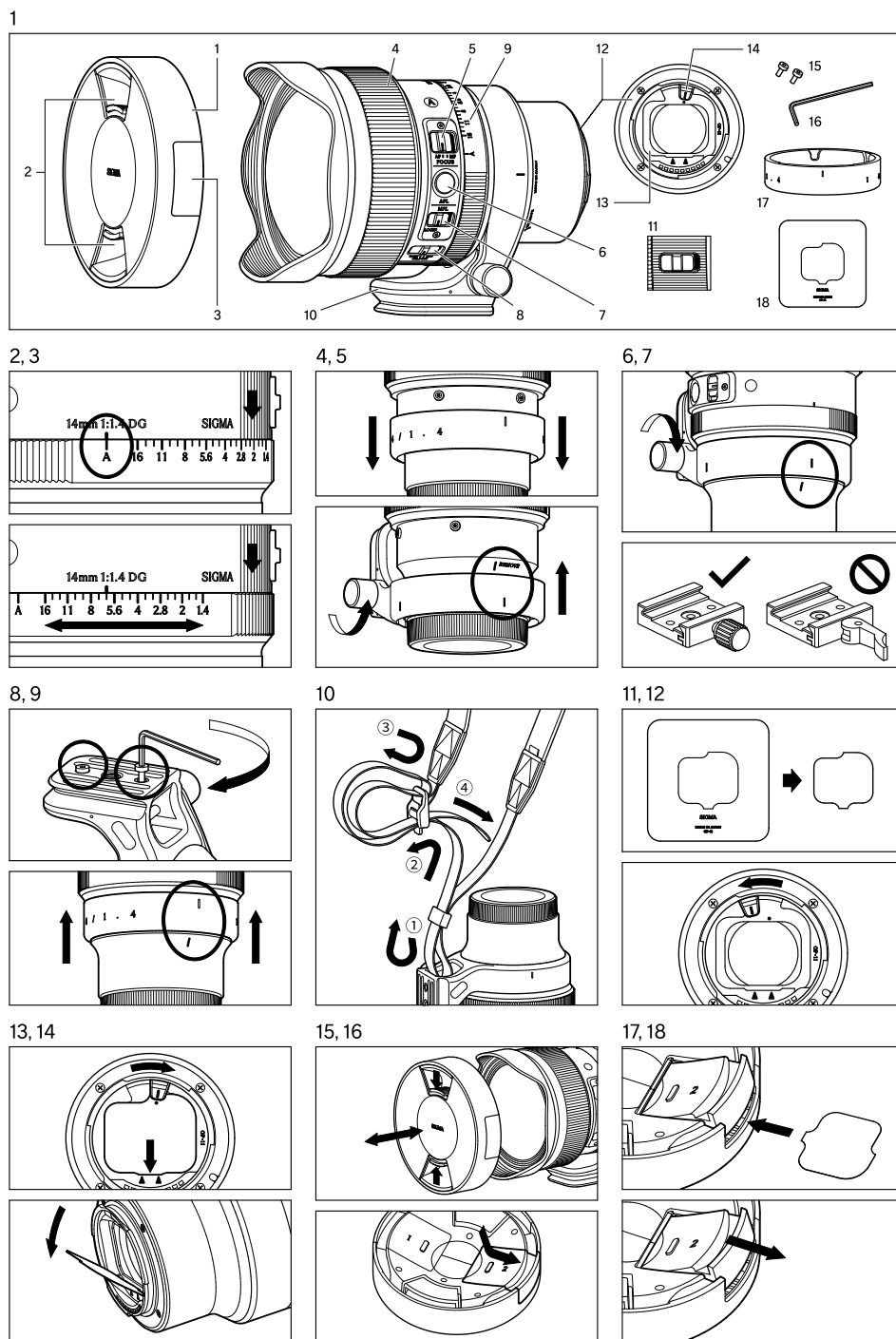
- Undvik extrema temperaturer och skydda objektivet mot stötar och slag.
- Vid längre tids förvaring välj en kall och torr plats. Undvik naftalin som kan skada objektivet antireflexbehandling.
- Använd aldrig tinner, bensin eller andra organiska vätskor. Vid rengöring, använd en mjuk linsputstrasa som du kan köpa i din fotoaffär.
- Objektivet har en damm- och stänksäker konstruktion. Det betyder att objektivet kan användas i lätt regn, men det är inte det samma som att vara vattentätt, så se därför till att skydda objektivet från stora mängder vatten. Det är ofta svårt att reparera den inre mekanismen, linselementen och elektriska komponenter om de skadas av vatten.
- Plötsliga temperaturväxlingar kan orsaka kondens på objektivet. Vänta tills objektivet (och kameran) fått samma temperatur som omgivningen innan du använder den igen.

#### TEKNISKA DATA

- Dimensioner samt vikt inkluderar L-Mount.
- Det glasmaterial som ingår i detta objektivet innehåller inget miljöfarligt bly eller arsenik.

|                              |         |                                    |                    |
|------------------------------|---------|------------------------------------|--------------------|
| Uppbyggnad                   | 15 – 19 | Maximal<br>förstoringsgrad         | 1 : 11.9           |
| Bildvinkel                   | 114.2°  | Mått (maximal diameter<br>x längd) | Ø 101.4 × 149.9 mm |
| Minsta bländare              | F 16    | Vikt                               | 1.170 g            |
| Minsta<br>fokuseringsavstånd | 30 cm   |                                    |                    |

Fig. 1–18



Tak fordi De har købt et Sigma objektiv. For at få den maksimale ydeevne og glæde af Deres Sigma objektiv, anbefaler vi, at De læser denne brugsvejledning grundigt inden objektivet bruges.

#### ADVARSEL!! : SIKKERHEDS FORANSTALTNING

- Kig aldrig direkte mod solen, gennem objektivet. Gør man det er der stor fare for øjensskader, der kan føre til, at man mister synet.
- Uanset om objektivet er monteret på kameraet eller ikke, bør det aldrig efterlades i sollys uden at objektivdækslet er monteret. Hvis dækslet ikke er monteret, kan lyset fra solstråler der passerer objektivet, samles på samme måde som i et brændglas og derved forårsage brandfare.
- Formen af bajonetfatning og de omkringliggende dele er meget komplekse. Vær forsigtig, når du håndterer dem, så du ikke kommer til skade.
- Anvend et solidt stativ der kan holde til objektivets vægt. Hvis stativet ikke er tilstrækkelig solidt kan det vælte eller objektivet kan falde af.
- Dette objektiv har en indbygget magnet. Hold det mindst 5cm væk fra medicinsk udstyr såsom pacemakere, da det kan påvirke dem negativt.
- Undlad venligst at placere kreditkort med en magnetstrimmel (eller andre objekter, der er følsomme over for et magnetfelt) tæt på linsen, da det kan beskadige de data, der er gemt på kortet

#### BESKRIVELSE AF DELENE (Fig.1)

1. Frontdæksel
2. Frontdækseltapper
3. Filterhuset
4. Fokuseringsring
5. Fokuseringsmetodeomskifter
6. AFL knap
7. MFL omskifter
8. Blændering klik omskifter
9. Blændering
10. Stativgevind (medfølger)
11. Blændering låseknapp
12. Bajonetfatning
13. Filter holder
14. Låsegreb
15. Sikkerheds stop skruer (2 styk)
16. Umbracho nøgle
17. Beskyttelses Ring (monteret på objektivet)
18. Skabelon plade

#### FORSIGTIGHED

På kameraer, hvor objektivets aberrationskorrektions styres med 'ON' eller 'OFF' i kameramenyen, skal du indstille alle aberrationskorrektionsfunktioner til 'ON' (AUTO).

#### MONTERING PÅ KAMERAHUSET

Referer venligst til kameraets instruktionsmanual for information om hvordan objektivet på – og afmonteres kamerahuset.

- På overfladen af objektivfatningen, sidder der nogle elektriske kontakter. Vær ekstra forsigtig med håndteringen, da ridser eller smuds på disse kan afstedkomme fejlfunktion eller skade.

#### FOKUSERING

For autofokusfunktion stilles fokusvælgeren på objektivet (Fig.1-5) på "AF" indstilling. Hvis du ønsker at fokusere manuelt, stilles fokusvælgeren på "MF" indstilling. Du kan justere fokuseringen ved at dreje fokuseringsringen (Fig.1-4).

- Se venligst I kameraets brugsanvisning hvordan kameraets fokus-funktion vælges.

#### AFL KNAK

Det er muligt at afbryde autofokus ved at trykke på AFL knappen (Fig.1-6) mens AF arbejder (AF lås/AF stop funktion).

- Med nogle kameramodeller, fungerer AFL knappen ikke.
- Nogle kameraer kan brugertilpasse AFL knappens funktioner, se derfor venligst mere detaljeret information i kameraets instruktionsbog.

#### MFL OMSKIFTER

Du kan deaktivere fokuseringsringen ved at indstille MFL omskifter (Fig.1-7) til "LOCK".

- Indstil den normalt til positionen over for "LOCK".

#### BLÆNDERING (Fig.1-9)

Objektivet har en blændering som kan anvendes til at justere blændeværdien når man arbejder i Blænderprioriteret Auto metode og Manuel Eksponerings metode.

- Kontroller kameraets instruktionsbog for at se hvordan eksponeringen justeres.
- I kombination med nogle kameramodeller fungerer blænderingen ikke.

#### BLÆNDERING KLIK OMSKIFTER (Fig.1-8)

Det er muligt at vælge at aktivere/deaktiverer blænderingens klik funktion. Denne funktion er meget effektiv ved filmoptagelse. For at deaktivere blænderingens klik funktion, indstil omskifterknappen på "OFF".

#### BLÆNDERING LÅSEKNAP

Hvis du anvender låseknappen til blænderingen når blænden er indstillet på A, vil den blive låst på A. Denne funktion er anvendelig når blændeværdien justeres via kameraet (Fig.2).

Anvendes låseknappen til blænderingen når blænderingen står på en hvilken som helst anden værdi end A, vil blænderingen fortsat kunne drejes fra maksimum til minimum blændeværdi. Denne funktion vil være en fordel når blændeværdien justeres via blænderingen (Fig.3).

#### STATIVGEVIND

Når du køber dette objektiv, er Beskyttelses Ringen monteret. For at bruge Stativgevindet,

skal du fjerne Beskyttelses Ringen og fastgøre det medfølgende Stativgevind.

#### MONTERING AF STATIVGEVINDET

1. Træk Beskyttelses Ringen lige af (Fig.4).
2. Løsn låsskruen og juster den øvre markering på Stativgevindet med positionen REMOVE. Sæt Stativgevindet i ved at skubbe det lige på (Fig.5).
3. Juster markeringen på objektivet med markeringen på Stativgevindet, og stram låsskruen (Fig.6).
- Når låseknappen løsnes, kan kamera og objektiv drejes til horisontal eller vertikal position.
- Du må ikke justere den øvre markering på Stativgevindet med positionen REMOVE, undtagen når du afmonterer eller påsætter Stativgevindet. Ellers kan objektivet utilsigtet løsne sig fra gevindet og falde ned. Husk også at stramme låseskruen godt fast under normal brug for at forhindre Stativgevindet i at rotere utilsigtet.
- Når objektivet er monteret på kameraet, kan stativfæstet ikke afmonteres.
- Dette produkt er kompatibel med Arca Swiss monterings clamp med skruelås. Sørg venligst for at det er spændt forsvarligt fast. Dette produkt er ikke designet til clamps med låsearm. Der fås visse låsearms clamps som ikke låser fast og sikkert nok (Fig.7).
- Sørg venligst for at de 2 (med leverede) sikkerheds stopskruer altid er monteret, så Arca Swiss clampen ikke falder af. Som vist på (Fig.8), monter den i sikkerheds stop skruerhulene ved hjælp af den umbracho nøgle.

#### AFMONTERING AF STATIVGEVINDET

Løsn låsskruen, juster den øvre markering på Stativgevindet med positionen REMOVE, og træk det lige af.

#### BESKYTTELSES RING

Som tilbehør leveres der en [Beskyttelses ring] med dette objektiv, den har til formål at beskytte stativ fæste sektionen når stativfæstet ikke er monteret, samt at forbedre håndteringen og komforten når objektivet anvendes håndholdt. For at montere [Beskyttelses ringen] på objektivet, skal stativ fæstet først afmonteres. Derefter, som vist på Figur 9, placer mærket på [Beskyttelses ringen] over for det tilsvarende mærke på objektivet. Skub beskyttelses ringen lige ind på objektivet indtil det er på plads.

- Objektivet må aldrig bæres i beskyttelses ringen, da den kan gå løs, hvilket kan resultere i at objektivet bliver tabt.

#### BÆREREM

Monter bæreremmen i remfæsterne som vist i Figur 10.

#### FILTER HOLDER

Dette objektiv har en filter holder I hvilken der kan monteres et ark filter i bagende af objektivet.

1. Følg kanten af skabelon med en fin permanent marker og klip filteret ud med en saks (Klip langs strengen.) (Fig.11).
2. Drej låsegrebet til venstre (Fig.12).
3. Sæt filtret ind i filterholderen, og drej låsegrebet til højre for at låse filtret fast (Fig.13).
- Vær omhyggelig med at undgå fingeraftryk og ridser på filtret.
- Lad venligst låsegrebet være placeret til højre (låst) når filtret ikke anvendes.
- Ved at vippe objektivet kan filtret let fjernes (Fig.14).

#### FRONTDÆKSEL

For at fjerne frontdækslet skal du klemme de øverste og nederste frontdækseltapper sammen og trække væk fra objektivet. For at fastgøre frontdækslet skal du justere de øverste og nederste tapper som vist og skubbe hættten på, indtil den stopper (Fig.15).

Dette frontdæksel har to filterhuse til opbevaring af afskårne filtre.

1. Med bagsiden af frontdækslet opad, skub det, mens du trykker på fremspringet på filterhuset (Fig.16).
2. Skub filteret ind i den viste retning, indtil det stopper (Fig.17).
3. Placer din finger på kanten af filterhuset, og skub den for at lukke den (Fig.18).
- Opbevar ikke filtre i filterhuset i længere tid ad gangen.

#### GRUNDLÆGGENDE VEDLIGEHOLDELSE OG OPBEVARING

- Undgå hårde stød, samt at udsætte objektivet for meget høje eller lave temperaturer.
- Hvis De skal opbevare objektivet uden at bruge det i længere tid, vælg da et køligt og tørt sted. For at undgå at ødelægge anti-refleksbehandlingen på linseoverfladerne, bør det holdes borte fra mølkugler og anden kemisk påvirkning.
- Benyt ALDRIG fortynder, benzin eller andre organiske opløsningsmidler, til at fjerne fingeraftryk eller snavs fra linseoverfladen. Rengør kun ved at bruge en blød objektivklud eller linsepapir.
- Objektivet har en støv- og stænktæt struktur. Selvom denne konstruktion gør det muligt at bruge linsen i let regn, det adskiller sig fra den vandtætte struktur, så pas på ikke at sprøjte det med en stor mængde vand. Hvis der træn-

ger vand ind i objektivet, kan det medføre en alvorlig funktionsfejl og umuliggør reparation.

- Pludselige temperaturudsving kan forårsage, at kondens eller dug vil opstå på objektivets overflade. Når det er koldt udendørs, og man træder ind i et varmt rum anbefales det at beholde objektivet i tasken, indtil objektivets og rummets temperatur nærmer sig hinanden.

#### TEKNISKE SPECIFIKATIONER

|                      |         |
|----------------------|---------|
| Antal linseelementer | 15 – 19 |
| Synsvinkel           | 114.2°  |
| Mindste blændeåbning | F 16    |
| Nærgrænse            | 30 cm   |

|                                             |                    |
|---------------------------------------------|--------------------|
| Maximal<br>förstoringsgrad                  | 1 : 11.9           |
| Dimensioner (maksimal<br>diameter x længde) | Ø 101.4 × 149.9 mm |
| Vægt                                        | 1.170 g            |

- Dimensioner og vægt indbefatter L-Mount.
- Glasset anvendt i dette objektiv indeholder ikke miljøskadelig bly og arsen.

图1-18

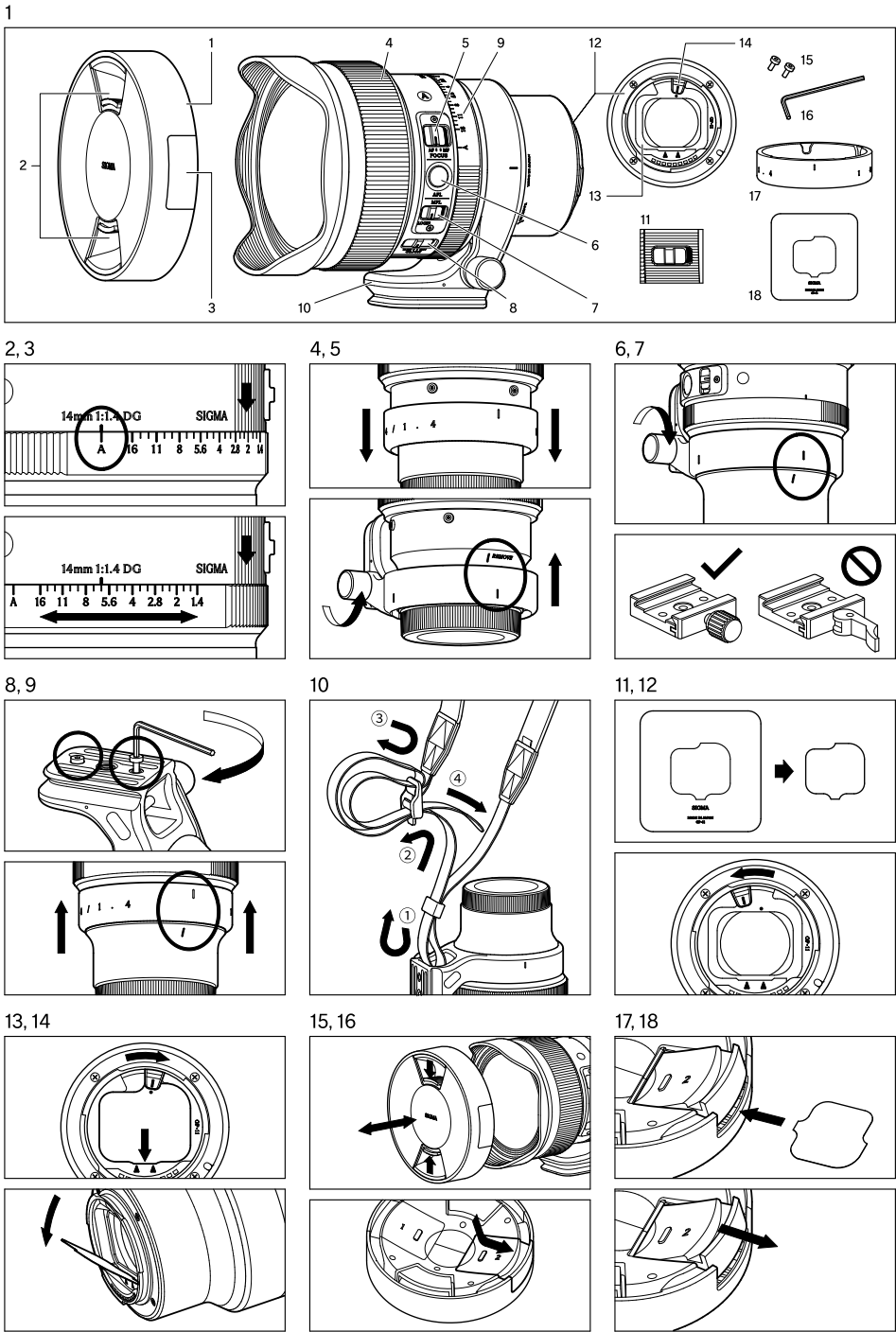
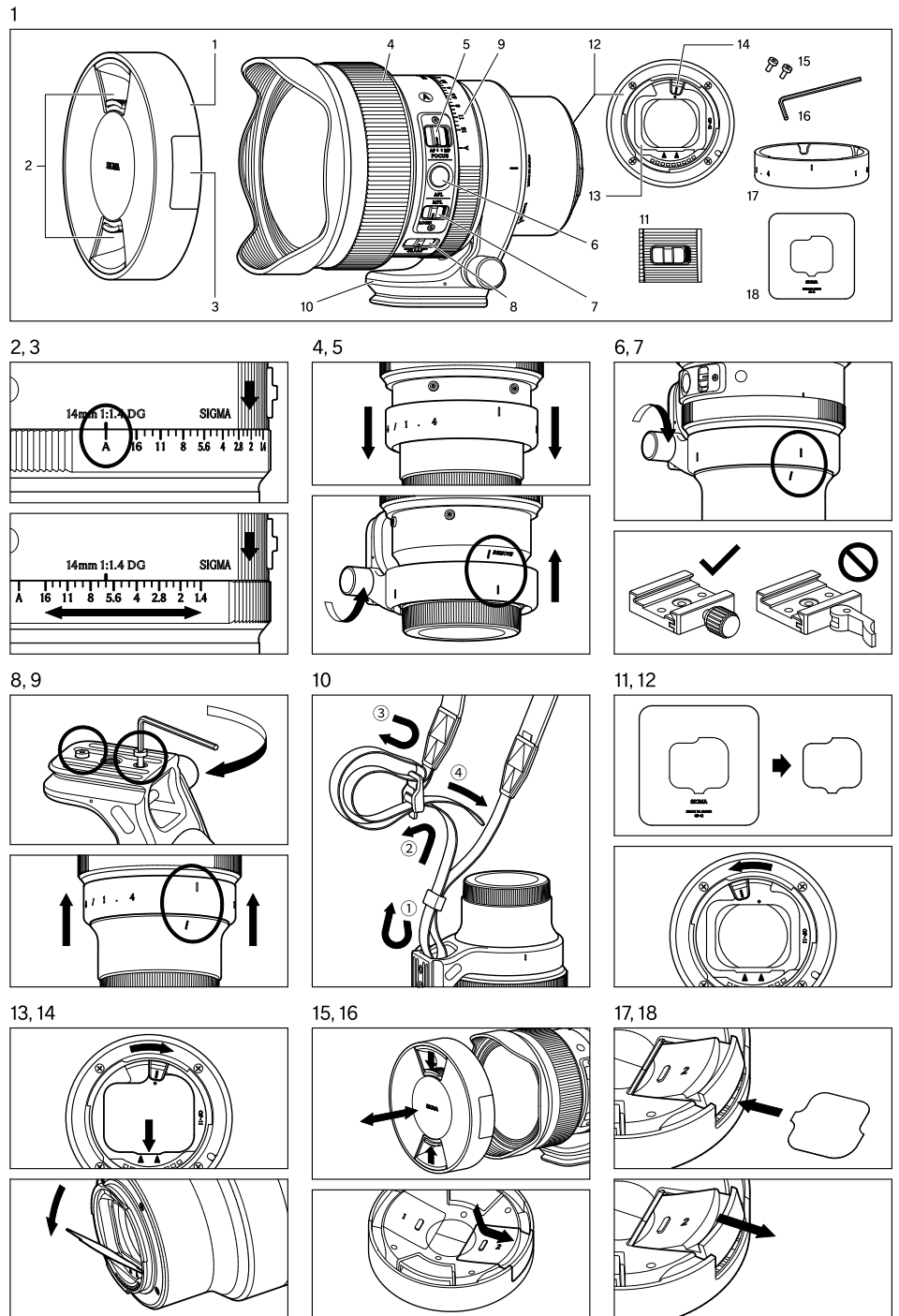




圖1-18



感謝購買適馬鏡頭。請仔細閱讀這本使用說明書，以正確理解鏡頭的功能、操作及操作注意事項，並享受拍攝的樂趣。

警告!!：安全防範措施

- 不可用鏡頭直接觀看太陽，否則，眼睛將受傷害，或有損視力。
- 鏡頭不管連接在機身上或分開置放，在陽光下必須蓋上鏡頭蓋，此乃防範鏡頭轉變為聚光鏡功能，使陽光聚焦而產生火警危險。
- 接環的形狀及其周邊的部件是非常複雜的，請小心操作，以免受傷。
- 請選用適當的三腳架連接座支撐此鏡頭，否則會令其倒下。
- 鏡頭內置磁石，請把鏡頭與如心臟起搏器等醫療設備保持至少 5 厘米的距離，因有可能對其產生不良的影響。
- 請勿將附有磁帶的信用卡(或任何其他對磁場敏感的物件)靠近鏡頭，因有可能會損壞卡上所存儲的數據。

部件說明 (圖1)

- 前蓋
- 前蓋掣片
- 濾光片槽
- 對焦環
- 對焦模式選擇按鈕
- AFL 鍵
- MFL 掣
- 光圈環啟用開關
- 光圈環
- 腳架連接座 (隨附)
- 光圈環鎖定掣
- 接環
- 濾光鏡片支架
- 固位桿
- 安全防脫螺絲(2枚)
- 六角匙
- 保護環 (已安裝於鏡頭上)
- 做形板

注意

所有相機內的鏡頭像差修正均以相機選單中使用“開啟”或“關閉”來控制，請將所有像差修正功能設定為“開啟”(自動)。

安裝鏡頭

有關如何安裝到相機或從相機上拆下的詳細資料，請參閱相機使用說明書。

- 請小心處理鏡頭接環表面上的電子觸點，划痕或污垢可能會造成故障或損壞。

對焦

自動對焦操作，將鏡身上對焦鈕(圖1-5)設定為AF位置；若閣下欲手動調較焦距，這可將鏡身上對焦鈕設定為MF位置，繼而轉動對焦環(圖1-4)作焦距調較。

- 對焦模式的更改和設定，請參閱相機操作手冊。

AFL 鍵

在操作自動對焦時按AFL鍵(圖1-6)，可以取消自動對焦(自動對焦鎖定/自動對焦停止功能)。

- 在某些相機上使用時，AFL鍵不能操作。
- 某些相機可以自設AFL鍵的功能，詳情請查閱相機的使用說明書。

MFL 掣

您可以通過將MFL掣(圖1-7)設置為“LOCK”來禁用對焦環操作。

- 通常情況下，請將其設置在“LOCK”的相反位置。

光圈環 (圖1-9)

設置光圈環，可於光圈先決自動模式和手動曝光模式下調節光圈值。

- 請查閱相機的使用說明書以了解如何調節曝光。
- 在某些相機上使用時，光圈環不能操作。

光圈環啟用開關 (圖1-8)

可以選擇啟動/停用光圈環的啟用，此功能於影片攝錄時也有效。要取消啟動光圈環的啟用，請將開關設置為“OFF”。

光圈環鎖定掣

如光圈設置為A時使用光圈環鎖定掣，光圈環則會固定在A位置上。此功能將有用於運用相機調節光圈級數之時(圖2)。如光圈是設置於A以外的任何光圈設定時使用光圈環鎖定掣，仍可轉動光圈環以變換從最大至最小之間的光圈值。此功能將有用於運用光圈環調節光圈級數之時(圖3)。

腳架連接座

購買本鏡頭時，保護環已安裝在鏡頭上。使用腳架連接座時，請先取下保護環，然後安裝隨附的腳架連接座。

腳架連接座的安裝

- 筆直地拔出保護環 (圖4)。
- 鬆開腳架連接座的鎖定旋鈕，將腳架連接座的上標記對準 REMOVE 位置，然後筆直地插入 (圖5)。
- 對齊鏡頭的標記與腳架連接座的標記，並鎖緊腳架連接座的鎖定旋鈕 (圖6)。
- 鬆開鎖定旋鈕後，腳架連接座可自由旋轉，方便調整畫面的垂直和水平方向。
- 除裝上或卸下腳架連接座時以外，請勿將腳架連接座的上標記對準 REMOVE 位置。否則鏡頭可能會從腳架連接座意外脫落並掉落。此外，在正常使用時，請務必將鎖定旋鈕牢牢鎖緊，以防止腳架連接座意外轉動。
- 當鏡頭已裝配在機體時，請不要卸除腳架連接座。
- 本產品兼容Arca Swiss螺絲鉗夾。請確保上緊螺絲和安裝穩固。本產品並不適用於槓桿式夾具，雖有些槓桿式夾具合用，但不能安全地穩固安裝(圖7)。
- 請確保2根安全定位螺絲(附送)是一直穩固上緊，Arca Swiss夾具便不會脫落。如(圖8)所示，請使用六角匙從安全防脫螺絲孔位置安裝安全防脫螺絲。

腳架連接座的拆卸

鬆開腳架連接座的鎖定旋鈕，將腳架連接座的上標記對準 REMOVE 位置，然後筆直地拔出。

保護環

隨鏡附送的附件-[保護環]，用以保護拆除三腳架連接座後所露出的部位，同時可加強手持鏡頭的操控。拆除三腳架連接座，才可在鏡頭上安裝 [保護環]；如圖(9)所示，將 [保護環] 上的標示對準鏡頭上相同的標示，便可把 [保護環] 直接套入鏡頭至穩固。

- 攜帶鏡頭時，請勿把持保護環位置，因這可把保護環脫離，導致鏡頭墜地。

肩帶

請將肩帶繫於圖10所示部份。

濾光鏡片支架

這鏡頭設有濾光鏡片支架，可以將單片式濾光鏡片安裝到鏡頭後端。

- 請使用幼號油性箱頭筆在濾光鏡片上把做形板的形狀勾劃出來，及用剪刀切割 (請沿著輪廓切割) (圖11)。
- 把固位桿撥向左 (圖12)。
- 將濾光鏡片插入濾光鏡片支架及把固位桿撥向右以固定濾光鏡片 (圖13)
- 請小心避免在濾光鏡片印上指紋和做成划痕。
- 不使用單片式濾光鏡片時，請保持固位桿在右側位置。
- 傾斜鏡頭可以輕鬆拆卸濾光鏡片 (圖14)。

前蓋

要取出前蓋，請捏住上下前蓋掣片，並從鏡頭上拉出。要裝上前蓋，請如圖所示，對齊頂部和底部的掣片，然後置入前蓋直至其停止 (圖15)。

這前蓋有兩個用於存放裁切好的濾光片的濾光片槽。

- 將前蓋的背面朝上，在凸起處輕輕向外及下推，便可打開濾光片槽 (圖16)。
- 按圖所示方向置入濾光片直至其停止 (圖17)。
- 輕輕向外推，然後抬起手指，濾光片槽便會自動關閉 (圖18)。
- 請勿將濾光片長時間存放在濾光片槽中。

保養及存放

- 應避免撞擊或直接置放在酷熱、極冷或潮濕的環境下。
- 如果要長期存放，宜選擇陰涼乾爽及通風良好的地方。為了保護鏡頭的加膜層，宜遠離防蟲丸或防蟲丸發出氣體的地方。
- 鏡片上的污垢或指紋可用柔軟微濕的鏡頭布或鏡頭紙清潔，惟切勿用溶劑、苯或其他有機清潔劑。
- 鏡頭具有防塵及防水濺結構。這結構雖然可以讓鏡頭在微雨中使用，但並不同等於防水，因此請防止大量的水濺在鏡頭上。要修復被水損壞的內部機件、鏡片和電子零件是不切實際。
- 溫度突變可能會令鏡頭表面凝結霧氣或水點，因此在天氣寒冷時進入暖和的室內環境，最好將鏡頭放在鏡頭袋內，直至鏡頭溫度接近室溫為止。

規格

- 尺寸和重量包括L接環。
- 鏡頭所使用之玻璃材料，絕無有害環境之鉛及砷等物。

鏡頭結構

15 – 19

視角

114.2°

最細光圈

F 16

最近對焦距離

30 cm

最大放大倍率

1 : 11.9

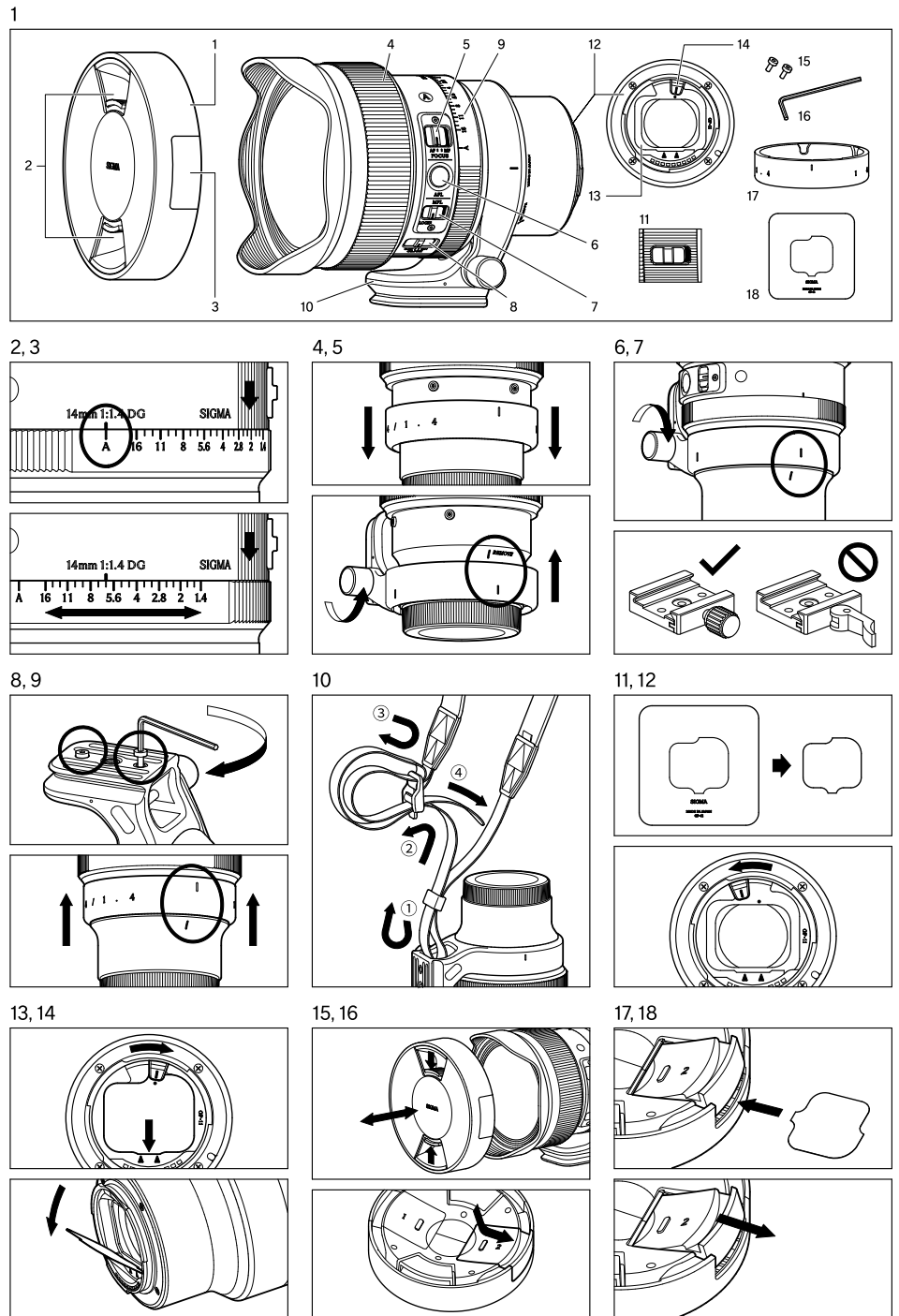
尺寸 (最大直徑x長度)

ø 101.4 × 149.9 mm

重量

1.170 g

그림1-18



시그마 렌즈를 구매해 주셔서 감사합니다. 이 사용 설명서를 주의 깊게 읽어 렌즈의 기능, 작동 및 취급 주의사항을 올바르게 이해하고 사진 촬영을 즐기시기 바랍니다.

## 경고!! : 안전상의 주의사항

- 렌즈를 통해 태양을 직접 보지 마십시오. 그렇게 할 경우 눈이 손상을 입거나 실명의 위험이 있습니다.
- 카메라에 렌즈를 장착한 것과는 관계없이, 렌즈 캡 없이 태양 아래에 두지 마십시오. 이것은 렌즈를 통해 태양광이 집중되어 화재의 원인이 되는 것을 방지하기 위해서입니다.
- 마운트와 그 주변부의 모양은 매우 복잡합니다. 다치지 않도록 취급에 주의해 주세요.
- 삼각대를 사용하는 경우, 지지하중을 반드시 확인 후 사용해 주세요. 지지하중이 부족한 삼각대를 사용할 경우, 삼각대가 쓰러져 렌즈가 파손될 수 있습니다. (고객 부주의로 파손된 렌즈는 보증에서 제외됩니다.)
- 이 렌즈에는 자석이 내장되어 있습니다. 심장 박동기와 같은 의료 기기에 악영향을 미칠 수 있으므로 최소 5cm 떨어진 곳에 두세요.
- 카드에 저장된 데이터가 손상될 수 있어 마그네틱 스트립이 있는 신용 카드 (또는 자기장에 민감한 기타 물체)를 렌즈 가까이에 두지 마세요.

## 각부의 명칭(그림1)

1. 전면 캡
2. 전면 캡 텀
3. 필터 슬롯
4. 포커스 링
5. 포커스 모드 전환스위치
6. AFL버튼
7. MFL스위치
8. 아이리스 링 클릭 스위치
9. 아이리스 링
10. 트라이포드 소켓 (제공)
11. 아이리스 링 잠금 스위치
12. 마운트
13. 필터 홀더
14. 고정 레버
15. 안전 멈춤 나사 (2개)
16. 육각 키
17. 보호 커버 (렌즈에 장착됨)
18. 가이드 플레이트

## 주의

카메라 메뉴에서 'ON' 또는 'OFF'로 렌즈 수차 보정을 제어하는 카메라에서는 모든 수차 보정 기능을 'ON' (AUTO)으로 설정하세요.

## 렌즈 장착방법

카메라에 탈 부착하는 방법은 사용 설명서를 확인하시기 바랍니다.

- 렌즈마운트 표면에 전기 접점이 있습니다. 스크래치 또는 먼지가 묻을 경우, 오작동 또는 제품 손상의 원인이 될 수 있사오니 사용시 유의하시기 바랍니다.

## 초점

오토 포커스 작동을 위해서는 렌즈의 포커스 모드 스위치(그림1-5)를 "AF" 모드로 설정하시기 바랍니다. 포커스를 수동으로 설정하시기를 원하실 경우, 렌즈의 포커스 모드 스위치를 "MF" 모드로 설정하시면 포커스 링(그림1-4)을 돌려 초점 조절이 가능합니다.

- 카메라의 포커싱 모드를 변경하기 위해서는 카메라 사용 설명서를 참조하시기 바랍니다.

## AFL 버튼

- AF가 작동 중일 때 (AF잠금 / AF정지기능), 오토포커스를 AFL버튼 (그림1-6)을 눌러 취소할 수 있습니다.
- 일부 카메라에서는 AFL 버튼이 작동되지 않을 수 있습니다.
  - 일부 카메라 본체에서 AFL 버튼을 커스터마이징 할 수 있습니다. 카메라 사용매뉴얼을 확인하시기 바랍니다.

## MFL스위치

- MFL스위치(그림1-7)를 "LOCK"으로 설정하여 포커싱 작동을 비활성화할 수 있습니다.
- 보통은 "LOCK"과 반대되는 위치에 설정하십시오.

## 아이리스 링 (그림1-9)

- 해당 렌즈는 아이리스 링을 채용하여 조리개 우선 자동 모드 및 매뉴얼 노출 모드에서도 조리개 값을 조정할 수 있습니다.
- 노출 값을 조정하려면 카메라 사용매뉴얼을 확인하시기 바랍니다.
  - 일부 카메라에서는 아이리스 링 작동되지 않을 수 있습니다.

## 아이리스 링 클릭 스위치 (그림1-8)

아이리스 링 클릭을 활성화/비활성화 중 선택할 수 있으며, 해당 기능은 동영상 촬영에 효과적입니다. 아이리스 링 클릭을 비활성화시키시려면, 스위치를 'OFF'로 전환하십시오.

## 조리개 링 잠금 스위치

조리개가 A로 설정되어있을 때 아이리스 링 잠금 스위치를 사용하면 A에 고정됩니다. 이 기능은 카메라를 통해 F-스톱을 조정할 때 유용합니다 (그림2). 조리개가 A 이외의 조리개 설정에있을 때 아이리스 링 잠금 스위치를 사용하면 아이리스 링을 여전히 최대 조리개에서 최소 조리개로 회전 할 수 있습니다. 이 기능은 아이리스 링을 통해 F-스톱을 조정할 때 유용합니다 (그림3).

## 트라이포드 소켓

구매 시, 이 렌즈에는 보호 커버가 장착되어 있습니다. 트라이포드 소켓을 사용할 경우, 보호 커버를 제거하고 제공되는 트라이포드 소켓을 장착합니다.

## 트라이포드 소켓 장착

1. 보호 커버를 똑바로 빼냅니다 (그림4).
2. 트라이포드 소켓의 고정 노브를 풀고, 트라이포드 소켓의 상위 지표를 REMOVE 위치에 맞춘 후, 똑바로 삽입합니다 (그림5).
3. 렌즈의 지표와 트라이포드 소켓의 지표를 맞추고, 트라이포드 소켓의 고정 노브를 조입니다 (그림6).
- 트라이포드 소켓은 고정 노브를 풀면 자유롭게 회전하므로, 화면의 가로세로 조절을 쉽게 할 수 있습니다.
- 트라이포드 소켓을 장착하거나 분리할 때를 제외하고는, 트라이포드 소켓의 상위 지표를 REMOVE 위치에 맞추지 마십시오. 렌즈가 트라이포드 소켓에서 예기치 않게 분리되어 떨어질 수 있습니다. 또한, 트라이포드 소켓이 실수로 회전하는 것을 방지하기 위해, 통상적으로는 고정 노브를 단단히 조여 사용해 주십시오.

- 카메라에 렌즈를 장착할 때, 트라이포드 렌즈 고정부는 렌즈에서 분리할 수 없습니다.
- 이 제품은 알카 스위스 나사 노브 클램프와 호환됩니다. 나사가 단단히 조여져서 잘 고정되었는지 확인하십시오. 이 제품은 레버 타입 클램프를 위해 설계되지 않았기 때문에, 일부 레버 클램프는 안전하게 고정되지 않습니다 (그림7).
- 알카 스위스 클램프가 떨어지지 않도록 안전하게 고정된 2개의 안전장치 (포함)가 고정되어있는지 꼭 확인하십시오. (그림8) 에서 보듯이 육각 키를 이용하여 안전 멈춤 나사에 부착해 줍니다.

## 트라이포드 소켓 분리

트라이포드 소켓의 고정 노브를 풀고, 트라이포드 소켓의 상위 지표를 REMOVE 위치에 맞춘 후, 똑바로 빼냅니다.

## 보호 커버

렌즈의 액세서리로서 [보호 커버]는 삼각대 소켓이 비어 있을 경우 그 자리를 보호하기 위한 목적으로 제작되었으며 손으로 들고 촬영할 경우 렌즈를 더욱 다루기 쉽게 합니다. [보호 커버]를 렌즈에 장착하기 위해서 먼저 삼각대 소켓을 제거합니다. 이후에9번 그림처럼 [보호 커버]에 있는 표시와 렌즈에 있는 표시의 위치를 갈게 합니다. [보호 커버]가 렌즈에 장착될 때까지 밀어 넣습니다.

- 렌즈를 잠을 경우 보호 커버를 잡고 있으면 렌즈와 보호커버가 분리되어 렌즈를 떨어뜨릴 수 있습니다.

## 숄더 스트랩

그림10 과 같이 숄더 스트랩을 장착해 주시기 바랍니다.

## 필터 홀더

이 렌즈는 필터 홀더가 있어 시트필터를 렌즈 후면에 장착할 수 있습니다.

1. 가이드플레이트 모양을 따라서 시트에 마커로 표시 후 가위로 잘라줍니다 (바깥선을 따라 잘라줍니다.) (그림11).
2. 고정 레버를 왼쪽으로 밀어줍니다 (그림12).
3. 필터를 필터 홀더에 넣은 후 고정레버를 다시 오른쪽으로 밀어줍니다 (그림13).
- 필터에 지문이나 스크래치가 나지 않도록 주의하세요.
- 필터를 사용하지 않을 경우, 고정 레버를 오른쪽으로 두세요.
- 렌즈를 기울이면 필터를 쉽게 제거할 수 있습니다 (그림14).

## 전면 캡

캡을 제거하려면 상단과 하단에 있는 전면 캡 탭들을 눌러주고 렌즈로부터 제거하시기 바랍니다. 캡을 부착하려면 상단과 하단의 탭들을 이미지와 같이 맞추고 고정될 때까지 캡을 밀어 넣으시기 바랍니다 (그림15). 해당 전면 캡은 컷 필터 삽입을 위한 두 개의 필터 슬롯이 있습니다.

1. 캡의 뒤쪽이 상단으로 보이기 한 후, 가볍게 바깥 쪽으로 밀면서 아래로 누르면 필터 슬롯이 열리게 됩니다 (그림16).
2. 이미지와 같이 필터를 화살표 방향으로 멈출 때까지 밀어넣습니다 (그림17).
3. 바깥 쪽으로 가볍게 밀어주고 손가락으로 누르면 필터 슬롯이 자동으로 닫히게 됩니다 (그림18).
- 해당 필터를 장기간 동안 필터 슬롯에 삽입해 놓지 마시기 바랍니다.

- 관리, 취급상의 주의
- 습기는 곰팡이 및 산화의 원인이 됩니다. 장기간 사용하지 않을 경우 건조제와 함께 밀봉가능한 용기에 넣어 보관해 주세요. 나프탈렌 등 방충제가 있는 곳에서 함께 보관하지 마세요.
  - 렌즈 면을 직접 손으로 만지지 마세요. 먼지 및 오염 시에는 에어블로어 및 렌즈 브러쉬로 청소해 주세요. 지문 등은 시판하고 있는 렌즈클리너 액과 렌즈클리닝 페이퍼로 가볍게 닦아 주세요. 다른 유기용제로는 절대 렌즈청소를 금합니다.
  - 렌즈는 방진 및 방적 구조로 되어 있습니다. 이 구조는 보슬비가 내릴 때도 렌즈를 사용할 수 있지만 방수와는 다르기 때문에 렌즈에 다량의 물이 튀지 않도록 주의 하세요. 내부 메커니즘, 렌즈 요소 및 전기 부품이 물에 의해 손상된 경우 수리가 불가할 수 있습니다.
  - 급격한 온도 변화에 의해 렌즈 내부에 물방울이 발생하므로 차가운 외부에서 따뜻한 실내로 이동 시에는 케이스 및 비닐봉투에 넣어 주위온도에 맞추어 사용하시기 바랍니다.

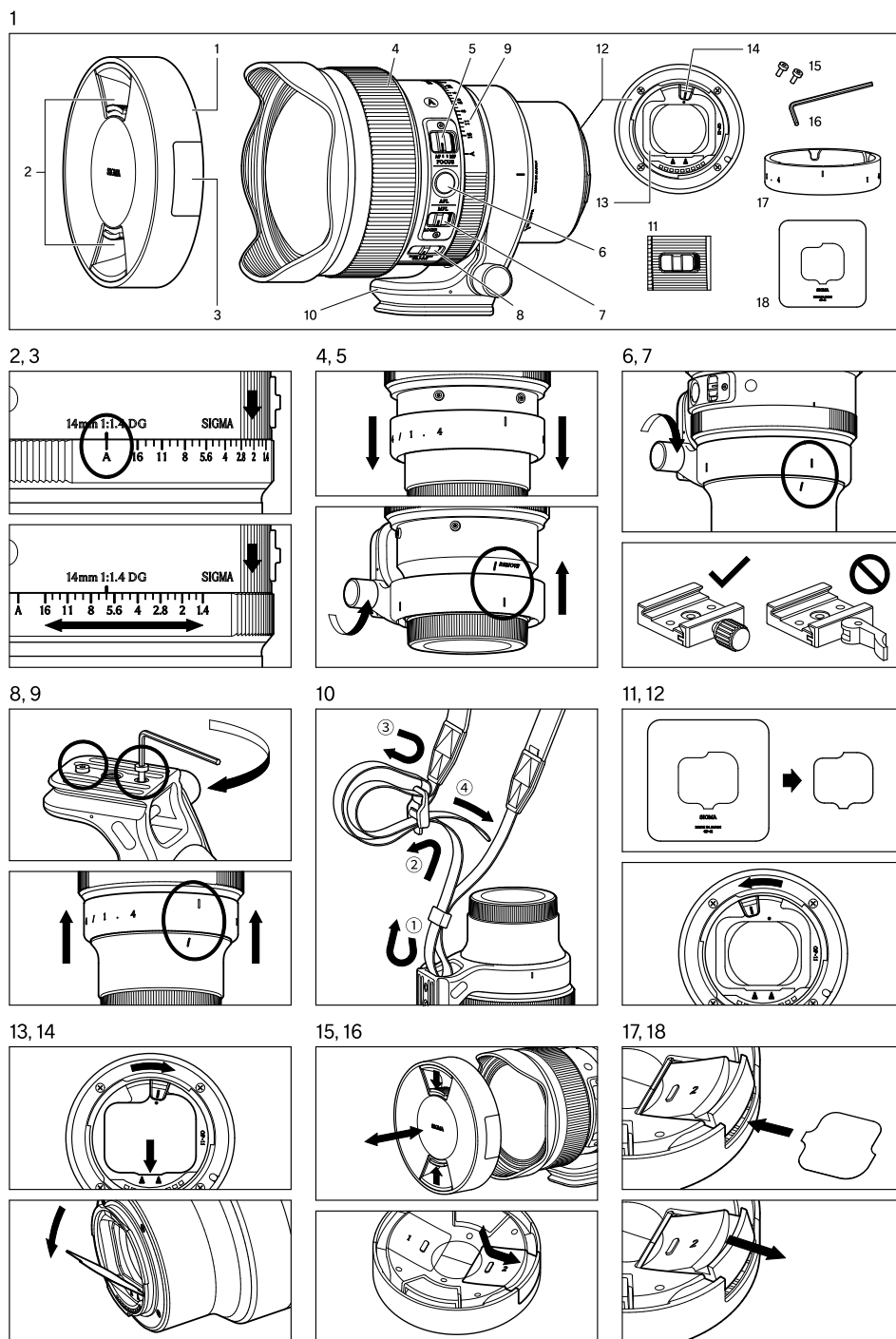
주요 사양

- L마운트 포함 제품 사이즈 및 무게.  
- 이 렌즈에 사용된 원자재는 환경적으로 유독한 납이나 비소를 함유하고 있지 않습니다.

|            |         |
|------------|---------|
| 렌즈구성 (군-매) | 15 – 19 |
| 화각         | 114.2°  |
| 최소조리개      | F 16    |
| 최단촬영거리     | 30 cm   |

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 최대촬영 배율       | 1 : 11.9           |
| 치수 (최대경 x 길이) | ø 101.4 × 149.9 mm |
| 무게            | 1.170 g            |

Рис.1-18



Спасибо за покупку объектива Sigma. Внимательно прочтите данное руководство по эксплуатации, чтобы правильно понять функции объектива, его эксплуатацию и меры предосторожности при обращении с ним, и наслаждайтесь фотографией.

## ВНИМАНИЕ!!!: МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ

- Не смотрите на солнце через объектив. Это может повредить глаза или лишить зрения.
- Независимо от того, установлен объектив на камере или нет, не оставляйте его на солнце со снятыми крышками. Это может привести к концентрации линзами объектива солнечных лучей и возникновению пожара.
- Форма байонет и прилегающих к нему деталей очень сложна. Пожалуйста, будьте осторожны при обращении с ними, чтобы не нанести травму.
- Используйте надёжный штатив, способный удерживать данный объектив. Использование недостаточно надёжного штатива может стать причиной падения объектива.
- Этот объектив имеет встроенный магнит. Пожалуйста, держите его на расстоянии не менее 5см от медицинских устройств, таких как кардиостимуляторы, так как это может неблагоприятно повлиять на них.
- Пожалуйста, не кладите кредитные карты с магнитной полосой (или любой другой объект, чувствительный к магнитному полю) близко к линзе, так как это может повредить данные, хранящиеся на карте.

## ОПИСАНИЕ ЧАСТЕЙ ОБЪЕКТИВА (Рис.1)

1. Передняя крышка
2. Фиксатор передней крышки
3. Слот для фильтра
4. Фокусировочное кольцо
5. Переключатель режимов фокусировки
6. Кнопка управления автофокусом
7. Переключатель MFL
8. Переключатель режимов кольца диафрагмы
9. Кольцо диафрагмы
10. Площадка под штатив (в комплекте)
11. Замок кольца диафрагмы
12. Байонет
13. Держатель
14. Фиксатор
15. Стопорные винты (2 шт)
16. Шестигранный ключ
17. Защитная крышка (установлена на объективе)
18. Шаблон

## ВНИМАНИЕ

Пожалуйста, установите все функции коррекции аберраций в режим 'ON' (AUTO)

в соответствующем меню камеры (в случае, если такое меню есть).

## КРЕПЛЕНИЕ К КАМЕРЕ

Внимательно изучите инструкцию к вашей камере порядок установки объектива на камеру.

- Будьте внимательны и осторожны при установке или снятии объектива с камеры, не повредите электрические контакты, расположенные на байонете камеры.

## ФОКУСИРОВКА

Чтобы работать в режиме автофокусировки, установите переключатель режимов фокусировки в положение AF (Рис.1-5). Для фокусировки в ручном режиме – передвиньте переключатель режимов фокусировки в положение MF. Теперь вы можете фокусироваться, вращая фокусировочное кольцо (Рис.1-4).

- За более полной информацией обратитесь к инструкции к вашей камере.

## КНОПКА УПРАВЛЕНИЯ АВТОФОКУСОМ

Нажатием кнопки (Рис.1-6) сбрасывается текущая фокусировка в режиме AF (AF lock / AF stop).

- С некоторыми камерами кнопка не работает.
- Некоторые камеры позволяют перепрограммировать кнопку AFL. Пожалуйста, обратитесь к инструкции камеры.

## ПЕРЕКЛЮЧАТЕЛЬ MFL

Вы можете отключить работу Фокусировочное кольцо, установив переключатель MFL (Рис.1-7) в положение «LOCK».

- В обычных условиях установите его в положение, противоположное «LOCK».

## КОЛЬЦО ДИАФРАГМЫ (Рис.1-9)

Вращение кольца можно устанавливать значение диафрагмы в режиме приоритета диафрагмы и в ручном режиме.

- Пожалуйста, изучите способы установки параметров экспозиции в инструкции камеры.
- С некоторыми камерами кольцо не работает.

## БЛОКИРОВКА КОЛЬЦА ДИАФРАГМЫ (Рис.1-8)

Переключателем CLICK можно выбрать варианты управления кольцом диафрагмы. Ступенчатое вращение кольца с фиксацией положения на каждом значении диафрагмы устанавливается переключением в положение «ON». Установите «OFF», чтобы кольцо вращалось плавно. Эта функция может быть особенно полезна при съемке видео.

## ЗАМОК КОЛЬЦА ДИАФРАГМЫ

Вращение кольца диафрагмы можно заблокировать замком, если установить кольцо в

положение A. Эта функция будет полезна, если менять значение диафрагмы через камеру (Рис.2).

В положении, отличном от A, кольцо диафрагмы можно вращать даже при закрытом замке. Эта функция будет полезна, если менять значение диафрагмы вращением кольца на объективе (Рис.3).

## ПЛОЩАДКА ПОД ШТАТИВ

При покупке на этот объектив установлена защитная крышка. Если вы используете площадку под штатив, снимите защитную крышку и установите площадку под штатив, которая идет в комплекте.

## УСТАНОВКА ПЛОЩАДКИ ПОД ШТАТИВ

1. Снимите защитную крышку, потянув ее прямо (Рис.4).
2. Ослабьте фиксированную ручку площадки под штатив, совместите верхнюю метку на площадке под штатив с положением REMOVE и вставьте ее прямо (Рис.5).
3. Совместите метку на объективе с меткой на площадке под штатив и затяните фиксированную ручку площадки под штатив (Рис.6).
- Когда фиксированная ручка ослаблена, площадка под штатив свободно вращается, что позволяет легко регулировать ориентацию экрана (вертикальную или горизонтальную).
- Не совмещайте верхнюю метку на площадке под штатив с положением REMOVE, кроме как при установке или снятии площадки под штатив. В противном случае объектив может случайно отсоединиться от площадки и упасть. Кроме того, обязательно плотно затягивайте фиксированную ручку при обычном использовании, чтобы предотвратить непреднамеренное вращение площадки под штатив.
- Если объектив установлен на камеру, штативное крепление не может быть снято.
- Данный продукт совместим с зажимами типа Arca Swiss. Убедитесь, что он плотно прикручен. Не предназначен для использования с рычажными зажимами. Некоторые рычажные зажимы не обеспечивают надежное крепление (Рис.7).
- Убедитесь, что стопорные винты (2 шт.) надежно вкручены и обеспечивают надежное крепление зажима Arca Swiss. Закрутите стопорные винты шестигранным ключом как показано на Рис.8.

## СНЯТИЕ ПЛОЩАДКИ ПОД ШТАТИВ

Ослабьте фиксированную ручку площадки под штатив, совместите верхнюю метку на площадке под штатив с положением REMOVE и потяните ее прямо, чтобы снять.

#### ЗАЩИТНАЯ КРЫШКА

Защитная крышка поставляется в комплекте с объективом и предназначена для защиты зоны крепления штативного гнезда. Установка крышки. Снимите с объектива штативное гнездо и совместите метки на крышке и объективе. Плотно натяните крышку на объектив (Рис.9).

- Во избежание падения объектива не переносите его, держась за защитную крышку.

#### НАПЛЕЧНЫЙ РЕМЕНЬ

Закрепите наплечный ремень так, как показано на Рисунке 10.

#### ДЕРЖАТЕЛЬ ФИЛЬТРА

С помощью держателя фильтра можно вставить плоский фильтр в заднюю часть корпуса объектива.

1. Приложите шаблон к плоскому фильтру и обведите маркером по контуру. Затем осторожно вырежьте фильтр по контуру ножницами (Рис.11).
  2. Сдвиньте фиксатор против часовой стрелки (Рис.12).
  3. Вставьте вырезанный фильтр в держатель и закрепите, сдвинув фиксатор в обратную сторону (Рис.13).
- Будьте внимательны – не оставляйте на фильтре отпечатки пальцев и царапины.
  - Следите, чтобы фиксатор был в крайнем правом положении, если вы не используете фильтр.
  - Для удобства снятия фильтра наклоните объектив (Рис.14).

#### ПЕРЕДНЯЯ КРЫШКА

Чтобы снять крышку, зажмите верхний и нижний выступы фиксатора передней крышки и отодвиньте ее от объектива. Чтобы прикрепить крышку, совместите верхний и нижний выступы фиксатора так, как показано на рисунке, и наденьте крышку до упора (Рис.15).

Эта передняя крышка имеет два слота для хранения нарезанных фильтров.

1. Повернув крышку внутренней стороной вверх, осторожно надавите наружу и вниз на выступающий край, чтобы открыть слот фильтра (Рис.16).

2. Вставьте фильтр в указанном направлении до упора (Рис.17).
  3. Осторожно выдвиньте наружу, затем поднимите палец, и слот для фильтра автоматически закроется (Рис.18).
- Не храните фильтры в слотах для фильтров в течение длительного периода времени.

#### УХОД И ХРАНЕНИЕ.

- Не подвержайте объектив резким встряскам, резкому перепаду температур и воздействию повышенной влажности.
- Для стационарного хранения используйте прохладное сухое место, предпочтительно с хорошей вентиляцией. Во избежание повреждения просветления линз объектива храните его вдали от нафталина и др. антимолей.
- Не используйте растворитель, бензин и другие органические чистящие вещества, чтобы очистить линзовые элементы. Используйте мягкую влажную ткань для оптики.
- Конструкция объектива обеспечивает защиту от пыли и брызг воды. Хотя объектив можно использовать под небольшим дождем, это не означает, что он водонепроницаем. Пожалуйста, избегайте попадания на объектив большого количества воды. В противном случае оптические или электронные компоненты объектива могут выйти из строя из-за попадания влаги и потребовать замены и дорогостоящего ремонта.
- Резкие перепады температур могут вызвать образование туманной пленки на передней линзе объектива. Поэтому, входя в теплое помещение с холодной улицы, сразу не доставайте объектив из чехла, пока он не достигнет температуры помещения.

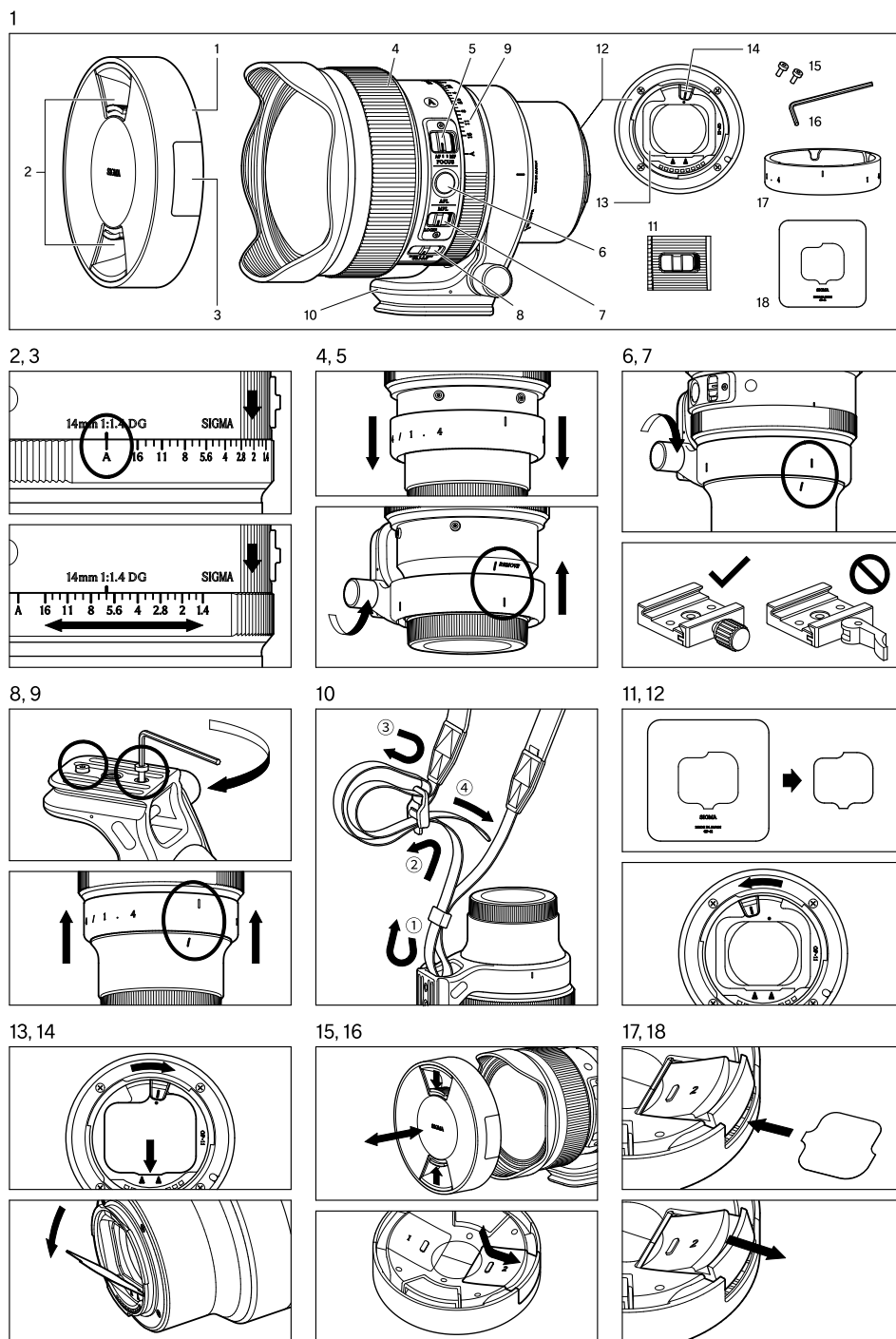
#### ТЕХНИЧЕСКИЕ ХАРАКТЕРИСТИКИ

|                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| Конструкция (элементов/групп)     | 15 – 19 |
| Угол поля зрения                  | 114.2°  |
| Минимальная диафрагма             | F 16    |
| Минимальная дистанция фокусировки | 30 см   |

|                                         |                    |
|-----------------------------------------|--------------------|
| Максимальный коэффициент увеличения     | 1 : 11.9           |
| Габариты (максимальный диаметр x длина) | ø 101.4 x 149.9 мм |
| Вес                                     | 1.170 г            |

- Размеры и вес в том числе для байонета L.

Fig. 1–18



Obrigado por adquirir uma lente Sigma. Leia este manual de instruções com atenção para entender corretamente as funções, operação e precauções de manuseio da lente e aproveite para tirar fotos.

#### AVISO!! PRECAUSÕES DE SEGURANÇA

- Não olhe directamente para o sol através da objectiva. Pode causar danos graves à sua visão ou até cegueira.
- Em nenhuma circunstancia, deve deixar a sua objectiva exposta aos raios solares sem ter a tampa frontal colocada. Desta forma evitar-se-á que os raios solares ao passarem através dos elementos ópticos de forma concentrada, possam causar um incêndio.
- A forma da baioneta e as suas partes circundantes são muito complexas. Por favor, tenha cuidado ao manuseá-las de modo a não causar danos.
- Por favor selecione um tripé resistente que é capaz de suportar essa lente. Se o tripé não é robusto o suficiente, pode fazer com que a lente caia.
- Esta objetiva tem um íman incorporado. Por favor mantenha-a a pelo menos a 5cm de distância de dispositivos médicos tais como pacemakers cardíacos, pois pode afectá-los negativamente.
- Por favor, não colocar os cartões de crédito com banda magnética (ou qualquer outro objecto sensível a um campo magnético) perto da objetiva, pois pode danificar os dados armazenados no cartão ou desmagnetizá-lo.

#### DESCRIÇÃO DOS COMPONENTES (Fig.1)

1. Tampa frontal
2. Patilhas da tampa frontal
3. Ranhura para filtro
4. Anel de Focagem
5. Selector do modo de focagem
6. Botão AFL
7. MFL Selector
8. Botão de Anel de íris
9. Anel de íris
10. Encaixe de Tripé (incluído)
11. Bloqueio do Anel de íris
12. Baioneta
13. Suporte do Filtro
14. Alavanca de Ajuste
15. Parafusos de segurança (2 unidades)
16. Chave sextavada
17. Capa de Proteção (instalada na objetiva)
18. Placa Guia

#### CUIDADO

Nas câmaras onde a correção de aberração da objetiva é controlada com 'ON' ou 'OFF' no menu da câmara, defina todas as funções de correção de aberração para 'ON'(AUTO).

#### COMO PRENDER A OBJECTIVA AO CORPO DA CÂMARA

Por favor verifique o manual de instruções da câmara para detalhes sobre como acoplar ou retirar do corpo da câmara.

- Na superfície da montagem da objectiva, existem contactos eléctricos. Por favor tenha cuidado com o manuseamento, uma vez que arranhões ou sujidade poderão causar avarias ou danos.

#### FOCAGEM

Para utilizar a focagem automática, selecione o modo de focagem "AF" na objectiva (Fig.1-5). Se desejar usar a focagem manual, coloque o selector do modo de focagem da sua objectiva na posição "MF". Pode ajustar a focagem, rodando o anel de focagem (Fig.1-4).

- Consulte o manual de instruções da sua câmara para mais informações acerca da selecção do modo de focagem.

#### BOTÃO AFL

É possível cancelar a focagem automática pressionando o botão AFL (Fig.1-6) enquanto a focagem automática estiver em operação (bloqueio AF / função de paragem do AF).

- Com algumas câmaras, o botão AFL não funciona.
- Alguns corpos de câmaras podem personalizar a função do botão de AFL, por favor verifique os detalhes no manual de instruções da câmara.

#### MFL SELECTOR

Você pode desabilitar a operação do anel de focagem ajustando o seletor MFL (Fig.1-7) para "LOCK".

- Normalmente, defina-o para a posição oposta a "LOCK".

#### ANEL DE ÍRIS (Fig.1-9)

Incorpora um anel de íris que é útil para o ajuste do valor de abertura durante o modo automático de prioridade à abertura e o modo de exposição manual.

- Verifique o manual de instruções da câmara para ver como ajustar a exposição.
- Com algumas câmaras, o anel de íris não funciona.

#### BOTÃO DE ANEL DE ÍRIS (Fig.1-8)

É possível seleccionar para activar/desactivar o clique do anel de íris, sendo esta função ideal para captação de vídeo. Para desactivar o clique do anel de íris, coloque o botão na posição "OFF".

#### BLOQUEIO DO ANEL DE ÍRIS

Se usar o bloqueio do anel de íris quando a abertura estiver definida como A, ela será fixada em A. Esta função será útil quando pretende alterar o valor de abertura através da câmara (Fig.2). Se usar o bloqueio do anel de íris quando a abertura estiver em qualquer configuração de abertura diferente de A, o anel de íris poderá ser girado da abertura máxima para a mínima. Esta função será útil quando pretende alterar o valor de abertura através do anel de íris na objetiva (Fig.3).

#### ENCAIXE DE TRIPÉ E COLAR

No momento da compra, esta objetiva está com a Capa de Proteção encaixada. Para usar o Encaixe de Tripé, remova a Capa de Proteção e monte o Encaixe de Tripé que está incluído.

#### MONTAGEM DO ENCAIXE DE TRIPÉ

1. Puxe a Capa de Proteção para removê-la diretamente (Fig.4).
  2. Solte o Botão de fixação do Encaixe de Tripé, alinhe o indicador superior do Encaixe de Tripé com a posição REMOVE e insira-o diretamente (Fig.5).
  3. Alinhe o indicador da objetiva com o indicador do Encaixe de Tripé e aperte o Botão de fixação do Encaixe de Tripé (Fig.6).
- Quando desejar voltar a prender o colar à objectiva siga procedimento anterior ao contrário.
  - Por favor, não ponha o colar na posição REMOVE, excepto quando o remover ou o pretender colocar, porque a objectiva pode desprender-se inadvertidamente e cair. Lembre-se também de apertar o colar para impedir a objectiva de girar sem o querendo.
  - Quando a objectiva está montada na câmara, o colar não pode ser removido da objectiva.
  - Este produto é compatível com o sistema Arca Swiss. Por favor assegure-se de que está aparafusado e fixo correctamente. Este produto não foi concebido para grampos tipo-alavanca. Existem alguns grampos tipo- alavanca que não podem ser fixos firmemente e com segurança. (Fig.7)
  - Por favor assegure-se de que estão sempre fixos dois parafusos para segurança (fornecidos), para que o grampo Arca Swiss não caia. Aparafuse os parafusos de segurança com a chave sextavada de acordo com o indicado nas Figuras 8.

#### REMOÇÃO DO ENCAIXE DE TRIPÉ

Solte o Botão de fixação do Encaixe de Tripé, alinhe o indicador superior do Encaixe de Tripé com a posição REMOVE e puxe-o para removê-lo diretamente.

#### CAPA DE PROTEÇÃO

A Capa de Proteção é um acessório, que vem com esta objetiva e serve para proteger o encaixe vasio do tripé quando é mesma é utilizada para fotografar à mão, o que também melhora o seu manuseamento nesta situação. Para acoplar este acessório é necessário remover o adaptador de tripé. De seguida e de acordo com a Fig.9, alinhe a marca da Capa de Proteção com a marca na objetiva. De seguida ajuste a capa na objetiva até estar segura.

- Não segure na objetiva apenas pela Capa, pois a mesma pode sair fazendo com que a objetiva caia das mãos.

#### CORREIA DE TRANSPORTE AO OMBRO

Por favor prenda a correia como mostrado na Figura 10.

#### SUPORTE PARA O FILTRO

Esta objectiva têm um suporte para filtros, o que permite colocar uma folha de filtro na traseira da objectiva.

1. Desenhe a forma da figura da placa guia utilizando um marcador permanente e corte a forma com uma tesoura (Por favor corte a silhueta da figura.) (Fig.11).
  2. Deslize a alavanca de ajustes para a esquerda (fig.12).
  3. Insira o filtro no suporte, e deslize a alavanca de ajuste para a direita de forma a fixar o filtro (Fig.13).
- Por favor tenha cuidado para evitar arranhões e dedadas no filtro.
  - Por favor mantenha a alavanca de ajuste virada para a direita, quando não estiver a utilizar o filtro.
  - Ao inclinar a objectiva permite-lhe remover o filtro seja mais facilmente (Fig.14).

#### TAMPA FRONTAL

Para remover a tampa, apertar as patilhas superior e inferior da tampa frontal e puxar para fora da lente. Para fixar a tampa, alinhar as patilhas superior e inferior como mostrado e deslize a tampa até que pare (Fig.15).

Esta tampa frontal tem duas ranhuras para armazenar os filtros de corte.

1. Com a parte de trás da tampa virada para cima, empurrar suavemente para fora e para baixo na saliência para abrir a ranhura do filtro (Fig.16).
  2. Deslize o filtro na direcção indicada até parar (Fig.17).
  3. Empurre suavemente para fora e depois levante o seu dedo e a ranhura do filtro fecha-se automaticamente (Fig.18).
- Não armazenar filtros nas ranhuras dos filtros durante longos períodos de tempo.

#### CUIDADOS BÁSICOS E ARMAZENAMENTO

- Evite quaisquer choques ou a exposição a temperaturas excessivas ou à humidade.
- Para armazenamento por um longo período de tempo, escolha um local fresco e seco, de preferência bem ventilado. Para evitar danificar a cobertura da objectiva, mantenha-a fora do alcance da naftalina ou de produtos similares.
- Não utilize diluentes, benzina ou outros produtos de limpeza orgânicos para remover a sujidade ou as dedadas dos componentes

da objectiva. Limpe com um pano macio e humedecido ou com um tecido próprio para limpeza de lentes.

- A objetiva tem uma estrutura resistente a pó e salpicos de água. Embora esta construção resistente permita que a objetiva seja usada sob chuva leve, não é o mesmo que ser à prova de água, portanto, evite o contacto da objetiva com grandes quantidades de água. Frequentemente é impraticável consertar o mecanismo interno, os elementos da objetiva e os componentes elétricos se os mesmos forem danificados por água.
- As mudanças bruscas de temperatura podem causar condensação ou embaciar a superfície da objectiva. Quando entrar num quarto aquecido vindo dum exterior frio, é aconselhável conservar a objectiva no estojo até que a sua temperatura se aproxime da temperatura ambiente.

#### ESPECIFICAÇÕES TÉCNICAS

|                                            |         |
|--------------------------------------------|---------|
| Construção da Objectiva (grupos/elementos) | 15 – 19 |
| Ângulo de cobertura                        | 114.2°  |
| Abertura Mínima                            | F 16    |
| Distância Mínima de Focagem                | 30 cm   |

|                                           |                    |
|-------------------------------------------|--------------------|
| Razão de ampliação máxima                 | 1 : 11.9           |
| Dimensões (Diâmetro Máximo x Comprimento) | Ø 101.4 x 149.9 mm |
| Peso                                      | 1.170 g            |

- As dimensões e o peso incluem a L-Mount

- مواد التنظيف العضوية لإزالة بصمات الأصابع أو الأصابع من عناصر العدسة وتنظيفها باستخدام قطعة قماش ناعمة أو رطبة أو نسيج عدسة.
- تتميز العدسة بهيكل مقاوم للغبار والرذاذ. على الرغم من أن هذا يسمح باستخدام العدسة في المطر الخفيف ، إلا أنه لا يعني بأنها مقاومة للماء ، لذا يرجى منع تنثر كميات كبيرة من الماء على العدسة. غالبًا ما يكون غير عملي إصلاح الآلية الداخلية وعناصر العدسة والمكونات الكهربائية في حالة تلفها بالمياه.
- قد تتسبب الحرارة المفاجئة في تكثيف المياه أو الضباب في الظهور على سطح العدسة، عند دخول غرفة دافئة قادمة من البرد في الهواء الطلق، فمن المستحسن الحفاظ على العدسة في حالة درجة حرارة لحرارة الغرفة.

|                            |                    |
|----------------------------|--------------------|
| التكبير                    | 1 ; 11.9           |
| الإبعاد<br>(القطر x الطول) | ∅ 101.4 × 149.9 mm |
| الوزن                      | 1170 غرام          |

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| بناء العدسة               | 15 – 19 |
| زاوية الرؤية              | 114.2"  |
| الحد الأدنى للفتحة        | F 16    |
| الحد الأدنى مسافة للتركيز | 30 cm   |

- المواصفات الفنية
- و يشمل الأبعاد والوزن تركيب L.
- لا تحتوي المواد الزجاجية المستخدمة في العدسة على الرصاص والزرنيخ الخطيرين بيئياً.

شكراً لك على شراء عدسة سيجما. يُرجى قراءة دليل التعليمات هذا بعناية لفهم وظائف العدسة وطريقة تشغيلها واحتياطات التعامل معها بشكل صحيح، والاستمتاع بالتقاط الصور.

تحذير - السلامة و الاحتياطات

- لا تنتظر مباشرة إلى الشمس من خلال العدسة. قد يؤدي القيام بذلك إلى إتلاف العين أو فقدان البصر.
- لا تترك العدسة في ضوء الشمس المباشر دون ربط غطاء العدسة ، سواء كانت العدسة مثبتة بالكاميرا أم لا. سيمنع ذلك العدسة من تركيز أشعة الشمس ، مما قد يتسبب في نشوب حريق.
- شكل الحامل والأجزاء المحيطة به معقدة للغاية. يرجى توخي الحذر عند التعامل معها حتى لا تسبب إصابة.
- يرجى تحديد حامل ثلاثي القوائم قوي قادر على دعم هذه العدسة. إذا لم يكن الحامل ثلاثي القوائم قويًا بدرجة كافية ، فقد يتسبب ذلك في سقوط العدسة.
- تحتوي هذه العدسة على مغناطيس مدمج. يرجى إبعاده عن الأجهزة الطبية مثل أجهزة تنظيم ضربات القلب بمقدار 5 سم على الأقل لأنه قد يؤثر سلبيًا عليها.
- يرجى عدم وضع بطاقات الائتمان التي تحتوي على شريط مغناطيسي (أو أي شيء آخر حساس لمجال مغناطيسي) بالقرب من العدسة حيث قد يؤدي ذلك إلى إتلاف البيانات المخزنة على البطاقة.

وصف الأجزاء (الشكل 1)

- ① غطاء أمامي
- ② لسان الغطاء الأمامي
- ③ فتحة الترشيع
- ④ حلقة التركيز
- ⑤ مفتاح مؤشر التركيز
- ⑥ زر آيه اف ل (AFL)
- ⑦ مفتاح MFL
- ⑧ مفتاح حلقة نقر الفزحية
- ⑨ حلقة الفزحية
- ⑩ مأخذ ثلاثي القوائم (مُزَقِّق)
- ⑪ مفتاح قفل حلقة ايريس
- ⑫ الحامل
- ⑬ حامل مرشح
- ⑭ تثبيت الرافعة
- ⑮ براغي سدادات أمان (قطعتين)
- ⑯ مفتاح سداسي
- ⑰ غطاء واقٍ (مُثَبَّت على العدسة)
- ⑱ لوحة دليل

الحذر

في الكاميرات حيث يتم التحكم في تصحيح انحراف العدسة عن طريق "تشغيل" أو "إيقاف" في قائمة الكاميرا ، يرجى ضبط جميع وظائف تصحيح الانحراف على "تشغيل" (تلقائي).

الربط بجسم الكاميرا

- يرجى الرجوع إلى دليل تعليمات الكاميرا للحصول على تفاصيل حول كيفية توصيلها أو فصلها عن جسم الكاميرا.
- على سطح حامل العدسة ، هناك إصمالات كهربائية. يُرجى توخي الحذر عند التعامل معها نظرًا لأن الخدوش أو القذارة قد تسبب تلفًا أو أضرارًا.

التركيز

للتشغيل التلقائي للتركيز، اضبط وضع زر تشغيل الكاميرا في العدسات إلى وضع "AF" (الشكل 5-1) و إذا كنت ترغب في التركيز يدويًا، اضبط زر التشغيل للكاميرا في العدسة إلى وضعية "MF"، ويمكن ضبط التركيز عن طريق تحويل حلقة التركيز (الشكل 4-1).

— يرجى الرجوع إلى دليل تعليمات الكاميرا للحصول على تفاصيل حول تغيير طريقة التركيز الكاميرا.

زر آيه اف ل

- سيؤدي الضغط على زر AFL (الشكل 6-1) أثناء تشغيل التركيز البؤري التلقائي إلى إيقاف التركيز البؤري التلقائي (قفل التركيز البؤري التلقائي/وظيفة إيقاف التركيز البؤري التلقائي).
- في بعض الكاميرات ، لا يعمل زر AFL.
- يمكن لبعض هياكل الكاميرا التكيف مع وظيفة زر AFL ، لذا يرجى التحقق من تفاصيل دليل تعليمات الكاميرا.

مفتاح MFL

- يمكنك تعطيل عملية حلقة التركيز بضبط مفتاح MFL (الشكل 7-1) على "LOCK".
- في العادة، اضبطه على الوضع المعاكس لـ "LOCK".

حلقة الفزحية (الشكل 9-1)

- يشتمل على حلقة فزحية مفيدة لتعدي قيمة فتحة العدسة أثناء وضع فتحة العدسة أثناء الوضعية التلقائية و وضعية التعريض البؤري.
- راجع دليل تعليمات الكاميرا لمعرفة كيفية ضبط العرض.
- في بعض الكاميرات ، لا تعمل حلقة الفزحية.

مفتاح حلقة نقر الفزحية (الشكل 8-1)

من الممكن تحديد تنشيط / إلغاء تنشيط نقرة حلقة الفزحية ، وستكون هذه الوظيفة فعالة لتصوير الأفلام و لإلغاء تنشيط نقرة حلقة الفزحية ، اضبط المفتاح على زر الإيقاف.

مفتاح قفل حلقة ايريس

- إذا كنت تستخدم مفتاح قفل حلقة ايريس عند ضبط فتحة الكاميرا على أ. سيتم تثبيتها على أ. ستكون هذه الآلية مفيدة عند ضبط وحدة قياس الضوء في التصوير الفوتوغرافي عبر الكاميرا (الشكل 2).
- إذا كنت تستخدم مفتاح قفل حلقة ايريس عندما تكون فتحة الكاميرا على أي إعداد للفتحة بخلاف أ، فلا يزال بإمكانك تدوير حلقة الفتحة من الحد الأقصى إلى الحد الأدنى للفتحة. ستكون هذه الآلية مفيدة عند ضبط وحدة قياس الضوء في التصوير الفوتوغرافي عبر الكاميرا عبر حلقة ايريس (الشكل 3).

مأخذ ثلاثي القوائم

عند الشراء، تكون هذه العدسة مزودة بغطاء واقٍ. عند استخدام مأخذ ثلاثي القوائم، قم بإزالة الغطاء الواقٍ وتركيب مأخذ ثلاثي القوائم المُزَقِّق.

تركيب مأخذ ثلاثي القوائم

- اسحب الغطاء الواقٍ بشكل مستقيم لإزالته (الشكل 4).
  - قم بفك مِقْبَض التثبيت الخاص بمأخذ ثلاثي القوائم، وقم بمحاذاة المؤشر العلوي لمأخذ ثلاثي القوائم مع وضع REMOVE (إزالة)، ثم أدخله بشكل مستقيم (الشكل 5).
  - قم بمحاذاة مؤشر العدسة مع مؤشر مأخذ ثلاثي القوائم، ثم أحكم ربط مِقْبَض التثبيت الخاص بمأخذ ثلاثي القوائم (الشكل 6).
- يدور مأخذ ثلاثي القوائم بحرية عند فك مِقْبَض التثبيت، مما يسهل تعديل الاتجاه الأفقي والعودي للناشئة.
  - باستثناء أوقات التركيب أو الفك (الإزالة): لا تقم بمحاذاة المؤشر العلوي لمأخذ ثلاثي القوائم مع وضع "REMOVE" (إزالة). قد يتسبب هذا في انفصال العدسة عن مأخذ ثلاثي القوائم وسقوطها. بالإضافة إلى ذلك، لضمان عدم دوران مأخذ ثلاثي القوائم دون قصد، يرجى استخدامه عادةً مع إحكام ربط مِقْبَض التثبيت جيدًا.
  - عند تركيب العدسة على الكاميرا ، لا يمكن إزالة طوق الحامل ثلاثي القوائم من العدسة.
  - هذا المنتج متوافق مع مشبك مقبض لمسمار لولبي Arca Swiss. يرجى التأكد من أنه تم تثبيته بإحكام. هذا المنتج غير مصمم لمشابك نوع الرافعة. هناك بعض المشابك رافعة المتاحة

التي لا تصلح بحزم وأمان (الشكل 7).

- يرجى التأكد من أن مسامير سدادة الأمان (الموردة) ثابتة دائمًا بحيث لا يسقط المشبك Arca Swiss .
- كما هو موضح في (الشكل 8) ، يرجى إرفاقهم بثقوب سدادة الأمان باستخدام المفتاح السداسي.

إزالة مأخذ ثلاثي القوائم

- قم بفك مِقْبَض التثبيت الخاص بمأخذ ثلاثي القوائم، وقم بمحاذاة المؤشر العلوي لمأخذ ثلاثي القوائم مع وضع REMOVE (إزالة)، ثم اسحبه بشكل مستقيم لإزالته.

الغطاء الواقٍ

- بما أنه ضروري (الغطاء الواقٍ) يأتي مع هذه العدسة لغرض حماية جزء الإرفاق لمقبس ترايبود ، وتحسين اللمس عندما يتم تثبيت العدسة باليد من أجل إرفاق (الغطاء الواقٍ) بالعدسة ، قم بإراحة المقبس ثلاثي القوائم يجب إزالة ، ثم ، كما هو موضح في الشكل 9 وضع موقع العلامة على (الغطاء الواقٍ) إلى نفس العلامة على العدسة بعد ذلك أدفع الغطاء مباشرة على العدسة حتى يتم ربطه.
- يرجى عدم حمل العدسة التي تحمل جزء الغطاء الواقٍ بمعزل أثناء تعليق الغطاء ، فقد يؤدي ذلك إلى انخفاض العدسة.

حزام كتف

- يرجى ربط حزام الكتف في الحماله حسب الموصوف في الرسم الشكل 10.

حامل المرشح

- تحتوي هذه العدسة على حامل مرشح يمكنه إرفاق مرشح ورقة بالجزء الخلفي من العدسة.
- 1. تتبع شكل لوحة الدليل باستخدام علامة دائمة رقيقة وقطعها بواسطة المقص (يرجى قطع على طول الخط الخارجي). (الشكل 11).
- 2. حرك ذراع التثبيت إلى اليسار (الشكل 12).
- 3. أدخل المرشح داخل حامل المرشح ، وحرك ذراع التثبيت إلى اليمين لتثبيت المرشح (الشكل 13).
- يرجى توخي الحذر لتجنب بصمات الأصابع والخدوش على المرشح.
- يرجى الحفاظ على ذراع التثبيت إلى اليمين عندما لا يكون مرشح الورقة قيد الاستخدام.
- إمالة العدسة يُمكن من إزالة المرشح بسهولة (الشكل 14).

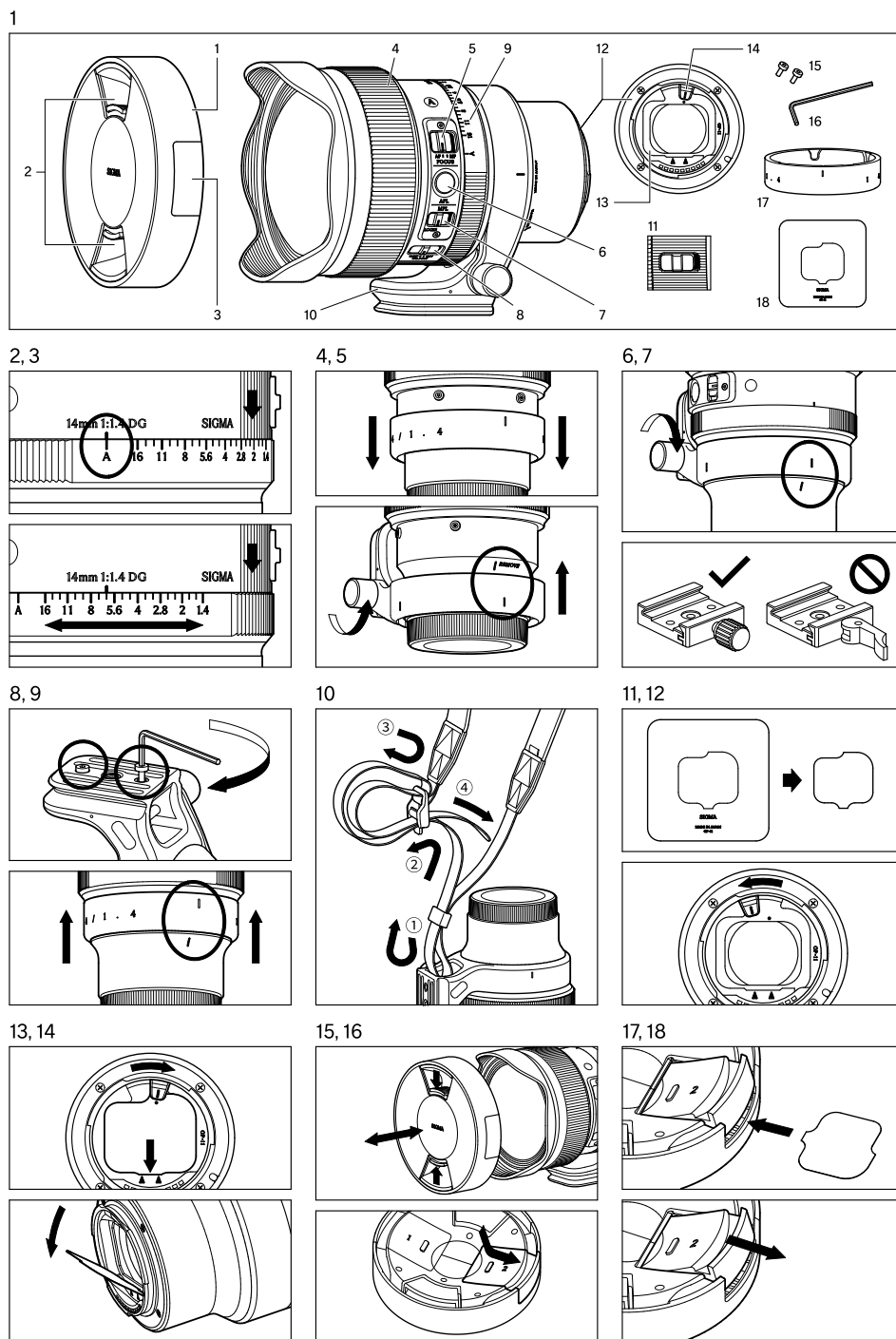
الغطاء الأمامي

- لإزالة الغطاء، اضغط على لسان الغطاء الأمامي العلوي والسفلي واسحب بعيدًا عن العدسة. لوضع الغطاء مرة أخرى، قم بمحاذاة علامتي لسان الغطاء العلوية والسفلية كما هو موضح وحرك الغطاء حتى يتوقف (الشكل 15).
- يحتوي الغطاء الأمامي على فتحتي مرشح لوضع مرشحات القطع.
- 1. من خلال توجيه الجزء الخلفي من الغطاء لأعلى، ادفع برفق للخارج وللأسفل على التواء المرتفع لفتح فتحة المرشح (الشكل 16).
- 2. حرك المرشح في الاتجاه الموضح حتى يتوقف (الشكل 17).
- 3. ادفع للخارج برفق ثم ارفع إصبعك وستغلق فتحة المرشح تلقائيًا (الشكل 18).
- لا تقم بتخزين المرشحات في فتحات المرشح لفترات طويلة من الزمن.

الرعاية الأساسية والتخزين

- تجنب أي هزة أو صدمة أو التعرض إلى درجة حرارة عالية أو منخفضة للغاية أو إلى الرطوبة.
- للتخزين الطويل الأمد، اختيار مكان بارد وجاف، ويفضل أن يكون مكان فيه نهوية جيدة، لتجنب الأضرار التي قد تلحق بطلاء العدسة، الاعتماد من مبيدات العثة أو غاز النفتالين.
- لا تستخدم مواد التنظيف العضوية أو البنزين أو غيرها من

الشكل 1-18



 EN: Disposal of Electric and Electronic Equipment in Private Households.  
 Disposal of used Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems).

This symbol indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be collected separately for the recycling of electrical and electronic equipment. If the new products are purchased, this product might be handed over to the distributor or the collection system of waste electrical and electronic equipment eventually. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product or components of this product. If this product is disposed illegally, it might cause a possibility of penalties. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you have purchased the product.

DE: Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten aus privaten Haushalten.  
Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten (Anzuwenden in der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit entsprechend geregelter Abfall- Sammelsystem).  
SIGMA unterstützt den Umweltschutz. Diese Produkt und die enthaltenen Zubehörteile erfüllen die Anforderungen der WEEE-Richtlinie. Bitte bewahren Sie diese Information auf. Dieses Symbol weist auf die getrennte Rücknahme elektrischer und elektronischer Geräte in EU-Ländern hin. Bitte werfen Sie das Gerät nicht in den Hausmüll. Informieren Sie sich über das in Ihrem Land gültige Rücknahmesystem und nutzen Sie dieses zur Entsorgung. Batterien und Akkus sollten separat entsorgt werden.

FR: Elimination des Déchets d'Equipements Electriques et Electroniques ménagers.  
(Applicable dans l'Union Européenne selon les dispositions particulières de chaque Etat membre).  
Ce symbole inscrit sur le produit ou sur l'emballage, le mode d'emploi et la carte de garantie indique que le produit ne doit pas être éliminé avec les autres déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte agréé des Déchets d'Equipements Electrique et Electroniques en fin de vie. En cas d'achat d'un produit neuf de remplacement, il peut être laissé au point de vente ou remis à un point de collecte agréé. En vous assurant que ce produit sera éliminé correctement, vous aiderez à lutter contre l'impact négatif pour l'environnement et la santé humaine qui résulterait d'un mode d'élimination inapproprié. Le non respect de ces dispositions peut entraîner une amende.

NL: Inzamelen van electronische apparatuur voor huishoudelijk gebruik.  
Inzamelen van electronische apparatuur (van de toepassing in de EU en andere Europese landen met een gescheiden afval systeem). Dit symbool geeft aan dat dit product niet als huishoudelijk afval mag worden behandeld. In plaats hier van zal het apart worden verzameld voor hergebruik van elektrische- en elektronische apparatuur. De producten die aan het einde van hun levensduur zijn dient u in te leveren bij de leverancier of bij het afval inzamelstation voor elektrische apparatuur. Indien u dit product op de juiste- / voorgeschreven wijze weggooit help u hiermee het milieu te sparen en voorkomt u dat schadelijke stoffen van dit product, of van de gebruikte onderdelen, de gezondheid van mens en dier kunnen schaden. Wanneer dit product illegaal wordt gedumpt kunnen boetes worden gegeven. Voor meer informatie voor hergebruiken van dit product kunt u contact opnemen met uw lokale afval scheidingsstation of bij de winkel waar u het apparaat gekocht heeft.

ES: Disposición de equipamiento eléctrico y electrónico en casa privadas.  
Disposición de uso de equipamiento eléctrico y electrónico (Aplicable en la Unión Europea y otros países con sistemas de recolección separados).  
Este símbolo indica que este producto no debe ser tratado como otros residuos de uso general. Los equipos eléctricos y electrónicos deben reciclarse por separado y de manera correcta. Puede existir la posibilidad de devolver sus productos a su distribuidor habitual cuando adquiera un nuevo producto que sea de tipo equivalente o realice las mismas funciones, o depositarlos en los puntos de recogida municipales. Depositando este producto correctamente, UD ayuda al tratamiento adecuado de los productos reciclables y previene los efectos potencialmente negativos para el medioambiente y la salud, que podrían verse afectada por un incorrecto reciclado del producto. Si este producto es depositado de forma ilegal puede ser causa de penalización. Para más información sobre reciclar este producto, por favor contacte con el ayuntamiento de su ciudad, el servicio de basuras o la tienda donde compro su producto.

IT: Smaltimento domestico dei rifiuti elettrici ed elettronici.  
Smaltimento dei rifiuti elettrici ed elettronici (Per gli Stati UE e dell'Europa con raccolta differenziata dei rifiuti).  
Il simbolo indica che questo prodotto non deve essere considerato un normale rifiuto domestico. Perciò deve essere raccolto separatamente, in modo da permettere il riciclo dei suoi componenti elettrici ed elettronici. Quando si sostituisce con un nuovo prodotto, deve essere consegnato al distributore o al centro di raccolta per lo smaltimento dei rifiuti elettrici ed elettronici. Assicuratevi che il prodotto sia smaltito correttamente, aiuterete a prevenire negative conseguenze per l'ambiente e per la salute umana, che potrebbero essere causate dal suo inappropriato smaltimento. Se questo prodotto è smaltito contrariamente a quanto prescrive la legge, si può andare incontro a sanzioni.

SV: Hantering av elektriskt och elektroniskt hushållsavfall.  
Hantering av förbrukad elektrisk och elektronisk utrustning, gällande EU och övriga europeiska länder med separata uppsamlings-system.  
Denna symbol betyder att denna produkt ej skall hanteras som vanligt hushållsavfall. Istället skall den lämnas till närmaste återvinningsstation. Genom att lämna in denna produkt på korrekt sätt, hjälper du till att förhindra skador på människa och miljö, som annars kunnat uppstå vid normal sophantering. Om din utrustning har lätt urtagbara batterier eller ackumulatorer, var vänlig lämna in dem enligt lokala föreskrifter. Återvinning hjälper till att spara våra naturtillgångar. För mer detaljerad information om återvinning av denna produkt, vänd Dig till ortens miljökontor eller till din handlare.

DA: Bortskaffelse af elektrisk/elektronisk udstyr i private husholdninger.  
Bortskaffelse af kasseret elektrisk & elektronisk udstyr (Gælden-de for lande indenfor EU og andre europæiske lande med separat indsamlingsordning).  
Dette symbol betyder, at udstyret ikke bør behandles som almindeligt husholdningsaffald. I stedet skal det afleveres på et godkendt indsamlingssted for behandling og genanvendelse af elektronisk udstyr. Ved at bortskaffe dette produkt på korrekt måde, sikrer du at affaldet behandles korrekt og genbruges i størst muligt omfang. Herved forhindres en evt. negativ miljømæssig og sundhedsmæssig effekt der kunne opstå ved forkert behandling af affaldet. Hvis udstyret indeholder batterier eller akkumulatorer der nemt kan tages ud, bør disse behandles separat i henhold til de lokale regler. Genbrug af materialer hjælper med at bevare de naturlige ressourcer. Hvis du ønsker mere detaljerede oplysninger om genbrug af dette produkt, kan du kontakte de lokale myndigheder, den lokale renovationsvirksomhed eller den forretning hvor du har købt produktet.

PT: Eliminação doméstica dos equipamentos eléctricos e electrónicos.  
Eliminação de equipamento eléctrico e electrónico usado (aplicável na União Europeia e noutros países da Europa com sistemas de recolha de lixo separados).  
O símbolo acima indica que o produto não deve ser tratado como lixo doméstico. Em vez disso, deve ser separado para reciclagem de equipamento eléctrico e electrónico. Se adquirir novos produtos, esta câmara deve ser entregue ao distribuidor ou a um sistema especializado de recolha de lixo. Assegurando a correcta eliminação destes equipamentos, ajudará a prevenir consequências negativas para o ambiente e para a saúde humana causadas por uma inapropriada manipulação dos componentes deste produto. Se a eliminação for feita de forma ilegal, poderá dar lugar a eventuais penalizações. Para informação mais detalhada acerca da reciclagem deste produto, contacte os serviços camarários ou a loja onde adquiriu o mesmo.

 EN: The CE Mark is a Directive conformity mark of the European Community (EC).  
DE: Die CE-Kennzeichnung ist eine Konformitätserklärung des Herstellers, die dokumentiert, daß das betreffende Produkt die Anforderungen von EG-Richtlinien einhält.  
FR: Le label CE garantit la conformité aux normes établies par la Communauté Européenne.  
NL: Het CE teken is een aanduiding voor de Europese Gemeenschap (EC).  
ES: El logotipo CE es una directiva de conformidad con la Comunidad Europea (CE).  
IT: Questo è il marchio di conformità alle direttive della comunità Europea (CE).  
SV: CE-märket betyder att varan blivit godkänd av EU:s gemensamma kvalitetsnorm.  
DA: CE-mærket er i overensstemmelse med de gældende regler i EU.  
PT: A marca CE garante a conformidade com as normas estabelecidas pela Comunidade Europeia.  
SIGMA (Deutschland) GmbH  
Carl Zeiss Str. 10/2, D 63322 Rödermark, F.R.GERMANY

Sales: 06074 / 865 16 0  
Service: 06074 / 865 16 65  
Support: 06074 / 865 16 88  
E-Mail: info@sigma-foto.de

 To users in the UK (excluding Northern Ireland)  
UK Importer: The following importer description applies to products imported into the UK directly by SIGMA Imaging (UK) Ltd.  
SIGMA Imaging (UK) Ltd.  
1 Little Mundells, Welwyn Garden City, Hertfordshire, AL7 1EW

 This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

 Australian RCM

| 只适用于中国 产品中有害物质的名称及含有的信息表 镜头                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                   |      |    |    |        |      |       |     |      |     |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|----|--------|------|-------|-----|------|-----|------|
|                                                                                                                                                                                | 部件名称                                                                                                                                                              | 有害物质 |    |    |        |      |       |     |      |     |      |
|                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                   | Pb   | Hg | Cd | Cr(VI) | PBBs | PBDEs | DBP | DEHP | BBP | DEHP |
|                                                                                           | 外壳(金属部件)                                                                                                                                                          | X    | ○  | ○  | ○      | ○    | ○     | ○   | ○    | ○   | ○    |
|                                                                                                                                                                                | 基板部件                                                                                                                                                              | X    | ○  | ○  | ○      | ○    | ○     | ○   | ○    | ○   | ○    |
|                                                                                                                                                                                | 机械部件                                                                                                                                                              | X    | ○  | ○  | ○      | ○    | ○     | ○   | ○    | ○   | ○    |
| <br> | 注 1: ○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超过电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。<br>X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。<br>注 2: 以上未列出的部件, 表明其有害物质含量均不超过电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。 |      |    |    |        |      |       |     |      |     |      |
|                                                                                                                                                                                | 10 或 5 图形含义: 此标识是适用于在中国境内销售的电子信息产品的环保使用期限。此产品使用者只要遵守安全和使用的注意事项, 从生产之日起的十年或五年期间不会对环境污染, 也不会对人身和财产造成重大影响。                                                           |      |    |    |        |      |       |     |      |     |      |

制造商: 株式会社适马 日本神奈川县川崎市麻生区栗木 2-8-15 号  
进口商: 适马贸易(上海)有限公司  
上海市长宁区番禺路 222 弄 35 号 3 号楼(上生新所 16 楼)102 室 邮寄包裹请  
填写 202 室  
售后服务: 400-852-8080 代表: 021-6233-1086  
或登录适马中国官方主页 www.sigma-photo.com.cn 2026 年 2 月印刷

μT-Kernel (μT-License)  
JP: 本製品は、トロンフォーラム(www.tron.org)のμT-Licenseに基づきμT-Kernelソースコードを利用しています。  
EN: This Product uses the Source Code of μT-Kernel under μT-Li-cense granted by the TRON Forum (www.tron.org).  
DE: Dieses Produkt verwendet den Quellcode von μT-Kernel unter μT-Li-cense, der vom TRON-Forum (www.tron.org) gewährt wurde.  
FR: Ce produit utilise le code source de μT-Kernel sous licence de μT-Li-cense accordé par le TRON Forum (www.tron.org).  
NL: Dit product gebruikt de broncode van μT-Kernel van μT-Li-cense verleend door het TRON forum (www.tron.org).  
ES: Este producto utiliza el código fuente de μT-Kernel bajo μT-Li-cense otorgado por el Forum TRON (www.tron.org).  
IT: Questo prodotto utilizza il Codice Sorgente di μT-Kernel sotto μT-Li-cense concesso da TRON Forum (www.tron.org).  
SV: Denna produkt använder källkoden för μT-Kernel under μT-Li-cens som garanteras av TRON-Forum (www.tron.org).  
DA: Dette produkt anvender kildekoden fra μT-Kernel med μT-Li-cense udstedt af TRON Forum (www.tron.org).  
SC: 该商品使用TRON Forum (www.tron.org) 授权的 μT-Li-cense 下 μT-Kernel 的源代码。  
TC: 本產品使用TRON Forum (www.tron.org) 授予的 μT-Li-cense 下的 μT-Kernel 原始碼。  
KR: 이 제품은 트론 포럼 (www.tron.org)에서 부여한 μT-Li-cense에 있는 μT-Kernel 소스 코드를 사용합니다.  
RU: Данный продукт использует исходный код μT-Kernel по лицензии TRON Forum, предоставленной TRON Forum (www.tron.org).  
PT: Este produto utiliza o código-fonte μT-Kernel sob a licença μT-Li-cense, concedida pelo TRON Forum (www.tron.org).  
AR: يستخدم هذا المنتج مصدر μT-kernel بموجب μT-Li-cense التجارية الممنوحة من قبل منتدى ترون (www.tron.org)

# ART 14mm F1.4 DG

## Caution note

45

製品のお問い合わせは...

シグマ カスタマーサポート部 フリーコール: 0120-9977-88  
(携帯電話をご利用の方は 044-989-7436 にご連絡ください)  
〒215-8530 神奈川県川崎市麻生区栗木2丁目4番16号  
サポート・インターネットページアドレス  
[sigma-global.com/jp/support/](http://sigma-global.com/jp/support/)



サポート・メールアドレス  
[info@sigma-photo.co.jp](mailto:info@sigma-photo.co.jp)

株式会社シグマ 本社:  
〒215-0033  
神奈川県川崎市麻生区栗木2丁目8番15号  
インターネットホームページアドレス [sigma-global.com/jp/](http://sigma-global.com/jp/)

Sigma Corporation  
2-8-15 Kurigi, Asao-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 215-0033 Japan  
[sigma-global.com/en/](http://sigma-global.com/en/)

Made in Japan / 日本製造

45PM26101